

No.

平成24年度使用

中学校 教科用図書 調査研究報告

平成23年7月

小田原市教科用図書採択検討委員会

平成24年度使用中学校教科用図書 採択について

	種目	臨時会,定例会で候補に挙げたもの(順不同)			現行	数	教科書会社名(順不同)
1	国語(国語)				東書	5	東書 学校図書 三省堂 教育出版 光村図書
2	国語(書写)				光村	6	東書 大日本 学校図書 三省堂 教育出版 光村図書
3	地理				帝国	4	東書 教育出版 帝国書院 日文
4	地図				帝国	2	東書 帝国書院
5	歴史				清水	7	東書 教育出版 清水書院 帝国書院 日文 自由社 育鵬社
6	公民				清水	7	東書 教育出版 清水書院 帝国書院 日文 自由社 育鵬社
7	数学				東書	7	東書 大日本 学校図書 教育出版 啓林館 教研出版 日文
8	理科				東書	5	東書 大日本 学校図書 教育出版 啓林館
9	音楽(一般)				教育出版	2	教育出版 教育芸術
10	音楽(器楽)				教育芸術	2	教育出版 教育芸術
11	美術				光村	3	開隆堂 光村 日文
12	保健体育				学研	4	東書 大日本 大修館 学研
13	技術				開隆堂	3	東書 教育図書 開隆堂
14	家庭				開隆堂	3	東書 教育図書 開隆堂
15	英語				東書	6	東書 開隆堂 学校図書 三省堂 教育出版 光村

発行者の略号	東書	学図
書名	新しい国語	中学校 国語
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実は図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ、生徒が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」についての教材の内容及び言語活動例は適切に取り上げられているか</p> <p>⑪「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の教材例は適切に取り上げられているか</p> <p>⑫読書に親しむ態度を養うための配慮及び目的に応じた読書のための教材の提示が適切であるか</p>	<p>①おおむね踏まえている。</p> <p>②各領域の指導事項が網羅されている。</p> <p>③日本語の変遷に触れるなど「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」について触れ、日常生活に必要な国語の力の育成を目指した言語活動にも配慮されている。巻末に「学びを支える言葉の力」として実用的・論理的・創造的な言葉の使い方が具体的に例示されている。</p> <p>④おおむね配慮されている。</p> <p>⑤「漢字道場」として練習問題形式で掲載されていたり、文法について既習内容のまとめがあったりするなど、配慮されている。</p> <p>⑥メディアについての文章を取り上げるなど、今日的な題材を取り上げている。</p> <p>⑦古典教材に関連した絵巻の写真掲載、名画の比較、生態系、環境問題についての文章を扱うなど工夫が見られる。</p> <p>⑧同じテーマで複数の教材が掲載されるなど、比較しながら読むことができるよう工夫されている。</p> <p>⑨古典文法など、上級学校の学習につなげるための配慮が伺える。</p> <p>⑩おおむね適切に取り上げられている。</p> <p>「書く」「話す・聞く」では具体的例を挙げながら見やすく掲載され生徒が興味を持ちそうな言語活動が用意されている。</p> <p>⑪生徒が童話として親しんだ「伊曾保物語」から入り、興味を持たせている。有名な古典のほかに、言葉の変遷に関する文章を取り上げ、また「最後の一句」など近代文学の名作も取り上げている。</p> <p>⑫3か所に取り上げられ、概ね適切である。</p> <p>「読書案内」で実際の本の表紙が写真版で掲載されており、量的にもジャンルのにも豊富に紹介されている。</p> <p>神奈川や小田原・真鶴に関する題材を扱った「トロッコ」が掲載されている。</p>	<p>①おおむね踏まえている。</p> <p>②大單元ごとに、「読むこと」の他、「話す・聞く」「書く」などのコラムが設けられている。</p> <p>③古典教材の前後に、現代文による解説が取り入れられ、学習の導入や発展がしやすく工夫されている。</p> <p>④読み物教材の主人公が中学生の年代に適して心情に迫りやすい。</p> <p>⑤各單元末に「ついた力を確かめよう」として、学習の確認ができるようねらいが提示されている。</p> <p>⑥比較的短時間で読める作品が多く取り上げられている。環境や福祉、平和など、今日的な題材を取り上げている。</p> <p>平和教材を生徒の興味関心が持てる歌詞やショートショートで提示している。</p> <p>⑦読書教材には、画家や写真家の随筆、建築家の説明文、有名絵画が題材として使われるなど美術科との関連がみられる。</p> <p>生物について扱った説明文や、地図やグラフを利用した教材が取り入れられている。</p> <p>⑧「情報と表現」という情報活用についての単元が設定されており、配慮されている。</p> <p>⑨古語、古典文法など高校での学習につなげるための配慮がなされている。</p> <p>言語の学習として発展教材が用意されている。</p> <p>「読むこと」の教材では、〔習得〕〔活用〕〔探求〕と段階を追った発展的な読みを示している。</p> <p>⑩おおむね適切に取り上げられている。</p> <p>「話す・聞く」のスピーチではコメントマップを紹介し、他者のアドバイスを広く取り入れる活動例を掲載している。</p> <p>⑪タイトルの付け方に工夫が見られる。</p> <p>教材の最後には、古典を学習するうえでの基本的な内容が簡潔にまとめられている。</p> <p>小学校での音読学習を踏まえた教材が使われていたり、古典に関連する現代文も併せて掲載されていたりして、導入や発展の部分に工夫がみられる。</p> <p>⑫読み物教材の分量が豊富で、生徒の読書活動が広がるよう工夫されている。</p> <p>具体的な本の紹介のページはないが、関連した図書への興味を持てる教材が取り上げられている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①本文、基礎編、資料編の3部からなりおおむね適切である。</p> <p>②各単元は「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域を関連させたものと「言語事項」で構成されており、分量と配分は適切である。</p> <p>③おおむね適当である。</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されている。</p>	<p>①本文と言語の学習の2部からなりおおむね適切である。</p> <p>②各単元は「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域を関連させたものと「言語事項」で構成されており、分量と配分は適切である。</p> <p>③おおむね適当である</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①「脳の働きを目で見よう」「図表を使って伝えよう」など、文章と図表との関連について考えさせる教材がある。</p> <p>②1年の活字が2・3年より大きいなど工夫している。</p> <p>ゝ・言などの字体に生徒が書くとき間違えないよう、手書きに近い書体の工夫がされている。</p> <p>③図版や文章等は見やすく割付している。</p>	<p>①「見えるという事」「隠れた世界を知る」など、文章と図表との関連について考えさせられる教材がある。</p> <p>②おおむね適切である。</p> <p>③図版や文章等は見やすく割付している。</p>

発行者の略号 書名	三省堂 中学生の国語	教出 伝え合う言葉
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実は図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ、生徒が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」についての教材の内容及び言語活動例は適切に取り上げられているか</p> <p>⑪「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の教材例は適切に取り上げられているか</p> <p>⑫読書に親しむ態度を養うための配慮及び目的に応じた読書のための教材の提示が適切であるか</p>	<p>① おおむね踏まえている。</p> <p>② 各領域の指導事項が網羅されている。学びを広げるための資料編が分冊になっている。</p> <p>③ 初めに伝統的な言語文化を取り上げるなど工夫が見られる。「高瀬舟」など近代の名作も取り上げている。別冊の「学びを広げる」では言葉の資料集として言葉に関する内容が豊富に丁寧に見やすく提示されている。</p> <p>④おおむね適切である。読み物教材の主人公が中学1年生にふさわしい年代である作品が多い。</p> <p>⑤一人で学ぶ、みんなで学ぶ、学びを振り返るという構成になっている。各単元末の「漢字を使いこなそう」では、小学校で学習した漢字を表現に使いたいという提示の仕方でも表現を練習問題の形式で定着が確認できる。「言葉のレッスン」として、文法や中学校で学ぶ漢字の読み・慣用句・類義語対義語等が問題形式でまとめて掲載されている。</p> <p>⑥特に資料編では写真を多用し、生徒の興味・関心の高まりに配慮している。</p> <p>⑦「鑑賞文を書こう」では美術科との関連性が見られる。</p> <p>⑧「討論ゲームをしよう」では相手（他者）の意見を受け入れる姿勢が明示されている。</p> <p>⑨「学びの道しるべ」で学習の視点を提示している。</p> <p>⑩後ろの「確かめよう」で、具体的な言語活動例が示されている。「スピーチをしよう」「1枚レポートを書こう」などでは具体的例を手順に追って見やすく提示している。</p> <p>⑪おおむね適切である。声に出して読む際の留意点を明確に提示し、且つ作品が見やすく掲載されている。各教材の最後には、古典を学習するうえでの基本的な内容が簡潔にまとめられている。</p> <p>⑫各読みものの教材の最後に「私の本棚」として、著者の他の作品や関連ある本を、写真版で見やすく掲載してある。「読むこと」教材のあとに関連する本の紹介が載せられ、別冊の「資料編」にもおすすめの本が提示されている。「トロッコ」「神奈川沖浪裏」といった神奈川や小田原・真鶴に関する題材が掲載されている。</p>	<p>①おおむね踏まえている。</p> <p>④ 各領域の指導事項が、順に並んでいる。</p> <p>⑤ 表紙、表紙の裏、中扉「言葉とは何か」、裏表紙「言葉が人を奮い立たせる」など、言葉に関する内容が、読み物教材だけでなく他のページにも生徒にはっきりとわかるよう提示されている。</p> <p>④読み物教材や伝統文化や文化と言語の後に、「みちしるべ」で教材の目標が、「ここが大事！」では学習する内容についての詳しい視点が、設けられている。</p> <p>⑤教材の終わりごとに、この教材で学ぶ漢字の他に、関連した漢字や小学校六年で学んだ漢字がまとめられ、その都度学習できるようになっている。</p> <p>⑥メディア、報道などについて触れ、著名人の作品を取り上げている。「言葉がつなぐ世界遺産」では、世界遺産についての教材が掲載されている。</p> <p>⑦「言葉がつなぐ世界遺産」では、美術科・社会科との関連性が見られる。「言葉の上達は競技を上達させる」では、保健体育科との関連性が見られる。</p> <p>⑧「聞き方入門」では「聴くこと」の大切さをはっきりと提示している。</p> <p>⑨「読む」の教材では、課題が「確かめよう」「考えよう」と段階的に提示され、さらに「ここが大事」の箇所でも詳しく解説するなど、工夫されている。</p> <p>⑩二人一組で話し合う、グループで役割分担する、感想を交流させるなど、さまざまな学習形態が例示されている。</p> <p>⑪落語や狂言、コミックとの関連を解説する文章などを古典教材に取り入れるなど、楽しさ面白さを感じさせる工夫がされている。</p> <p>⑫「言葉のとびら」では補充教材として読み物教材が豊富に掲載されている。教材のあとに、関連する本の紹介がなされている。「蜘蛛の糸」では、芥川の他作品で小田原真鶴に関連する作品「トロッコ」「蜜柑」の書名が掲載されている。「トロッコ」は補充教材として巻末に作品が掲載されている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①本編と別冊資料編の2冊からなりおおむね適切である。</p> <p>②各単元は「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」（説明）「読むこと」（文学）の各領域を関連させたものと「言語事項」で構成されており、分量と配分は適切である。</p> <p>③おおむね適当である。</p> <p>④体裁がよく、単元扉に学習のねらいが質問形式で書かれ、生徒が楽しみながら学習し使いやすいように配慮されている。</p>	<p>①本文と付録の2部からなりおおむね適切である。</p> <p>②各単元は「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「伝統文化と言語」で構成されており、分量と配分は適切である。</p> <p>③おおむね適当である。</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①「食感のオノマトペ」「一枚レポートを書こう」など、文章と図表との関連について考えさせられる教材がある。</p> <p>②おおむね適切である。</p> <p>③図版や文章等は見やすく割付している。</p>	<p>①「自分の頭で考える」「写真と言葉が生み出す世界」「情報を選び効果的に伝えるには」など、文章と図表との関連について考えさせられる教材がある。</p> <p>②おおむね適切である。</p> <p>③図版や文章等は見やすく割付している。</p>

<p>発行者の略号</p>	<p>光村</p>	
<p>書名</p>	<p>国語</p>	
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ、生徒が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いが適切であるか</p> <p>⑩「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」についての教材の内容及び言語活動例は適切に取り上げられているか</p> <p>⑪「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の教材例は適切に取り上げられているか</p> <p>⑫読書に親しむ態度を養うための配慮及び目的に応じた読書のための教材の提示が適切であるか</p>	<p>① おおむね踏まえている。</p> <p>② 領域の指導事項が網羅されている。</p> <p>③おおむね図られている。 「季節の言葉」で生活の中に生きる様々な言葉が紹介されている。</p> <p>④おおむね適切である。</p> <p>⑤各単元末の「漢字を確認しよう」では、小学校で学習した漢字の確認や単元での漢字が練習問題の形式になっており、漢字の定着が確認できる。 「漢字に親しもう」でも小学校6年で学習した漢字や常用漢字を書き込める形式で豊富に掲載されている。</p> <p>⑥インターネットに関する作品を取り上げるなど、おおむね配慮がなされている。 「シカの『落ち穂拾い』」では宮城県牡鹿半島が題材にあげられている。 「雪とパイナップル」ではチェルノブイリ原発の事故にまつわる話が題材にされており、更には国境を越えた人の持つ真心・希望・命等が主題に描かれた作品で興味を持って学習できる。 「江戸からのメッセージ」は、江戸時代の生活に見られるエコが題材にされ、興味深く読み込める。</p> <p>⑦短歌に詠みこまれた内容と調和する有名な美術作品を、挿絵として載せている。 「大根は大きな根？」に理科との関連性が見られる。 「江戸からのメッセージ」にも美術・技術家庭科との関連性が見られる。 「シカの『落ち穂拾い』」では美術・理科等との関連性が見られる。 「書く」では「次につなげよう」で他教科との関連を提示している。</p> <p>⑧読み物教材において「学習の窓」で様々な視点から作品が読み取れることなどを紹介している。</p> <p>⑨資料として、学習を広げるページが作られている。 巻末「学習を広げる」の資料や付録で発展的作品が掲載されている。</p> <p>⑩話す・聞く、書くについて特に言語活動の充実を図れるよう工夫されている。 各教材末に「言葉を広げる」「次につなげる」など具体的視点を提示して。</p> <p>⑪歌舞伎や浄瑠璃などの古典芸能に触れている。 俳句の解説が丁寧になされ、近代文学の名作を取り上げるなどの工夫が見られる。 声に出して読むことをきちんと押さえてあり、且つ、各教材の最後には古典を学習するうえでの基本的な内容が簡潔にまとめてられている。</p> <p>⑫資料として本の紹介のページがあるほか、単元の終わりに関連本を挙げている。 「読書案内」や「資料 1年生にお勧めの本」では実際の本の表紙が写真版で掲載されており、量的にもジャンルのにも豊富に紹介されている。</p>	
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①本文、文法、漢字に親しもう、学習を広げるの4部からなりおおむね適切である。</p> <p>②各単元は「読むこと」に絞ったものが各学年1単元、それ以外は、複数領域を関連させた単元で構成されたおり、分量と配分は適切である。</p> <p>③おおむね適当である。</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されている。</p>	
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①「大根は大きな根」「流水とわたしたちのくらし」「調べたことを報告しよう」など、文章と図表との関連について考えさせられる教材がある。</p> <p>②おおむね適切である。</p> <p>③図版や文章等は見やすく割付している。</p>	

発行者の略号	東書	大日本
書名	新しい書写	中学校書写
<p>内 容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いが適切であるか</p> <p>⑩毛筆と硬筆の教材例の提示及び用筆、配列など基礎的な事項に関する教材例について適切に取り扱われているか</p> <p>⑪楷書・行書・漢字・仮名の分量とその配分は適切であるか</p> <p>⑫文字文化や社会生活との関連を図った教材例は適切に配列されているか</p>	<p>① 主体的に学習に取り組むために、各ページに自己評価欄が設けられている。</p> <p>② 学習指導要領の目標である「伝え合う力」を養うための例として、地域のふれあいマラソン大会を取り上げ、様々な伝え合いの方法が示されている。</p> <p>③ 漢字の成り立ちや、用具・用紙の出来るまでの工程、仮名文字が生まれた経緯など、文字に関連するものの「伝統・文化」が示されている。</p> <p>③ 「伝統や文化に関連して」、表紙の裏に「文字と、文字を書いてきた人々」が示されている。</p> <p>④ 1年生用では、小学校の既習の文例を硬筆の手本として示されている。</p> <p>⑥ 硬筆手本の文例として、「国際宇宙ステーション」について示され、社会的な状況を意識させている。</p> <p>⑥ 電子メールをとりあげ、社会的な状況を捉えさせている。</p> <p>⑦ 横書きの例として、2・3年生では、理科のノートの効果的な取り方が示され、他教科にも目を向けさせている。</p> <p>⑨ 1年生用の目次に2・3年生での学習の見通しができるための記述がなされ、系統性を意識させている。</p> <p>⑩ 用筆について、二色使いで示されている。</p> <p>⑫ 学習したことを、総合的な学習での職場訪問で、訪問前から訪問後のまとめのあらゆる過程において生かせるように示されている。</p> <p>⑫ 社会生活との関連を図った教材として、宅配便伝票の書き方や、検定試験の願書の書き方について示されている。</p>	<p>① 各教材のはじめに、それぞれで学ぶ「ねらい」が示されている。</p> <p>② 学習指導要領にある「国語に対する認識」に関連して、「目的や用途にあわせた書体や筆記具を選ぶこと」が示されている。</p> <p>③ 「言語活動」に関連して、書写の学習を振り返って、日常生活と書写について友人と話し合う活動が示されている。</p> <p>④ 小学校から中学校までの漢字を一覧表として示し、さらに楷書と行書の比較がされている。</p> <p>④ 1年生用では、「自分の名前」を書くことから扱われている。</p> <p>④ 2・3年生用では、発展教材として、「古典の文字を学ぶこと」が示されている。</p> <p>⑥ 社会的状況を反映した題材として、「世界遺産」が、示されている。</p> <p>⑥ 硬筆手本の文例として、「宇宙ステーション」や「ボランティア」、また毛筆手本として「緑を守れ」が示され、社会的な状況を意識させている。</p> <p>⑦ 「消しゴムはんこを作る」では、美術と関連した内容が示されている。</p> <p>⑨ 発展的な学習の取り扱いとして、1年生用では、好きな言葉を身の回りから探して書く学習が、2・3年生では、自分の言葉を書く学習が示されている。</p> <p>⑨ 楷書から行書への変化が分かるよう、筆順や点、画が示されている。</p> <p>⑩ 硬筆、毛筆ともに筆順番号が示されている。</p> <p>⑪ それぞれの分量が豊富であり、特に1年生では楷書が多く取り上げられている。</p> <p>⑫ 「文字文化について考えよう」で、二千年札をはじめとして、身の回りの様々な例が示されている。</p> <p>⑫ 社会生活との関連を図った教材として、宅配便伝票の書き方や、横書きの手紙の形式が示されている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 目次のページに全体の流れがわかるようになっている図があり、系統性が示されている。</p> <p>② 各内容の分量が豊富である。</p> <p>③ やや多い</p> <p>④ 1年生用と2・3年生用に分冊されている。</p> <p>④ 漢字から仮名への変化がわかるような工夫が示されている。</p> <p>④ 教科書そのものにテキストとして書き込めるようなスペースが設けられている。</p> <p>④ お手本が半紙の大きさになっている。</p> <p>④ 「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています。」と表記されている。</p>	<p>① 各学年の目次のページに、学年としての学習のねらいが示されている。</p> <p>② 各内容の分量が豊富である。</p> <p>③ やや多い。</p> <p>④ 1年生用と2・3年生用に分冊されている。</p> <p>④ 教科書そのものにテキストとして書き込めるようなスペースが設けられている。</p> <p>④ 「カラーユニバーサルデザインに配慮して作られた。」と表記されている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 始筆・送筆・終筆が、「トン・スー・ピタッ」という擬音語で示されている。</p> <p>① 使用する筆記具がマークで示されている。</p> <p>① キャラクターを登場させ、学習活動のねらいが示されている。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p>	<p>① 始筆・送筆・終筆が、「トン・スー・トン」という擬音語で示されている。</p> <p>① 使用する筆記具がマークで示されている。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p>

発行者の略号	学図	三省堂
書名	中学校書写	中学生の書写
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩毛筆と硬筆の教材例の提示及び用筆、配列など基礎的な事項に関する教材例について適切に取り扱われているか</p> <p>⑪楷書・行書・漢字・仮名の分量とその配分は適切であるか</p> <p>⑫文字文化や社会生活との関連を図った教材例は適切に配列されているか</p>	<p>① 主体的に学習に取り組むために、自己評価で振り返りができるような欄が設けられている。</p> <p>② 学習に取り組むための、学習目標が各教材のポイントとして、示されている。</p> <p>③ 道徳教育の充実に関連して、原稿用紙の書き方の模範例で、「ボランティアに参加して」が示されている。</p> <p>④ 1年生では、「書く」、2年生では「書く、深める」、3年生では「書く、生かす」というように、発展させている。</p> <p>⑤ 各教材で「書こう」から「練習してみよう」へ、そして「書いてみよう」と発展させながら学習させている。</p> <p>⑥ 硬筆手本の文例として、「循環型社会」や、「地球温暖化」について示され、社会的な状況を意識させている。</p> <p>⑦ 「自分の印を作ろう」では、美術と関連した内容が示されている。</p> <p>⑧ 各学年での硬筆文例が、その学年で学習する国語の教科書に掲載されている文例で示されている。</p> <p>⑨ 目次の部分で、3年間の学習の見通しができるよう示されている。</p> <p>⑩ 用筆について、二色使いで示されている。</p> <p>⑪ 毛筆において、中心線や、点画のバランスなどが示されている。</p> <p>⑫ 「書写を生活に生かそう」の中で、壁新聞や、手紙、宅配便の伝票の書き方などが示されている。</p> <p>⑬ 「体験活動」に関連して、「職業体験」での依頼状の書き方を文例として示されている。</p> <p>⑭ 「文字文化」との関連を図った教材として、板書のときの姿勢やチョークの持ち方が示されている。</p>	<p>① 「自ら進んで学習に取り組む」に関連して、各教材の学習課題を見つけ、解決するために、「考えよう・話し合おう」から「まとめよう」「確かめよう」という流れが設定されている。</p> <p>① 「主体的に学習に取り組む」ために、各教材の「観点」や「比べるときの視点」が示されている。</p> <p>② 「伝え合う力」について、様々な場面の写真や、メモの取り方などが示されている。</p> <p>③ 豊かな情操と道徳心を培うという観点から、1年では「心を届けよう」や、2・3年では「感謝の気持ちを伝えよう」が取り上げられ、また、毛筆の楷書の模範例として「思いやり」が示されている。</p> <p>④ 1年生の導入として、「自分の字をよりよくしていこう」が示され、学習前と学習後の変化が提示されている。</p> <p>⑤ 学習前と学習後に同じ文例を書かせている。</p> <p>⑥ 宇宙ステーションでの書写の様子が写真で示され、社会的な状況を意識させている。</p> <p>⑥ 手紙の模範例として、差出人の住所に「神奈川県小田原市」が示されている。</p> <p>⑦ 社会科の授業ノート例が文例として、示されている。</p> <p>⑧ 資料編で様々な内容がとりあげられている。</p> <p>⑨ 楷書から行書への変化を、速く書くためにはという視点により、示されている。</p> <p>⑩ 用筆について、二色使いで示したり、毛筆においては、中心線や、点画のバランス、半紙に書くための工夫などが示されている。</p> <p>⑪ 国・場面を問わず、様々な「文字を書く」人々の写真が示されている。</p> <p>⑫ 社会生活との関連を図った教材として、願書の書き方や、ポスター・黒板の書き方が示されている。</p> <p>⑬ 「体験活動」に関連して、「職業体験」でのお礼状の書き方が文例として示されている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 1年生では、「書く」、2年生では「書く、深める」、3年生では「書く、生かす」というように配列されている。</p> <p>④ 1年生から3年生までが1冊で編集されている。</p> <p>④ 教科書そのものにテキストとして書き込めるようなスペースが設けられている。</p> <p>④ 書き初め用の手本では、厚手の用紙が使用されている。</p> <p>④ 「カラーユニバーサルデザイン機構の指導のもと、色覚に対する配慮をしています。」と表記されている。</p>	<p>① 1年生では「原稿用紙の使い方」や「レポートの書き方」など形式的なことを、2・3年生では、それらを利用して工夫させるような教材が示されている。</p> <p>③ 概ね適切である。</p> <p>④ 1年生用と2・3年生用に分冊されている。</p> <p>④ 硬筆において、教科書がそのままワークブックとして利用されている。</p> <p>④ 「カラーユニバーサルデザインに配慮して編集しています。」と表記されている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① キャラクターを登場させ、学習活動のねらいを示させている。</p> <p>① 使用する筆記具がマークで示されている。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p>	<p>① 中学生のイラストにより、ワンポイントアドバイスを行っている。</p> <p>① 使用する筆記具がマークで示されている。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p>

発行者の略号	教出	光村
書名	中学書写	中学書写
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩毛筆と硬筆の教材例の提示及び用筆、配列など基礎的な事項に関する教材例について適切に取り扱われているか</p> <p>⑪楷書・行書・漢字・仮名の分量とその配分は適切であるか</p> <p>⑫文字文化や社会生活との関連を図った教材例は適切に配列されているか</p>	<p>① 「自ら進んで学習に取り組む」ために、自分と教科書を比べ、学習課題を見つけるよう示されている。</p> <p>① 「主体的に学習に取り組む」ために、「振り返ろう」という自己評価をする場面が設けられている。</p> <p>② 「伝え合う力」について、「目的や必要に応じて書こう」では、どのような点で注意が必要かを、話し合う場面が設定されている。</p> <p>③ 「伝統や文化」に関連して、2・3年生用で、文字の変遷が示されている。</p> <p>④ 1年生用の毛筆の導入として、筆使いを二色で表すとともに、筆圧にも意識を向けさせるよう示されている。</p> <p>⑤ 各教材で「試し書き」と「まとめ書き」の学習が設けられている。</p> <p>⑤ 楷書と行書の比較表が示されている。</p> <p>⑦ 美術と関連した内容が取り上げられている。</p> <p>⑨ 各学年での硬筆文例が、その学年で学習する国語の教科書に掲載されている文例で示されている。</p> <p>⑨ 各学年ともに、「1年間のまとめ」や「補充教材」が示され、3年生では、学習の成果をいかすための選択課題が設けられている。</p> <p>⑩ 毛筆において、中心線や、点画のバランス、運筆のための、矢印、筆順が示されている。</p> <p>⑪ 行書が豊富である。</p> <p>⑫ 1年生用の初めの部分「目的に合わせて書こう」で、目的や、方法、ふさわしい筆記具の選択などが示されている。</p> <p>⑫ 「体験活動」に関連して、「職業体験」でのお礼状の書き方が文例として示されている。</p>	<p>① 「自ら進んで学習に取り組む」ために、「自分の文字を見つめよう」という、自分の文字に近い字例をあげ、直すためのポイントが示されている。</p> <p>① 「主体的に学習に取り組む」ために、「振り返ろう」という自己評価をする場面が設けられている。</p> <p>② 「伝え合う力」について、「効果的に表現する方法」で、書体や筆記用具の選び方などが示されている。</p> <p>③ 「伝統や文化」に関連して、「古文を書こう」が示されている。</p> <p>④ 1年生用の毛筆の導入として、用具の片づけ方が示されている。</p> <p>④ 小学校から中学校までの漢字を、一覧表として示し、さらに楷書と行書の比較ができるようになっている。</p> <p>⑥ 東京スカイツリーや、エコバックなどが示され、社会的な状況を意識させている。</p> <p>⑥ 手紙の模範例として、差出人の学校名に「小田原市立」が示されている。</p> <p>⑦ 「ノートのまとめ方」では、社会科のノートを文例として、示されている。</p> <p>⑨ 3年間の学習活動を「ホップ・ステップ・ジャンプ」としてまとめ、さらに、生活に生かせるよう「広げよう」という学習で示されている。</p> <p>⑩ 毛筆において、中心線や、点画のバランス、運筆のための、矢印、筆順が示されている。</p> <p>⑩ 用筆について、色の濃淡、穂先の向きなどが示されている。</p> <p>⑩ 毛筆における楷書と行書の違いを、2色使いで重ね合わせたり、見開きで比べたりできるように示されている。</p> <p>⑫ 「文字文化」について、各学年で「コラム」により、扱われている。</p> <p>⑫ 「体験活動」に関連して、「職業体験」での依頼状・お礼状の書き方が文例として示されている。</p> <p>⑫ 社会生活との関連を図った教材として、願書の書き方や、宅配便伝票の書き方などが示されている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 各学年の目次のページに、学年としての学習のねらいが示されている。</p> <p>① 目次のページに書写学習の構図が示されている。</p> <p>② 各内容の分量が豊富である。</p> <p>③ やや多い</p> <p>④ 教科書そのものにテキストとして書き込めるようなスペースが設けられている。</p> <p>④ 1年生用と2・3年生用に分冊されている。</p> <p>④ 「この教科書は、カラーユニバーサルデザインに配慮しています。」と表記されている。</p>	<p>① 初めに、学習の3年間の見通しが、漫画と目次により示されている。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p> <p>④ 教科書そのものにテキストとして書き込めるようなスペースがある。</p> <p>④ 1年生から3年生までが1冊で編集されている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 中学生のイラストにより、ワンポイントアドバイスを行っている。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p>	<p>① キャラクターを登場させ、ワンポイントアドバイスを行っている。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p>

発行者の略号 書名	東書	教出
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩諸資料に基づいて多面的・多角的に考察するために、社会的事象に関する基礎的な知識や技能等を習得させるよう配慮されているか</p> <p>⑪思考力・判断力・表現力等の能力育成について配慮されているか</p> <p>⑫統計その他の資料は、最新のもので信頼性があり、生徒の発達段階に即しているか</p>	<p>新しい社会 地理</p> <p>①「地理にアクセス」や「えんぴつマーク」で現代社会における課題や問題点を取り上げられ、教育基本法にある「主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与すること」に関連して、学習した内容を実生活に生かし、より良い社会について考え行動するための手立てが取られている。</p> <p>②「日本の諸地域」では、地理的事象のみならず、歴史や伝統も取り上げ、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深めるための工夫が見られる。</p> <p>③「身近な地域の調査」では実際に自分で調査する内容を取り上げ、体験活動が行える手立てがある。また、調査した内容をまとめたり話し合ったりする内容があり、言語活動の充実も図られている。</p> <p>④概ね良好である。</p> <p>⑤各単元に「確認」があり、その単元で学習した内容を生かしながら、再確認する工夫がなされている。また、難解な用語に関して、巻末に用語解説があり、自学自習しやすくなっている。</p> <p>⑥「地理にアクセス」では各単元に関する現代社会の具体的事例や問題点を取り上げ、生徒の興味関心を高める工夫がなされている。</p> <p>⑦環境問題や自然地理学、食文化、各地域の言語などが取り上げられ、家庭科や英語、特に理科との関連性が見られる。</p> <p>⑧概ね良好である。</p> <p>⑨「えんぴつマーク」で、各単元の既得知識を生かした発展的な発問があり、発展的な学習が行える手立てがある。</p> <p>⑩「地理スキルアップ」において、地理学習に必要なスキルを習得させると共に、実際に情報を集め、資料を作成し、その資料から読み取れることや考えさせる等の発問があり、社会的事象に関する基礎的な知識や技能等を習得できる手立てがある。</p> <p>⑪各章の末尾にある「学習をふり返って」では、話し合いや、説明する等の発問があり、思考力・判断力・表現力等の能力育成の手立てがある。</p> <p>⑫最新の統計資料が使われており、おおむね良好である。</p>	<p>中学社会 地理 地域にまなぶ</p> <p>①「幅広い知識と教養」に関連して、世界および身近な地域の調査において、主題に向かって学習を深めていく内容の工夫がみられる。</p> <p>②「基礎的な知識及び技能」「自ら進んで学習に取り組む意欲」に関しては、単元後に「学習のまとめと表現」および「地球から世界を考えよう」等を連続して構成しており、内容の確認と社会問題への解決へ学習を深めていく工夫がなされている。</p> <p>③「読み解こう」「トライ」によって学習内容をまとめるなど、言語活動を中心とした学習の工夫がなされている。</p> <p>④概ね良好である。</p> <p>⑤「学習のまとめと表現」により、学習を積み重ねていく工夫がなされている。また、巻末の用語解説によって自学自習をしやすくする工夫がなされている。</p> <p>⑥「地球から世界を考えよう」「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題を考えよう」において、図表やグラフ、写真資料とともに、生徒が興味を持つ主題が提供されている。</p> <p>⑦世界各地の気候との関連から、理科、家庭科に関連する題材が盛り込まれ、他教科との立体的な学習を積み重ねていく工夫がなされている。</p> <p>⑧概ね良好である。</p> <p>⑨「学習のまとめと表現」「トライ」において習熟に応じた学習の工夫がなされている。</p> <p>⑩「学習のまとめと表現」及び「地球から世界を考えよう」「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題を考えよう」において、社会的事象に関する諸問題が取り上げられており、様々な視点から社会問題を考察できるよう工夫している。</p> <p>⑪各単元末にある「学習のまとめと表現」及び「地球から世界を考えよう」「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題を考えよう」において、単元で学習した内容に関するトピックスが取り上げられ、思考、判断、表現力の育成に工夫がなされている。</p> <p>⑫最新の統計資料が使われており、おおむね良好である。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①単元ごとに主題が明確に示され、「確認」を通して、系統的・発展的な学習ができる工夫がなされている。</p> <p>②概ね良好である。</p> <p>③概ね良好である</p> <p>④概ね良好である。</p>	<p>①単元ごとに主題が明確に示され、「読み解こう」「トライ」を通して系統的・発展的な学習ができる工夫がなされている。</p> <p>②概ね良好である。</p> <p>③概ね良好である。</p> <p>④概ね良好である。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①概ね良好である。</p> <p>②概ね良好である。</p> <p>③A B版の大きさを生かし、大きい絵図が使用されている。</p>	<p>①概ね適切である。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p>

発行者の略号	帝国	日文
書名	中学生の地理	中学社会 地理的分野
内容	<p>①教育基本法にある「主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与すること」に関連して、「あなたならどうする？」が設けられ、学習したことを基に自らの実生活に生かせるような手立てがなされている。</p> <p>②世界の諸地域の学習において、自然的条件によって異なる人びとの生活を学習できるよう工夫がなされている。</p> <p>③各単元の「チェック&トライ」において、その単元の内容をまとめたり説明することができるように工夫されており、言語活動の充実が図られている。</p> <p>④概ね良好である。</p> <p>⑤「学習のまとめ」が設けられており、基礎基本をくり返し学習できる手立てが取られている。</p> <p>⑥「日本の底力」において現代の社会的状況に関する事例が掲載されており、生徒の興味関心を高める工夫がなされている。</p> <p>⑦「コラム」や「さらに深めよう」において環境問題や食文化について取り上げ、理科や家庭科との関連性が見られる。</p> <p>⑧概ね良好である。</p> <p>⑨世界の諸地域において、「追究」という内容が盛り込まれ、発展的な学習に応じる工夫がなされている。</p> <p>⑩「よりよい社会にむけて」の項目では、世界や日本の諸地域の資料を掲載し、生徒がより良い社会に向けて様々な視点から考察できるように工夫している。</p> <p>⑪各項目に「チェック&トライ」が設けられ、思考力・判断力・表現力等が伸張できる工夫がなされている。</p> <p>⑫最新の統計資料が使われており、おおむね良好である。</p>	<p>①教育基本法にある「主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与すること」に関連して、「私たちにできることを考えよう」の中で社会に参画することが示されている。</p> <p>②「基礎的な教養」に関連して「学習の活用」が設けられ、学習内容の確認ができるよう工夫されている。</p> <p>③「?コーナー」の図版を読み取ったりするコーナーで生徒に多様な言語活動を促す内容になっている。</p> <p>④概ね良好である。</p> <p>⑤章末に「学習のまとめ」が設けられており、基礎基本をくり返し学習できる手立てが取られている。</p> <p>⑥コラム（「世界のいま」と「日本のいま」）で最新的话题を紹介することで世界と日本の現在の姿に対する興味関心を高められるようになっている。</p> <p>⑦「環境+α」で環境問題について取り上げ理科の関連をはかっている。</p> <p>⑧概ね良好である。</p> <p>⑨学習を深める「地理でズームイン」が設けられ、また、学習内容を深める施設を紹介する「でかけよう施設見学」が設けられている。</p> <p>⑩「本コーナー」が設けられていて地理的技能を習得できるとともに、様々な場面で活用する能力を獲得できる。</p> <p>⑪「?コーナー」が設けられていて、図版を読み取るなど、様々な作業学習をすることで、地理的な思考力、判断力、表現力の育成を図ることができる。</p> <p>⑫最新の統計資料が使われており、おおむね良好である。</p>
構成・分量・装丁	<p>①単元の最初に学習内容が示され、「チェック」で学習の確認、「トライ」で発展的学習が明示され、系統的・発展的な学習が出来る手立てがある。</p> <p>②概ね良好である。</p> <p>③概ね良好である</p> <p>④概ね良好である</p>	<p>①単元の最初に「学習課題」が示され、終わりに「学習課題を確かめよう」で学習課題を捉えることができたかを確かめることができるように工夫されている。</p> <p>②概ね良好である。</p> <p>③概ね良好である。</p> <p>④概ね良好である。</p>
表記・表現	<p>①概ね良好である。</p> <p>②概ね良好である。</p> <p>③概ね良好である。</p>	<p>①概ね良好である。</p> <p>②概ね良好である。</p> <p>③概ね良好である。</p>

発行者の略号	東書	帝国
書名	中学校社会科地図	新しい社会科 地図
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩基本図・部分図・資料図などは適切に配列されているか</p> <p>⑪統計、各種の資料は、最新のもので信頼性があり、生徒の発達段階に即しているか</p> <p>⑫地図・絵図・索引などが適切であり、生徒の発達の段階に即しているか</p>	<p>①概ね踏まえている。</p> <p>②多面的・多角的に考察する諸資料を掲載している。</p> <p>③「チャレンジ」で言語活動の充実を図る手立てがとられている。</p> <p>④概ね良好である</p> <p>⑥環境に関する特集ページで野生生物の種の減少などをイラスト、写真を使い取り上げている。</p> <p>⑦自然を扱う諸資料において理科との関連が見られ、衣食住に関連する資料において家庭科との関連が見られる。</p> <p>⑧概ね良好である</p> <p>⑩適切に配列されている</p> <p>⑪概ね良好である</p> <p>⑫適切である。目次が裏表紙に掲載されており、世界地図の下に国名索引があり、生徒が調べやすい工夫がなされている</p>	<p>①概ね踏まえている。</p> <p>②多面的・多角的に考察する諸資料を掲載している。</p> <p>③世界や日本で伝統や文化に関する資料がある。</p> <p>④概ね良好である</p> <p>⑥世界の輸入・資源のページで、エネルギー資源の分布と移動、日本の原子力発電やクリーンエネルギーについて取り上げている。</p> <p>⑦自然を扱う諸資料において理科との関連が見られ、衣食住に関連する資料において家庭科との関連が見られる。</p> <p>⑧概ね良好である</p> <p>⑩適切に配列されている</p> <p>⑪概ね良好である</p> <p>⑫適切である。統計地図ではイラストや色づかいを工夫し特色をつかみやすいように工夫している</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①「基本の地図」「基本の資料」に続き、より詳細な補助資料が掲載され、発展的に調査できるよう配慮されている。</p> <p>②概ね適切である</p> <p>④概ね良好である</p>	<p>①多種多様な地図が掲載され、発展的学習ができるよう配慮されている。</p> <p>②概ね適切である</p> <p>④概ね良好である</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①概ね適切である</p> <p>②概ね適切である</p> <p>③概ね適切である。</p>	<p>①概ね適切である</p> <p>②概ね適切である</p> <p>③概ね適切である。A B版に拡大され、資料が大きく、種類も豊富である。</p>

発行者の略号 書名	東書	教出
<p>内 容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩諸資料に基づいて多面的・多角的に考察するために、社会的事象に関する基礎的な知識や技能等を習得させるよう配慮されているか</p> <p>⑪思考力・判断力・表現力等の能力育成について配慮されているか</p> <p>⑫統計その他の資料は、最新のもので信頼性があり、生徒の発達段階に即しているか</p>	<p>① 内容を踏まえた構成がされている。 「深めよう」で人権・環境・平和などの課題を取り上げたり、「わたしたち歴史探検隊」で将来の身近な地域や平和な社会の実現のために、自分たちができることや意見・考えを発信する事例を示したりしている。</p> <p>② 目標を踏まえた構成がされている。</p> <p>③ 見開き2ページ中、左ページの学習課題に対して、右ページに学習課題がとらえられたか自分の言葉で説明する「確認マーク」を設定し、言語活動の充実を図ろうとしている。 文化財保護の観点から巻頭に日本の世界遺産や国宝を掲載している。巻末におもな史跡を地図で記している。資料中、日本の国宝や世界遺産をマークで明示している。 生徒自ら直接的な活動を通して社会的事象をとらえ、認識が深められるよう「わたしたち歴史探検隊」が6回設けられている。「歴史スキルアップ」と関連付け、表現力を育成することを言語活動の充実を図る観点から重視している。</p> <p>④ 小学校で学んだ歴史上の人物・文化遺産が親しみやすいイラストで示され、歴史の流れを確認できるようにしている。 第1章「歴史のとらえ方」にかかわる内容が12ページあり、時代や年代の表し方の定着を図るため、「確認問題にチャレンジ」を設けている。 基礎的・基本的な内容を選択している。 人名や事項さくいんの他に、「用語解説」が関連するページと併せて記されている。 本時の目標の達成に向けて、学習課題をもたせるため、見開き2ページの左上に学習課題設定に効果的な図版を配置し、吹き出しによる問いかけが付されている。</p> <p>⑤ 開いているページの文章・語句を扱っている他のページを紹介している。</p> <p>⑥ 政治・産業・社会・文化面において適切な資料を取り扱っている。</p> <p>⑧ 概ねよい。</p> <p>⑨ 「歴史にアクセス」「深めよう」で学習を深められるようにしている。</p> <p>⑩ 文献資料が多く掲載されている。 学習に必要な技能を身に付けられるよう「歴史スキル・アップ」を15ヶ所設けている。</p> <p>⑪ 章の終わりに、「この時代の特色をとらえよう」で、各時代の特色を違った方法でとらえさせている。 時代の学習のふりかえりは、地図や年表での確認を含め、自分の言葉で説明するようになっていく。 章の切り替わりを、見開き2ページとし、真ん中より下半分にある年表で2つの時代をつないでいる。年表は世界の動きと関連付けて見ることができるようになっており、我が国の歴史の流れも、政治と経済・社会・文化とに分けられ見やすい。</p> <p>⑫ 概ね生徒の発達段階に即している。</p>	<p>① 内容を踏まえた構成がされている。 「人物から歴史を探ろう」では、人権、平和、環境等に対して各時代に取り組んだ人々の生き方が記載されている。</p> <p>② 目標を踏まえた構成がされている。</p> <p>③ 見開き2ページ中、右ページ「トライ」では学習した内容を整理・表現する場が設けられている。 文化財保護の観点から資料中、日本の国宝や世界遺産、重要文化財をマークで明示している。 身近な地域の歴史を調べる学習方法を取り上げている箇所も多く、校外活動を行う場合のマネーも示している。巻末年表裏面に全国の歴史博物館・郷土資料館を利用するための資料が載せられており、体験活動の充実を意識したつくりになっている。</p> <p>④ 小学校で学んだ人物が示され、人物カード作り、同時代の文化財との関連、時代の分け方や年表に見方につなげている。 日光東照宮の写真があり、小学校の体験学習との関連付けを図っている。 基礎的・基本的な内容を選択している。 本時の目標の達成に向けて、学習課題をもたせるため、見開き2ページの左上に学習課題設定に関連した効果的な図版を配置し、吹き出しによる問いかけが付されている。</p> <p>⑤ 小学校で学習した人物と中学校で新たに登場した人物を囲みで色分けしている。 見開き2ページ、左ページのタイトルの上に、年表が配置され、学習する時代を確認できるようにしている。 開いているページの文章・語句を扱っている他のページを紹介している。</p> <p>⑥ 見開き2ページのタイトルがスローガン、文言の引用等から付けられ、生徒の興味を引くインパクトがある。 政治・産業・社会・文化面において適切な資料を取り扱っている。</p> <p>⑧ 概ねよい。</p> <p>⑨ 「トライ」には、学習の整理のほか新たな課題が設定されており、主体的な学習態度の育成を図っている。</p> <p>⑩ 「読み解こう」では、資料を読み取るための手がかりが○数字で示されていて、資料を読み取る力や思考力の育成に役立つ。</p> <p>⑪ 章の終わりに、時代の特色をとらえられるよう、見開き2ページで、年表、地図、自分なりの言葉で説明していく、まとめが設けられている。さらに、画一的でない各時代のまとめ方が次のページに示されている。 章の切り替わりを、見開き2ページとし、「時代の変化に注目しよう！」を設け、今学習してきた時代と次の時代の資料を比較しながら、時代の転換の様子をとらえさせ、これから学ぶ時代に対する課題意識を高める工夫がされており、これから学習する時代が年表でも示されている。</p> <p>⑫ 概ね生徒の発達段階に即している。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 授業のまとめ、各時代のまとめが統一的に整理されている。</p> <p>② 我が国の歴史と、関連する世界の歴史の分量が概ね適切である。</p> <p>③ 適切である。</p> <p>④ コーナー、マークの説明が目次の下に示されている。 全体的に明るく見やすい。</p>	<p>① 授業のまとめ、各時代のまとめが統一的に整理されている。 「歴史を探ろう」が4つの視点（郷土、資料、人物、世界）からシリーズ化されている。</p> <p>② 我が国の歴史と、関連する世界の歴史の分量が概ね適切である。</p> <p>③ 適切である。</p> <p>④ コーナー、マークの説明が目次の下に示されている。 巻末の2枚の折込み年表を広げると、原始から現代までの歴史が一覧でき、内容も充実している。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 平易な文章で、具体的に記述している。</p> <p>② 重要語句は、フォントを変え、太字にしている。</p> <p>③ 本文と関連した図版（○数字）が大きく載っている。</p>	<p>① 平易な文章で、具体的に丁寧記述し、本文は長めである。</p> <p>② 重要語句は、フォントを変え、太字にしている。</p> <p>③ 本文に照合する図版（○数字）が示されていて、本文との関連性を的確にとらえることができる。</p>

発行者の略号	清水	帝国
書名		
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩諸資料に基づいて多面的・多角的に考察するために、社会的事象に関する基礎的な知識や技能等を習得させるよう配慮されているか</p> <p>⑪思考力・判断力・表現力等の能力育成について配慮されているか</p> <p>⑫統計その他の資料は、最新のもので信頼性があり、生徒の発達段階に即しているか</p>	<p>① 内容を踏まえた構成がされている。</p> <p>② 概ね目標を踏まえた構成がされている。「深める歴史」の中で、資料の読み方や絵画の読み取り、統計資料にあたる方法、フィールドワークの方法を取り上げ、生徒の主體的な学習態度や多面的・多角的に考察する力の育成を図っている。</p> <p>③ 文化財保護の観点から資料中、日本の国宝や世界遺産をマークで明示している。巻末に日本の世界遺産を写真で、教科書に出ていると名や遺跡名、事項に関する場所などを地図で示している。</p> <p>④ 小学校で学習した人物や資料を使って時代ごとのキャッチコピーを考える手順を示している。中学校で我が国の歴史の大きな流れを理解し、各時代の特色をとらえる学習への意識付けを図っている。小学校で学習した人物を折込み年表に書き込めるようにしている。基礎的・基本的な内容を選択している。本時の目標の達成に向けて、学習課題をもたせるため、見開き2ページの左上に学習課題設定に効果的な図版を配置している。右ページに学習課題がとらえられたか「まとめてみよう」「考えてみよう」を設定している。第5章では、「まとめてみよう」から「考えてみよう」「調べてみよう」が増え、特に平和に対する自分の考えがしっかりもてるように配慮している。</p> <p>⑤ 章の最後は、時代の流れ、社会と人々の暮らし、文化の特色、日本と世界の関係について項目別に整理し、時代の特色を自分の言葉で整理する部分を1ページ設定している。開いているページの文章・語句を扱っている他のページを紹介している。</p> <p>⑥ 政治・産業・社会・文化面において適切な資料を取り扱っている。</p> <p>⑧ 概ねよい。</p> <p>⑨ 「深める歴史」を15回設けている。見開き2ページの右ページに所々「深めよう」が設けられており、平和で民主的な国家・社会の形成者として、また主體的に社会の形成に参画していくような態度を養うことをねらっている。</p> <p>⑩ 章の終りに「整理してまとめよう！」が設けられ、最後に時代の特色を自分の言葉で表現する欄が設けられている。</p> <p>⑪ 概ね生徒の発達段階に即している。</p>	<p>① 内容を踏まえた構成がされている。時代末にコラムを設け、自然とのかかわり、人権・福祉・教育などについて現在とのつながりを踏まえ、地理的分野や公民的分野との関連を図っている。</p> <p>② 目標をふまえた構成がされている。外国との関係を扱ったり、今とのつながりを紹介したりするコラムが適宜設けられている。近現代史の学習内容が充実している。</p> <p>③ 伝統や文化に関して、折込で図版を大きく掲載している。文化財保護の観点から、日本の国宝や世界遺産をマークで明示している。「地域調査・まとめ発表マニュアル」は、課題決定から評価まで一連の学習の流れが分かりやすく、チェックポイントも示され、大変参考になる。</p> <p>④ 小学校で学んだ人物のカードが折込まれており、様々な学習のしかたが例示されおり、活用がすぐできるよう工夫されている。基礎的・基本的な内容を選択している。図版の一部を必要に応じて拡大し、資料の着目点を明示している。本時の目標の達成に向けて、学習課題をもたせるため、見開き2ページの左上に学習課題設定に効果的な図版を配置し、吹き出しによる問いかけが付されている。</p> <p>⑤ 見開き2ページ、左ページのはしに印があり、巻頭の年表と照らし合わせて時代を確認できるようにしている。開いているページの文章・語句を扱っている他のページ、特集ページ、資料、コラムを紹介している。見開き2ページ中、右側ページ「チェック」では重要なポイントの確認ができる。「タイムトラベル」のページでは、前の時代との比較がいくつかのポイントで示され、前の時代を振り返って繰り返し学習できるよう工夫している。</p> <p>⑥ 政治・産業・社会・文化面において適切な資料を取り扱っている。</p> <p>⑧ 概ねよい。</p> <p>⑨ 発展的な学習につながるような「歴史の舞台」が9回掲載されたり、見開き2ページ中右ページに「トライ」が設けられたりしている。</p> <p>⑩ 基礎的な技能を身に付けさせるためのコラム「技能をみがく」を設けている。</p> <p>⑪ 全体を通して地図や資料等が豊富である。「歴史に挑戦」や学習のまとめ「トライ」では、諸資料に基づいて考察する力の育成を重視している。章の導入では、著作者がこれから学習する内容のポイントを示し、これから学習する時代の特色について問題意識を高める工夫をしている。章の最後には、時代の特色をとらえられるよう、見開き2ページ中、左ページが地図での確認を含めた学習内容の整理にあてられ、右ページは資料を活用して時代の変化を考えさせ、学習の内容を総合して時代の特色を理由を含めて自分の言葉で表現していく内容となっている。</p> <p>⑫ 概ね生徒の発達段階に即している。似絵でなく源頼朝像（善光寺蔵）を掲載している。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 授業のまとめ、各時代のまとめが統一的に整理されている。</p> <p>② 我が国の歴史と、関連する世界の歴史の分量が概ね適切である。「近代の日本と世界」について細かく項目を設定している。</p> <p>③ 適切である。</p> <p>④ 教科書でのいくつかの決まりが、p.4のもくじの下に記されている。さくいん項目数が多く、ふりがなも付されており、丁寧で探しやすい。巻末には、「国と都道府県」「生活の歴史」「日本の歴史的遺産」が掲載されている。</p>	<p>① 授業のまとめ、各時代のまとめが統一的に整理されている。</p> <p>② 我が国の歴史と、関連する世界の歴史の分量が概ね適切である。</p> <p>③ 適切である。</p> <p>④ 教科書の使い方が丁寧に示されていて、生徒が主體的に学習できるよう工夫されている。人物索引の凡例が細かく示され、ふりがなも付されていて丁寧である。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 平易な文章で、具体的に丁寧に記述され、本文記述は多めである。</p> <p>② 重要語句は、フォントを変え、太字にしている。教科書本文は、読みやすい書体が使われている。</p> <p>③ 本文と関連した図版（□数字）が載っている。本文と関連した資料がわかりやすく載っている。</p>	<p>① 平易な文章で、具体的に記述している。</p> <p>② 重要語句は、フォントを変え、太字にしている。</p> <p>③ 本文に照合する図版（○数字）が示されていて、本文との関連性を的確にとらえることができる。</p>

発行者の略号	日文	自由社
書名		
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いが適切であるか</p> <p>⑩諸資料に基づいて多面的・多角的に考察するために、社会的事象に関する基礎的な知識や技能等を習得させるよう配慮されているか</p> <p>⑪思考力・判断力・表現力等の能力育成について配慮されているか</p> <p>⑫統計その他の資料は、最新のもので信頼性があり、生徒の発達段階に即しているか</p>	<p>① 内容を踏まえた構成がされている。 人権・環境・平和などの課題について、時代を追って正しい認識がもてるよう配慮している。 問題解決に取り組んだ人々の姿や現在の取組を載せている。</p> <p>② 我が国の歴史の背景となる世界の歴史の扱いについて、世界の様子が概観できるよう大項目の最初に「地図で見る世界の動き」を設けている。</p> <p>③ 見開き2ページ中、左ページの学習課題に対して、右ページに学習課題がとらえられたか自分の言葉で説明する「学習課題を確かめよう」を設定し、言語活動の充実を図ろうとしている。 伝統や文化に関して、折込で図版を大きく掲載している。 文化財保護の観点から国宝や世界遺産を明示している。 巻末に仏像や文化財の種類を示している。 大項目ごとに地域調べを見開き2ページで設け、体験的な学習例（具体的な調べ方や学び方）が紹介されている。</p> <p>④ 「歴史のとらえ方」や各大項目の年表で、小学校で学んだ歴史上の人物・文化遺産を再確認できるようにしている。 基礎的・基本的な内容を選択している。 必要な知識や技能が身に付くよう解説コーナーを設定している。 本時の目標の達成に向けて、学習課題をもたせるため、見開き2ページの左上に学習課題設定に効果的な図版を配置し、「?コーナー」による問いかけが付されている。</p> <p>⑤ 見開き2ページの左側ページには、時代と世紀がいつでも確認できるよう工夫している。 開いているページの文章・語句を扱っている他のページ、特集ページを紹介している。</p> <p>⑥ 政治・産業・社会・文化面において適切な資料を取り扱っている。</p> <p>⑧ 概ねよい。</p> <p>⑨ 「歴史を掘り下げる」「先人に学ぶ」などを設定している。</p> <p>⑩ 「キーワード」で重要な語句を解説している。 図版に「?コーナー」を設け、読みとりに必要な視点を与えたり、学習した内容を活用したりする問いかけが設けられている。</p> <p>⑪ 章の導入では、これから学習する時代と前の時代の特色をあらわす資料を比較させ、これから学習する時代の特色について問題意識を高める工夫をしている。 章の最後には、時代の特色をとらえられるよう、見開き2ページ中、左ページが地図での確認を含めた学習内容の整理にあてられ、右ページを、資料からの読み取りや歴史的事象の意味を整理させたり、意義を解釈させたりすることにより、時代の特色をまとめるよう工夫している。 各時代の特色をとらえる他、時代の転換をとらえる学習（「とらえよう！時代の転換」）が設定しており、資料活用の技能・表現、説明する力の育成を図っている。</p> <p>⑫ 概ね生徒の発達段階に即している。</p>	<p>① 内容を踏まえた構成がされている。</p> <p>② 概ね目標を踏まえた構成がされている。 古代の学習において、神話・伝承などにページを割り、当時の人々の信仰やものの見方などに気付かせるよう留意している。</p> <p>③ 道徳教育の充実という点から、内容項目1-(3)に関連したコラム「人物クローズアップ」で伊能忠敬を取り上げている。 コラム「外の目から見た日本」では、多面的・多角的な見方が記されている。 伝統と文化の尊重という点から、コラム「ゴッホと浮世絵」で浮世絵が西洋画に影響を与えたことを取り上げている。 「仏像の見方」が見開き2ページで設けられている。 序章第4節に「地域の歴史を調べる」が設けられ、調査の手順・方法が5ページにわたって記されている。</p> <p>④ 小学校で学んだ歴史上の人物を「人物カードをつくろう」で取り上げている。 見開き2ページ中、左ページの学習課題に対して、右ページに「ここがポイント！」を設け、箇条書きで整理してある。 本時の目標の達成に向けて、学習課題をもたせるため、見開き2ページの左上に学習課題設定に関連した図版を配置している。</p> <p>⑤ 章の終わりに、既習事項が確認できるよう「歴史豆辞典」が設けられ、自分なりに歴史用語をまとめるコーナーもある。</p> <p>⑥ 政治・産業・社会・文化面において適切な資料を取り扱っている。</p> <p>⑧ 概ねよい。</p> <p>⑨ 見開き2ページにコラムが設けられている。「もっと知りたい」が10回、「外の目から見た日本」が5回、「人物クローズアップ」が6回と複数回にわたって掲載されている。歴史上の人物を具体的に紹介しながら、その功績について詳しく触れている箇所がある。</p> <p>⑩ 章の終わりに、「チャレンジしてみよう！」で言葉の意味を100字でまとめる課題が設定されている。</p> <p>⑪ 章のまとめでは、時代比較の問題、人物比較、〇〇の時代だったと200字程度でまとめる「ひとこと」作文、意見交換会の課題が設けられ、言語活動の充実を図りながら時代の特色をまとめるよう工夫している。</p> <p>⑫ 概ね生徒の発達段階に即している。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 授業のまとめ、各時代のまとめが統一的に整理されている。</p> <p>② 我が国の歴史と、関連する世界の歴史の分量が概ね適切である。</p> <p>③ 適切である。</p> <p>④ 教科書の構成と使い方が示されている。 p.12 各時代の色と、教科書の全てにおいて時代の色を同色にしている。</p>	<p>① 授業のまとめ、各時代のまとめが統一的に整理されている。</p> <p>② 我が国の歴史にかかわる内容を丁寧に扱っている。</p> <p>③ 適切である。</p> <p>④ 教科書の構成と特徴が目次の下に示されている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 平易な文章で、具体的に記述している。</p> <p>② 重要語句は、フォントを変え、太字にしている。</p> <p>③ 本文と関連した図版（○数字）が載っている。</p>	<p>① 具体的な文章で記述している。</p> <p>② 重要語句は、フォントを変え、太字にしている。</p> <p>③ 本文と関連した図版が載っている。</p>

発行者の略号	育鵬社	
書名		
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実が図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩諸資料に基づいて多面的・多角的に考察するために、社会的事象に関する基礎的な知識や技能等を習得させるよう配慮されているか</p> <p>⑪思考力・判断力・表現力等の能力育成について配慮されているか</p> <p>⑫統計その他の資料は、最新のもので信頼性があり、生徒の発達段階に即しているか</p>	<p>① 内容を踏まえた構成がされている。 コラムで伝統と文化の尊重や環境の保全、女性の活躍が紹介されている。</p> <p>② 概ね目標を踏まえた構成がされている。 読み物コラム「外国人が見た日本」で、明治時代の日本について多面的・多角的な見方が複数事例紹介されている。 コラム「昭和20年、戦局の悪化と終戦」で、戦争に対する様々な考えや載せられている。 章のはじめに、折込みページの「歴史絵巻」を設け、歴史上の人物イラストとキャラクターの吹き出しを参考にしながら、各時代の大きな流れが概観できるようになっている。</p> <p>③ 伝統や文化に関して、巻頭に「日本の美の形」を設け、時代ごとに代表的な文化遺産を写真掲載し、併せて各時代の文化の特色や文化財保護の観点から守るべき心構えを記載している。巻末に「各地のおもな遺跡・史跡」が地図で示されている。 課題学習で身近な祭りや文化遺産について調べ方やまとめ方、発表方法等が示されている。</p> <p>④ 小学校で学習した歴史人物について、Q&Aカードをつくり、時代の区分に気付かせる課題学習が設けられている。 本時の目標の達成に向けて、学習課題をもたせるため、見開き2ページの左上に学習課題設定に効果的な図版を配置し、吹き出しによる問いかけが付されている。</p> <p>⑤ 章の終わりに、各時代で活躍した人物を中心にしたまとめが設けられている。 開いているページの文章・語句を扱っている他のページを紹介している。</p> <p>⑥ 政治・産業・社会・文化面において適切な資料を取り扱っている。 歴史的な事象に興味を持たせるために「人物コラム」や「なでしこ日本史」「読み物コラム」が設けられ、充実している。</p> <p>⑧ 概ねよい。</p> <p>⑨ 巻末には、時代へのイメージがより確かなるような課題学習「歴史新聞をつくろう」「歴史のロールプレイをしてみよう」が設定されている。</p> <p>⑩ 各時代で重要な出来事や人物を中心に大項目のまとめをしていくようになっている。 章のはじめの折込みページ裏には、「〇〇の世界（時代）へようこそ！」を設け、図版から疑問点を出したり、見方を広げたりする力が付くよう配慮している。 調べ学習にインターネットを役立てるため、ホームページサイトが示されていて、生徒が主体的に情報手段を活用できるよう配慮している。</p> <p>⑪ 章の終わりに学習をふり返り、各時代で重要な役割を果たした人物ベスト5を選び出し、理由をつけて意見交換していく課題や各時代の特色を80字～100字でまとめる課題が設定されていて、言語活動の充実が図られるよう工夫している。</p> <p>⑫ 概ね生徒の発達段階に即している。</p>	
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 授業のまとめ、各時代のまとめが統一的に整理されている。</p> <p>② 我が国の歴史に関する内容と人物について、詳しく扱っている。</p> <p>③ 適切である。</p> <p>④ 教科書の表記が目次の下に示されている。</p>	
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 具体的な文章で記述している。</p> <p>② 重要語句は、フォントを変え、太字にしている。</p> <p>③ 本文と関連した図版が載っている。</p>	

発行者の略号	東書	教出
書名	新しい社会 公民	中学社会 公民 ともに生きる
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実は図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩諸資料に基づいて多面的・多角的に考察するために、社会的事象に関する基礎的な知識や技能等を習得させるよう配慮されているか</p> <p>⑪思考力・判断力・表現力等の能力育成について配慮されているか</p> <p>⑫統計その他の資料は、最新のもので信頼性があり、生徒の発達段階に即しているか</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 教科の目標を踏まえた内容となっている</p> <p>③ 考える学習やグループ学習を取り入れている。</p> <p>④ 言葉などの説明を丁寧に行い、わかりやすい記述となっている。</p> <p>⑤ 章末に「学習を振り返って、みんなで考えよう」を設け、文章にして考えることを求めている。「鉛筆マーク」の課題で振り返りを求めている。</p> <p>⑥ 「一口エピソード」や資料の題材として今日的な問題点を反映した題材が活用されている。</p> <p>⑦ 技術家庭科、理科、数学との関連が図られている。</p> <p>⑧ おおむね良い。</p> <p>⑨ 深める学習や、考える学習、調べ学習について充実しており、生徒が興味をもってさらに発展した学習をしやすような工夫がなされている。</p> <p>⑩ 演習をすすめながら社会的事象に対する知識や技術等を修得させるような工夫がなされている。考えさせる資料やグラフ、図版を載せている。また地域で工夫する例などを紹介している。</p> <p>⑪ 多様な活動ができるように設定されており、興味深い内容が多く掲載されている。1テーマごとに「考えてみましょう」と求め、思考力・判断力・表現力等の能力育成について配慮されている。</p> <p>⑫ 各項目ごとに資料、統計が豊富に使用されており、妥当であり、かつ効果的である。生徒の興味関心を引くような資料が使われている。</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 教科の目標を踏まえた内容となっている</p> <p>③ ディベートやレポート作成を求めるなど、言語で表現する学習が配置されている。伝統や文化の学習では、地方の人びとが地域を大切に発展させようとしている取り組みが紹介されている。</p> <p>④ ワンポイントの読み物などが多く構成されており、関心を引くような事例が見られる。言葉などの説明をたいへん丁寧に行い、わかりやすい記述となっている。</p> <p>⑤ 基礎基本の定着のために、章末に「学習のまとめと表現」があり、まとめの学習と、表現力の育成ができるようになっている。</p> <p>⑥ 「言葉で伝えあおう」の部分にそれぞれ社会状況を反映したテーマを設定し、ディベートなどの実習を通じて生徒が興味関心をもって学習に取り組めるような工夫がなされている。「さらに学習を深めよう」や「読んで深く考えよう」などのコーナーがあり、工夫されている。</p> <p>⑦ 美術科、技術家庭科、理科、数学科との関連が図られている。</p> <p>⑧ 概ねよい。</p> <p>⑨ 「トライ」では、基本事項にとどまらず、自主的に調べ学習ができるような課題も設定されている。</p> <p>⑩ 豊富な資料が用意され、知識や技能を習得できるように配慮されている。考えさせる資料やグラフ、図版を載せている。また地域で工夫する例などを紹介している。</p> <p>⑪ 「読み解こう」や「トライ」の項目が工夫されており、思考力・判断力・表現力等の能力育成について配慮されている。社会的事象の起こる年代や変化する年代・変化の要因について記述し、思考力・判断力の育成に配慮している。</p> <p>⑫ 資料、統計が豊富に使用されており、妥当であり、かつ効果的である。生徒の興味関心を引くような資料が使われている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 概ねよい。それぞれの節の冒頭には、導入として生徒が興味関心を持ちやすい話題を配置し、利用しやすく工夫されている。</p> <p>② 概ねよい。</p> <p>③ 概ねよい。</p> <p>④ 教科書のサイズがA B版で、他社と比較してワイドサイズになっている。見開き2ページを1テーマとして構成している。本文を中央下に置き、取り囲むように写真やグラフ文書の資料などが配置されている。参考法令集の日本国憲法には言葉の解説を付けている。巻末に用語解説を付けている。</p>	<p>① 概ねよい。6章で構成されており、考えを深めながら学習していかれるようになっている。</p> <p>② 概ねよい。</p> <p>③ 概ねよい。</p> <p>④ 見開き2ページを1テーマとして構成している。本文を中央下に置き、取り囲むように写真やグラフ文書の資料などが配置されている。本文に□1や○1などの番号を書き入れ、関連する図版と用語説明を対応させている。参考法令集の日本国憲法には言葉の解説を付けている。巻末に用語解説を付けている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③「文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 概ねよい。</p> <p>② 概ねよい。</p> <p>③ 写真、図版、グラフなどが豊富に使われ、適切に配置されている。大単元ごとに基調となる色を変えてある。</p>	<p>① 概ねよい。</p> <p>② 概ねよい。</p> <p>③ 写真、図版、グラフなどが豊富に使われ、適切に配置されている。大単元ごとに基調となる色を変えてある。図版や統計の解説も丁寧である。</p>

発行者の略号	清水	帝国
書名	新中学校 公民 日本の社会と世界	中学生の公民 よりよい社会をめざして
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩諸資料に基づいて多面的・多角的に考察するために、社会的事象に関する基礎的な知識や技能等を習得させるよう配慮されているか</p> <p>⑪思考力・判断力・表現力等の能力育成について配慮されているか</p> <p>⑫統計その他の資料は、最新のもので信頼性があり、生徒の発達段階に即しているか</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 教科の目標を踏まえた内容となっている</p> <p>③ 「えんぴつマーク」で考えポイントを用意している。</p> <p>④ 私たちの生活と政治においては、日本国憲法の3大原則に沿って3章になっており、学習をすすめやすく工夫されている。</p> <p>⑤ 「公民ファイル」で学習の整理がされている。</p> <p>⑥ 「公民ファイル」で取り上げている。</p> <p>⑦ 技術家庭科、理科、数学科との関連が図られている。</p> <p>⑧ 概ねよい。</p> <p>⑨ 「風船マーク」で発展的な学習が用意されている。</p> <p>⑩ 概ね良い。</p> <p>⑪ 公民ファイル1～18において、社会的状況を反映した題材が工夫されている。</p> <p>⑫ 最新の写真も使用されている。</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 教科の目標を踏まえた内容となっている</p> <p>③ 伝統文化と言語活動について適切な項目が設けられている。</p> <p>④ 冒頭の「この教科書の使い方」の解説がわかりやすく、公民と一緒に学んでいく仲間たちとともに学習を進めていかれるように工夫されており、生徒が興味関心を持ちやすくなっている。また、本文を理解する助けになる記号が工夫されている。</p> <p>⑤ 随所に見られ、充実している。</p> <p>⑥ 導入の「クローズアップ」で社会的状況を反映した題材が取り上げられている。</p> <p>⑦ 技術家庭科、国語科、美術科、との関連が図られ、地理・歴史との関連にもふれている。</p> <p>⑧ 概ね良い。</p> <p>⑨ 「ステップアップ」で発展的学習ができるようになっている。</p> <p>⑩ 本文のページにある資料とともに、学習内容を補足するための資料のページが設けられており、社会的事象に対する知識や技術等を修得させるような工夫がなされている。</p> <p>⑪ 事例や読み物の中に豊富な課題が設定されており、学習していきながら、自然と高められるようになっている。考えさせる資料や図版を載せている。</p> <p>⑫ 各項目ごとに資料、統計が豊富に使用されており、妥当であり、かつ効果的である。特に地図については信頼性が高い。生徒の興味関心を引くような資料が使われている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>① 各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①「 概ねよい。</p> <p>②「 概ねよい。</p> <p>③「 概ねよい。</p> <p>④「 見開き2ページを1テーマとして構成している。テーマによって構成が異なるが、本文を中央下に置き、取り囲むように写真やグラフ文書の資料などが配置されている場合が多い。参考法令集の日本国憲法には言葉の解説を付けている。</p>	<p>① 概ねよい。</p> <p>② 概ねよい。</p> <p>③ 概ねよい。</p> <p>④ 見開き2ページを1テーマとして構成している。本文を中央下に置き、取り囲むように写真やグラフ文書の資料などが配置されている。本文に○1などの番号を書き入れ、関連する図版がわかるようにしている。参考法令集の日本国憲法には言葉の解説を付けている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>② 文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 概ねよい。</p> <p>② 概ねよい。</p> <p>③ 概ねよい。大単元ごとに見出しの地の色を変えてある。</p>	<p>①「 概ねよい。特に図版や写真が美しく、見やすい。</p> <p>② 概ねよい。</p> <p>③ 写真、図版、グラフなどが豊富に使われ、適切に配置されている。</p>

発行者の略号	日文	自由社
書名	中学社会 公民的分野	新しい公民教科書
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実は図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩諸資料に基づいて多面的・多角的に考察するために、社会的事象に関する基礎的な知識や技能等を習得させるよう配慮されているか</p> <p>⑪思考力・判断力・表現力等の能力育成について配慮されているか</p> <p>⑫統計その他の資料は、最新のもので信頼性があり、生徒の発達段階に即しているか</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 教科の目標を踏まえた内容となっている</p> <p>③ 伝統文化と言語活動について適切な項目が設けられている。</p> <p>④ 発達段階をふまえ、社会の課題について考えていくような構成になっている。</p> <p>⑤ 「学習の整理と活用」で教科書のページを示しながら、復習できるようになっている。</p> <p>⑥ 「チャレンジ公民」「情報スキルアップ」などで、現代社会の見方や考え方を題材にして、生徒が興味関心を持って社会的状況を考えていく工夫がなされている。</p> <p>⑦ 技術家庭科、理科美術科、数学科との関連が図られている。</p> <p>⑧ 概ねよい。</p> <p>⑨ 「ステップアップ」で発展的学習ができるようになっている。</p> <p>⑩ 「公民ズームイン」で社会的な事象についての資料が提示されている。</p> <p>⑪ 「私たちの課題」が項目だてされており、配慮されている。考えさせる資料や図版を載せている。</p> <p>⑫ 各項目ごとに資料、統計が豊富に使用されており、妥当であり、かつ効果的である。生徒の興味関心を引くような資料が使われている。</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 教科の目標を踏まえた内容となっている。</p> <p>③ 終章に課題の探求がある。</p> <p>④ 章末に学習のまとめが設けられている。学習のまとめは最重要語句がならべられている。</p> <p>⑤ 「もっと知りたい」に取り上げられている。</p> <p>⑥ 技術家庭科、理科、美術科、数学科との関連がはかられている。</p> <p>⑦ 「もっと知りたい」のテーマや本文に一面的な部分がみられる。</p> <p>⑧ 1時間ごとの学習課題が明記されており、さいごに「ここがポイント」でまとめがされている。章末に学習の発展が設けられている。</p> <p>⑨ 「課題の探求」でディベートを扱っている。</p> <p>⑩ 資料としてミニ知識の欄がもうけられている。</p> <p>⑪ 資料を配置している。アンケートの統計で古い（1989年）資料があった。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>② 各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>③ 体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①「 概ねよい。</p> <p>②「 概ねよい。</p> <p>③「 概ねよい。</p> <p>④「 見開き2ページを1テーマとして構成している。本文を中央下に置き、取り囲むように写真やグラフ文書の資料などが配置されている。参考法令集の日本国憲法には言葉の解説を付けている。</p>	<p>① 一部、一般的な内容以上の取り扱いをしている部分がある。</p> <p>② 一部、一般的な内容以上の取り扱いをしている項目がある。</p> <p>③ 概ねよい。</p> <p>④ 見開き2ページを1テーマとして構成している。本文を中央下に置き、取り囲むように写真やグラフ文書の資料などが配置されている。本文に○1などの番号を書き入れ、言葉の説明を入れている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>④ 章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 概ねよい。</p> <p>② 概ねよい。</p> <p>③ 写真、図版、グラフなどが豊富に使われ、適切に配置されている。大単元ごとに学習課題の地の色を変えてある。</p>	<p>① 概ねよい。</p> <p>② 概ねよい</p> <p>③ 概ねよい。大単元ごとに見出しの地の色を変えてある。</p>

<p>発行者の略号</p>	<p>育鵬社</p>	
<p>書名</p>	<p>新しいみんなの公民</p>	
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩諸資料に基づいて多面的・多角的に考察するために、社会的事象に関する基礎的な知識や技能等を習得させるよう配慮されているか</p> <p>⑪思考力・判断力・表現力等の能力育成について配慮されているか</p> <p>⑫統計その他の資料は、最新のもので信頼性があり、生徒の発達段階に即しているか</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 教科の目標を踏まえた内容となっている</p> <p>③ 事例や考えようのコーナーで取り上げられている。伝統文化については、カラーのとじこみになっている。</p> <p>④ 本文、資料ともによく読んで理解することが求められている。</p> <p>⑤ 章末に学習のまとめがあり、重要語句の確認がある。</p> <p>⑥ 伝統や文化をとりあげた部分が充実している。</p> <p>⑦ 技術家庭科、理科、美術科、数学科との関連がはかられている。</p> <p>⑧ 「事例」、「考えよう」のテーマや本文、資料、巻末の法令集に一面的な部分がみられる。</p> <p>⑨ 1時間ごとの学習課題が明記されている。</p> <p>⑩ 章末に学習の発展が設けられている。「やってみよう」に多面的に考察する資料がある。</p> <p>⑪ 「理解を深めよう」の資料がある。ディベートを求めているところもある。</p> <p>⑫ 各項目ごとに資料、統計が豊富に使用されている。</p>	
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④ 裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 一部、一般的な内容以上の取り扱いをしている部分がある。</p> <p>② 一部、一般的な内容以上の取り扱いをしている項目がある。</p> <p>③ 概ね良い。</p> <p>④ 見開き2ページを1テーマとして構成している。本文を中央下に置き、取り囲むように写真やグラフ文書の資料などが配置されている。本文に○1などの番号を書き入れ、言葉の説明を入れている。</p>	
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 概ねよい。</p> <p>② 概ねよい。</p> <p>③ 写真、図版、グラフなどが豊富に使われ、配置されている。大単元ごとに見出しの地の色が変えてある。</p>	

発行者の略号	東書	大日本
書名	新しい数学	数学の世界
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実が図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ生徒が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩数学的活動として、数や図形の性質などを見いだす活動、数学を利用する活動及び数学的に説明し伝え合う活動が適切に配列されているか</p> <p>⑪基礎的、基本的な知識、技能の定着を図るため、発達や学年の段階に応じたスパイラルによる学習活動は適切に配列されているか</p> <p>⑫言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて表現したり、説明したり、伝え合ったりする活動が適切に取り上げられているか</p> <p>⑬そろばん、電卓、コンピューターや情報通信ネットワークなどの利用が適切に設けられているか</p>	<p>①概ね内容を踏まえている。</p> <p>②章の導入では、数学を学ぶこと楽しさや意義を実感できるような、身近な話題を取りあげている。</p> <p>③改善事項（言語活動）に関連し、記録や論述といった学習活動の充実に向けて、ノート具体的な記録例が多数ある。</p> <p>③改善事項（伝統や文化）に関連し、巻末の「数学の歴史」で、生徒の興味関心が高められている。</p> <p>④設問の仕方が「例→たしかめ→問」などと、段階ごと構成され、個の発達に即して学習できるようになっている。</p> <p>④キャラクターの吹き出しによって、疑問点や着目する点が確認しやすくなっている。</p> <p>⑤各章のまとめに「基本の問題」、「章の問題A」、「章の問題B」とくり返し復習できる課題が充分にある。</p> <p>⑤生徒の誤答例をあげ、同じ間違いを繰り返さないような配慮がある。</p> <p>⑤基本問題にはチェック欄があり、理解できているかどうか確認しやすい。</p> <p>⑥ペットボトルのキャップのリサイクル運動や新幹線のダイヤグラム、地球温暖化問題について取り上げ、生徒に社会的状況を把握しやすく工夫している。</p> <p>⑦関数領域を中心に、具体的な事象を結びつけて考察する問題を取り上げ、理科との関連をはかっている。</p> <p>⑨「もっと練習」や節末、章末、巻末において補充問題を取りあげるとともに、「やってみよう」や「数学のまど」「数学の探究」を通して、発展的な問題にも自然に取り組めるよう配慮されている。</p> <p>⑩生徒の興味をひく身近な話題を取りあげ、その注目点や疑問点が生徒の数学的活動につながるような発問の工夫がある。</p> <p>⑪巻末に小学校や前学年の既習事項の練習問題があり、ポイントが示されているので、個に応じた課題として活用しやすい。</p> <p>⑫各章に「やってみよう」が設けてあり、説明したり、伝えあったりする場面がある。</p> <p>⑬電卓を使うことが問題解決に向けた有効な手段である課題がある。</p>	<p>①概ね内容を踏まえている。</p> <p>②事象を数理的に考察し表現する力を高めることができるように、「見いだそう、伝えよう、利用しよう」のマークで示された課題がある。</p> <p>③各章に「調べよう」という小さな設問や、巻末にレポートの書き方や例があって、改善事項（言語活動）の充実が図られている。</p> <p>④キャラクターの吹き出しによって、疑問点や着目する点が確認しやすくなっている。</p> <p>⑤章末の練習問題の解答が近いページにあり、使いやすい。</p> <p>⑥「社会にリンク」や「マスフル」では、「二酸化炭素と地球温暖化」「リサイクル」など社会状況を反映した題材を取りあげ、生徒の興味や関心を高めている。</p> <p>⑦「数学で五七五」など国語との関連が図られている。</p> <p>⑨章末の「もっと数学！」では、発展的な内容を学習するページがある。</p> <p>⑩関数では身の回りの問題、式の利用では数の性質調べ、文字式などが取り上げられている。</p> <p>⑪新しい章の学習をはじめる前に既習事項の確認問題「学習の準備」が巻末にある。</p> <p>⑫「伝えよう」や「深めよう」で、気づいたことやわかったことを説明したり伝えあったりする場面がある。</p> <p>⑬「資料の整理」では、コンピューターを、「確率」では電卓を使って学ぶことができるような題材がある。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①知識として身につけたい問題、技能として身につけたい問題、考える力を高める問題と系統的・発展的に組織・配列されている。</p> <p>②問題数が豊富で、基礎基本の確実な定着に十分である。</p> <p>③概ね適切である。</p> <p>④カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮している。</p>	<p>①課題を解決する活動を通して、必要な見方・考え方を身につけ、新たな知識や概念を習得するスタイルになっている。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p> <p>④「見開き2ページで1時間」の構成になっている。</p> <p>④カラーユニバーサルデザインに配慮して作られ、NPO法人CUDOが認定している。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①定義や用語は、太く表記されており、丁寧に扱われている。</p> <p>②ルビをゴシックにするなど、内容によって書体を変え、一目で分かりやすくしている。</p> <p>③文章と図がバランス良く配置されている。</p>	<p>①用語は、太く表記され、概ね適切である。</p> <p>②内容によって書体を変え、概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p>

発行者の略号	学図	教出
書名	中学校数学	中学数学
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ生徒が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いが適切であるか</p> <p>⑩数学的活動として、数や図形の性質などを見いだす活動、数学を利用する活動及び数学的に説明し伝え合う活動が適切に配列されているか</p> <p>⑪基礎的、基本的な知識、技能の定着を図るため、発達や学年の段階に応じたスパイラルによる学習活動は適切に配列されているか</p> <p>⑫言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて表現したり、説明したり、伝え合ったりする活動が適切に取り上げられているか</p> <p>⑬そろばん、電卓、コンピューターや情報通信ネットワークなどの利用が適切に設けられているか</p>	<p>①概ね内容を踏まえている。</p> <p>②事象を数理的に考察させることに関連し、「活用しよう」「深めよう」を通して、考察をすすめたことへの理解を深め、表現する能力の向上を図っている。</p> <p>③「クローズアップ」で、「鶴亀算」や「ダランベールの誤り」「作図と証明の歴史」「ピタゴラスの定理」など改善事項（伝統や文化）に関わる課題設定がある。</p> <p>④キャラクターの吹き出しによって、疑問点や着目する点が確認しやすくなっている。</p> <p>⑤例題、問、確かめよう、章末問題を通して、十分な繰り返し学習ができる。</p> <p>⑥「天気予報」「宝くじ」「携帯電話」や「ハイブリッド車」「地球温暖化」など社会的状況を反映した身近な話題から地球規模の話題まで幅広く取り上げている。</p> <p>⑦関数領域を中心に、具体的な事象を結びつけて考察する問題を取り上げ、理科との関連をはかっている。</p> <p>⑨各章の終わりに「深めよう」があり、発展的な思考ができるようになっている。</p> <p>⑩「トライ」では、既習事項を利用して、数や図形の性質などを見出し、自らの考えをまとめ、説明し伝え合う活動を設定している。</p> <p>⑪「ふりかえり」のマークで既習事項を確認し新しい内容に発展できる。</p> <p>⑫クローズアップでは、生徒が取り組みやすい短い文章で課題が設けてある。言語活動にも取り組みやすい内容である。</p> <p>⑬「資料の整理」では、コンピューターを、「確率」では電卓を使って学ぶことができるような題材がある。</p>	<p>①概ね内容を踏まえている。</p> <p>②事象を数理的に考察させることに関連し、各章末には章の内容を総合した多面的に事象をとらえる問題が設定してある。</p> <p>③改善事項（伝統や文化）に関連し、「鶴亀算」や「和算と算額」などを紹介し、数学の普遍性を示している。</p> <p>④発達段階に即し、基本的な学習内容を穴埋め形式で確認することができる。</p> <p>⑤章の内容の理解を確認するための基本的な問題がある。</p> <p>⑥「ペットボトルのキャップのリサイクル」や「白熱電球と蛍光灯の寿命と料金」など身近で、社会的状況を反映した題材を取り上げている。</p> <p>⑦数学の広場では、式や記号を英語で読むなど、他教科との関連を深めている。</p> <p>⑨章末の「ジャンプ」など、発展的な内容を学習するページがある。巻末にたしかめの補充問題がある。</p> <p>⑩数や図形の性質などを互いに話し合い、理解をより深めるような活動が設定されている。</p> <p>⑪章の学習に入る前に既習内容の復習問題「～を学習する前に」がある。</p> <p>⑫式、図、表、グラフを関連づけて活用する学習場面がある。</p> <p>⑬「資料の整理と活用」では、コンピューターを、「確率」では電卓を使って学ぶことができるような題材がある。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①各章とも課題が系統的・発展的に配列されている。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p> <p>④NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）の認証を取得する予定。</p>	<p>①各章とも課題が系統的・発展的に配列されている。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p> <p>④カラーユニバーサルデザインに配慮して見やすいカラーデザインになっている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①課題により文字の字体を変え、生徒が興味を持ちやすくしてある。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p>	<p>①概ね適切である</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p>

発行者の略号	啓林館	数研
書名	未来へひろがる数学	中学校数学
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実は図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ生徒が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩数学的活動として、数や図形の性質などを見いだす活動、数学を利用する活動及び数学的に説明し伝え合う活動が適切に配列されているか</p> <p>⑪基礎的、基本的な知識、技能の定着を図るため、発達や学年の段階に応じたスパイラルによる学習活動は適切に配列されているか</p> <p>⑫言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて表現したり、説明したり、伝え合ったりする活動が適切に取り上げられているか</p> <p>⑬そろばん、電卓、コンピューターや情報通信ネットワークなどの利用が適切に設けられているか</p>	<p>①概ね内容を踏まえている。</p> <p>②身近な話題を取り上げ、数学を活用して考えたり判断したりするような課題を設定している。</p> <p>③改善事項（言語活動）に関連し、「みんなで話しあってみよう」、「自分のことばで伝えよう」、「自分の考えをまとめよう」というコーナーで、自分の考えをまとめたり理由を説明したり、コミュニケーションをしたりする場面を設定している。</p> <p>④挿絵の登場人物が中学生であり親近感が持てる。</p> <p>⑤「繰り返し練習」では、細かなステップにより、学習の定着を図っている。</p> <p>⑥車いすバスケットや点字、バリアフリー法、携帯電話のプランの比較など社会的状況を反映した題材を取り上げている。</p> <p>⑦関数領域を中心に、具体的な事象を結びつけて考察する問題を取り上げ、理科との関連をはかっている。</p> <p>⑨「数学の広場」では、学習の深化や広がりを実感できる教材がある。</p> <p>⑩「ひろげよう」では既習事項をもとに、主体的に性質や考え方を見出すことができるよう工夫されている。</p> <p>⑪1年では、小学校の内容を復習する「算数から数学へ」を設定している。また、小学校での学習内容には「算数マーク」を付け、分かりやすく表示している。既習事項は「ふりかえり」で復習の場を設けている。</p> <p>⑫「話しあってみよう」や「レポートをかいてみよう」などで、数学的な表現を用いて、根拠を明らかにして筋道を立てて説明し合う活動がある。</p> <p>⑬「資料の活用」では、コンピューターを、「確率」では電卓を使って学ぶことができるような題材がある。</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>②既習事項をもとに多様な考え方ができる課題が、様々な場面に設けられており、事象を数理的に考察し表現する能力を培いやすい。</p> <p>③改善事項（言語活動）に関連し、「試してみよう」や「調べよう」では、考えたことをまとめ、説明するよう促している。</p> <p>④キャラクターの吹き出しによって着目する点が確認しやすくなっている。</p> <p>⑤「確かめよう」や節末・章末の「基本問題」「章末問題A・B」に加え、巻末の「ぐんぐんのぼそうチャレンジ編」を設定し、十分な内容と量を確保している。</p> <p>⑥社会的状況を反映し、バーコードや点字、ペットボトルキャップ集めを扱った題材やコンピューターの画面を図形の性質と結びつけ、生徒の関心を高めようとしている。</p> <p>⑦関数領域を中心に、具体的な事象を結びつけて考察する問題を取り上げ、理科との関連をはかっている。</p> <p>⑨「試してみよう」「深めよう」「発展」「ぐんぐんのぼそうチャレンジ編」「数学のひろがり」を通して発展的な問題にもスムーズに進むようにしている。</p> <p>⑩章の導入などでは、既習事項で解決できる問を設定することで、考察のポイントを明確にし、数や図形の性質などを見いだしやすくしている。</p> <p>⑪「まとめてふりかえろう」では、前年度までの既習事項は、例題を用いて解説し、確認のための問を設定している。</p> <p>⑫「気づいたことをいいなさい」や「説明しなさい」などの表現がされている。</p> <p>⑬「資料の整理とその活用」では、コンピューターを、「確率」では電卓を使って学ぶことができるような題材がある。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①各章とも課題が系統的・発展的に配列されている。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p> <p>④カラーユニバーサルデザイン機構の認証を申請中である。</p>	<p>①各章とも課題が系統的・発展的に配列されている。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p> <p>④カラーユニバーサルデザインに配慮したカラーデザインになっている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①概ね適切である。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p>	<p>①概ね適切である。</p> <p>②重要語句が赤ゴシックになっている。</p> <p>③概ね適切である。</p>

<p>発行者の略号</p>	<p>日文</p>	
<p>書名</p>	<p>中学数学</p>	
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ生徒が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩数学的活動として、数や図形の性質などを見いだす活動、数学を利用する活動及び数学的に説明し伝え合う活動が適切に配列されているか</p> <p>⑪基礎的、基本的な知識、技能の定着を図るため、発達や学年の段階に応じたスパイラルによる学習活動は適切に配列されているか</p> <p>⑫言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて表現したり、説明したり、伝え合ったりする活動が適切に取り上げられているか</p> <p>⑬そろばん、電卓、コンピューターや情報通信ネットワークなどの利用が適切に設けられているか</p>	<p>①概ね内容を踏まえている。</p> <p>②章の導入では、作業を伴う活動を提示し、学習内容への関心を高めようとしている。</p> <p>③生徒が主体となる活動が「トライ」に設けられている</p> <p>③改善事項（言語活動）に関し、「Math マス活動」では、考えたことをまとめ、説明や伝えあう活動を促している。</p> <p>④キャラクターの吹き出しによって、疑問点や着目する点が確認しやすくなっている。</p> <p>⑤以前どこで学習したかがわかるように、フィードバックできるマークがある。</p> <p>⑤章末に「くり返し練習」を配置し、学び直しをしやすいようにしている。</p> <p>⑥社会的状況を考慮し、3年生では、インターネットを利用して行われるアンケートについて触れている。</p> <p>⑦関数領域を中心に、具体的な事象を結びつけて考察する問題を取り上げ、理科との関連をはかっている。</p> <p>⑨「やってみよう」や章末の「とりくんでみよう」、「数学のたんけん」「数学研究室」において、学習した内容を活用してより深く取り組むことができるような話題や課題を示している。</p> <p>⑩数学的活動として取り組むべき目標は、設問「トライ」で、はっきりと明示し、各章各節に配列されている。</p> <p>⑪既習事項の「確認」や「くり返し練習」等を設け、スパイラルな学習活動が展開しやすく配列されている。</p> <p>⑫「トライ」を中心に、説明したり伝え会ったりする活動が設定されている。</p> <p>⑬電卓の使用をマークで促し、それが問題解決に向けた有効な手段であることをはっきりと明示している。また、「コンピューターを活用しよう」を設定している。</p>	
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①概ね適切である。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p> <p>④概ね適切である。</p>	
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①各章とも課題が系統的・発展的に配列されている。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p>	

発行者の略号 書名	東京書籍 新しい科学 1年 2年 3年	大日本図書 理科の世界 1年 2年 3年
<p>内 容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実が図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ生徒が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いが適切であるか</p> <p>⑩科学に関する基本的概念の定着が図られること、さらに科学的な見方や考え、総合的なものの見方が育成できるよう配慮されている</p> <p>⑪科学的な思考力、表現力の育成が図れるよう、目的意識を持って観察、実験を主体的に行い、観察、実験の結果を分析し解析する能力や、導き出した自らの考えを表現する能力の育成に配慮されているか</p> <p>⑫科学を学ぶ意義や有用性を実感させ、科学への関心を高められるよう、日常生活や社会との関連が図られたり、環境教育の充実が図られたりするよう配慮されているか</p> <p>⑬科学的な体験、自然体験の充実を図るため、原理や法則の理解を深めるためのものづくりや継続的な観察や季節を変えての定点観測など、科学的な体験や自然体験の充実が図られるよう配慮されているか</p>	<p>①踏まえている。</p> <p>②踏まえている。</p> <p>③1年生用に意見発表の仕方など言語活動の例や場面が示されている。「話し合おう」という課題を提示し、生徒が言語活動を通して表現力を培いつつ科学に関する基本概念を構築できるように配慮されている。</p> <p>④レポートの書き方や発表の仕方などが丁寧に示されている。また、「ようこそ科学の世界へ」で中学校の理科学習への取り組み方を示している。</p> <p>⑤「チェック」、「これまでに学んだこと」、「思い出そう」と称し、学習内容をふりかえる場を随所に設け既習内容を定着させる工夫をしている。</p> <p>⑥新素材として、「科学者に聞こう」に「光触媒」などが示されており生徒が興味・関心を持って学習できるように配慮されている。</p> <p>⑦「思い出そう」では、小学校の算数の内容も関連して示されている。「基本操作」では、数学の比例と関連してグラフの書き方を示している。</p> <p>⑧再生可能エネルギーを含め、さまざまなエネルギーについて長所と短所を示し、新しいエネルギー資源を利用した発電の利点と課題を考えさせている。</p> <p>⑨「発展」と称し生徒の理解や習熟の程度、また興味関心に応じて学べるように適切な教材が豊富に用意されている。</p> <p>⑩科学の基本的な見方や概念の中で「粒子」を例にとると、見方や概念が定着するように、1年では「溶解」や「状態変化」のモデルを自ら考えさせている。2年では生徒に原子・分子のモデルを作らせ、それを用いて化学変化をモデルで考えさせている。また、様々な観察・実験を行い、追究する流れが丁寧に提示されており、流れに沿って探究することで、科学的な見方や考え方が育成できるように配慮されている。</p> <p>⑪実験の手順等を示す前に課題を提示したり、観察、実験を計画する学習活動を設けたりして、目的意識を持って観察、実験に主体的に取り組めるように配慮されている。また、実験のまとめでは結果と考察を分けて示し、結果を踏まえて分析・解釈できるように工夫されている。さらに、「活用」と称し生徒に習得した知識を活用して問題を解かせる場を設け、科学的な思考力の育成が図れるように工夫している。</p> <p>⑫「科学と職業」という欄を設け、理科で学習することが様々な職業などと関係していることに触れている。学習内容への関心を高められるように、日常生活と関連した内容を、「科学と生活」と称し取り上げている。また、「科学と環境」では、うまれ変わった酸性の川や代替フロン、外来種などを取り上げ、環境教育の充実が図れるように配慮されている。また、周期表にそれぞれの原子の身近な利用例が示されるなど、日常生活と結びつけながら学習できるように配慮されている。さらに、持続可能な社会を目指して、環境保全への取り組みの例を示すとともに、科学技術の利用と環境保全にかかわる研究テーマを設定させ、問題を解決させることで、持続可能な社会の構築について考えを深められるように配慮されている。その際、研究テーマの例を複数提示している。</p> <p>⑬「やってみよう」と称し大気圧による空き缶つぶしなど科学的な体験が適宜取り上げられている。また、「トライ」と称し、学んだ原理や法則の理解を深めるために「ミョウバンの結晶」、「モーター」、「簡易風向計や簡易気圧計」、「回転式キャンドルスタンド」などのものづくりが取り上げられている。さらに、天体の継続的な観測を取り上げている。</p>	<p>①踏まえている。</p> <p>②踏まえている。</p> <p>④単元ごとにレポートの書き方が丁寧に示されている。また、単元の始めに、「これまでに学習したこと」で既習事項を示し、「これから学習すること」で既習事項との関連を示すことで、段階的に学習できるように配慮されている。</p> <p>⑤単元の最後に「学んだことを活かそう」という項目を設け、既習事項を繰り返し学習できるように配慮されている。</p> <p>⑦数学で用いるグラフの書き方を示している。</p> <p>⑧エネルギー利用の課題として、化石燃料及び原子力を利用する場合(放射線)の課題について詳しく取り上げている。また、再生可能エネルギーについても触れている。</p> <p>⑨「トピック発展」と称し生徒の理解や習熟の程度、また興味関心に応じて学べるように適切な教材が豊富に用意されている。</p> <p>⑩科学の基本的な見方や概念の中で「粒子」を例にとると、見方や概念が定着するように、1年では「状態変化」や「溶解」のモデルを自ら考えさせている。2年では分子のモデルを提示し、それを用いて生徒に化学変化を原子のモデルで表現させている。また、様々な事象についての観察、実験を行い、「考えてみよう」では、考察の視点が示されていて、科学的な見方や考え方が身につくように配慮されている。</p> <p>⑪実験の手順等を示す前に課題を提示し、目的意識を持って実験に主体的に取り組めるように配慮されている。また、単元の終章に「学んだことを活かそう」を設け、課題の解決を図る探究的な学習活動を通して科学的な思考力、表現力の育成が図れるように工夫している。さらに、観察、実験の結果を分析、解釈するために、「分析しよう」「きまりを見つけよう」という場面が設定され、結果に基づいて考えさせるように配慮されている。</p> <p>⑫学習内容への関心を高められるように、日常生活と関連した内容を「くらしの中の理科」と称し取り上げている。また、身近な自然環境の調査例としてタンポポの外来種と地球温暖化が取り上げられている。地球温暖化に関しては化石燃料の利用と課題について関連させ説明されている。さらに、終章の「学んだことを活かそう」では、科学技術の利用と環境保全にかかわる研究テーマを設定させ、問題を解決させることで、持続可能な社会の構築について考えを深めさせている。その際、研究テーマ例を複数提示している。</p> <p>⑬「やってみよう」の中には、「大気圧を実感してみよう」など簡単にできる観察実験が豊富に取り上げられている。また、「つくってみよう」と称し、学んだ原理や法則の理解を深めるために「楽器」、「スピーカーとマイク」、「吹き流し」、「簡易気圧計」などのものづくりが適宜取り上げられている。さらに、各学年の冒頭で「つづけてみよう」というページを設け、植物の観察、気象観測、天体観測といった継続的な観察や観測が提示されており、体験の充実が図られている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>②各内容の分量とその配分は適切である。</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量である。</p> <p>④単元ごとにページが色分けされており、学習しているページを探しやすくなっている。</p>	<p>①2分野では、生徒の思考過程を踏まえて配列されている。</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切である。</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量である。</p> <p>④単元ごとにページが色分けされており、学習しているページを探しやすくなっている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①適切である。</p> <p>②実験の説明文の文字に対して、本文の文字の大きさは適切である。また、中学1年生の文字が小学校6年生と同じ大きさで抵抗感なく読めるようになっている。</p> <p>③実験の手順等を説明するページの裏に、「実験結果からわかること」について記載されているため、教科書を使用して実験方法を説明するのに適している。また、学習内容を提示する写真にインパクトがある。</p>	<p>①適切である。</p> <p>②生徒が読みやすいような文字の大きさ・字間・行間・書体となっている。</p> <p>③実験の手順等を説明するページの裏に、「実験結果の例」が提示されているため、教科書を使用して実験方法を説明するのに適している。また、単元の初めに、生徒の関心・意欲を高めるような、大きな写真と文が提示されている。</p>

発行者の略号 書名	学校図書 中学校科学 1 2 3	教育出版 自然の探究 中学校理科 1 2 3
<p>内 容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実が図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ生徒が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩科学に関する基本的概念の定着が図られること、さらに科学的な見方や考え、総合的なものの見方が育成できるよう配慮されている</p> <p>⑪科学的な思考力、表現力の育成が図れるよう、目的意識を持って観察、実験を主体的に行い、観察、実験の結果を分析し解析する能力や、導き出した自らの考えを表現する能力の育成に配慮されているか</p> <p>⑫科学を学ぶ意義や有用性を実感させ、科学への関心を高められるよう、日常生活や社会との関連が図られたり、環境教育の充実が図られたりするよう配慮されているか</p> <p>⑬科学的な体験、自然体験の充実を図るため、原理や法則の理解を深めるためのものづくりや継続的な観察や季節を変えての定点観測など、科学的な体験や自然体験の充実が図られるよう配慮されているか</p>	<p>①踏まえている。</p> <p>②踏まえている。</p> <p>③「話し合ってみよう」「説明してみよう」という場面を設け、言語活動の充実が図られている。</p> <p>④レポートの書き方の具体例が示され、各項目のポイントが示されている。また、1年の巻頭に「観察・実験の進め方」とし、中学校での理科学習への取り組み方を示している。さらに、「これまでに学んできたこと」として既習事項を、「これから学ぶこと」としてその単元の学習内容を示し、それらの関連を示すことで、段階的に学習できるように配慮されている。</p> <p>⑤学習した内容をふりかえる場として、単元の始めに「これまでに学んできたこと」、本文中に「思い出してみよう」を設けている。</p> <p>⑥新素材として、「光触媒」、「液晶」、「燃料電池車」を取り上げ、生徒が興味をもって学習できるように配慮されている。</p> <p>⑦科学の窓として、「菌類・細菌類」を扱い、発酵・腐敗の意味について触れており、家庭科の食品分野と関連がある。また、「数学との関連」や「巻末資料」で、速さの計算やグラフの書き方が示され、数学との関連が示されている。さらに、日本各地の気温や降水量が提示されており社会科と関連する内容も示されている。</p> <p>⑧「科学の窓」で、「長所と短所を考える」という文章を提示し、さまざまな方向から目を向け、思考・判断するように働きかけている。また、再生可能エネルギーを含め、さまざまな発電方法について長所と短所を取り上げている。放射線の利用について詳しく説明している。</p> <p>⑨「発展」や「科学の窓」と称し生徒の興味関心に応じて学べるように発展的な教材が豊富に用意されている。</p> <p>⑩科学の基本的な見方や概念の中で「粒子」を例にとると、1年では粒子モデルを用いて説明し、2年では原子カードを用意し生徒が粒子的なものの見方や考え方を考える際の道具としている。また、様々な観察・実験を行う手順が簡潔に示されている。</p> <p>⑪観察、実験の手順等を示す前に課題を提示し、目的意識を持って観察、実験に主体的に取り組めるように配慮されている。さらに、「考えてみよう」「説明してみよう」と称し生徒が習得した知識を活用して理由を説明させる場を設け、そのことを通して科学的な思考力、表現力の育成が図れるように工夫している。</p> <p>⑫「どんな仕事？」という欄を設け、理科で学習することが様々な職業などと関係していることに触れている。学習内容への関心を高められるように、日常生活と関連した内容を「科学の窓」と称し取り上げている。また、人間の生活と自然界のつながりにおいて、外来種や地球温暖化について取り上げている。さらに、持続可能な社会と科学との関連を述べ、環境教育の充実が図られている。</p> <p>⑬「チャレンジ」と称し学んだ原理や法則の理解を深めるために「望遠鏡」、「空き缶笛」、「浮沈子」、「モーター」、「温度計・気圧計」などのものづくりが適宜取り上げられている。また、天体の継続的な観測を取り上げている。</p>	<p>①踏まえている。</p> <p>②踏まえている。</p> <p>③「話し合おう」という課題を提示し、生徒が言語活動を通して表現力を培いつつ科学に関する基本概念を構築できるように配慮されている。</p> <p>④1年生の最初に、中学校の理科学習へ取り組み方や課題へのアプローチの仕方が示されている。また、レポートの書き方の具体例とともに、各項目のポイントが示されている。さらに、単元の始めに、これから「学んでいくこと」が小学校で学んだことや中学校の既習内容とどのように関連があるか示されている。また、「思い出そう」には、小学校で学んだことも示されており段階的に学習できるように配慮されている。</p> <p>⑤内容のまとめりに「要点をチェック」と称し学習した内容を振り返る場を設け、学習内容が定着しているか確認できるように配慮している。また、わからないときには何ページに戻ればよいか示されている。要点と重要用語を整理した後、「基礎・基本問題」、さらに「活用・応用問題」で段階的に既習内容を振り返るようにしている。</p> <p>⑦「基礎技能」で、グラフの書き方が表示され、数学との関連が示されている。</p> <p>⑧再生可能エネルギーを含め、さまざまな発電方法について長所と短所を取り上げている。放射線の性質とその利用について説明している。</p> <p>⑨「ハローサイエンス」の発展や「発展」で生徒の理解や習熟の程度、また興味関心に応じて学べるように発展的な教材が適切に用意されている。</p> <p>⑩科学の基本的な見方や概念の中で「粒子」を例にとると、見方や概念が定着するように1年では粒子モデルを用いて説明している。2年では「原子モデルカード」を用意し、粒子的なものの見方や考え方を考える際の道具としている。</p> <p>⑪実験の手順等を示す前に課題を提示し、目的意識を持って実験に主体的に取り組めるように配慮している。また、「学習したことを活用しよう」と称し生徒に習得した知識を活用して問題を解かせる場を設け、科学的な思考力の育成が図れるように工夫している。さらに、実験の説明の中で「結果のまとめ方」や「考察のポイント」が示されており、観察、実験の結果を分析して解釈する際に参考にできるように工夫されている。</p> <p>⑫学習内容への関心を高められるように、「ハローサイエンスの実生活と科学」と称し、日常生活と関連した内容を取り上げている。また、地球温暖化を中心に、酸性雨やオゾン層、生物濃縮や外来種など、環境保全に関連した内容を取り上げている。さらに、科学技術の利用と環境保全にかかわる研究テーマを設定させ、問題を解決させることで、持続可能な社会の構築について考えを深めさせている。その際、研究テーマ例を複数提示している。</p> <p>⑬単元の終わりに「チャレンジ」と称し、学んだ原理や法則の理解を深めるために、「ミョウバンの大きな結晶をつくる」、「万華鏡をつくる」、「クリップでつくるモーター」、「手づくりスピーカー」などのものづくりが適宜取り上げられている。また、付録の「星座早見作成シート」を活用して、天体の継続観測が取り上げられている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>②各内容の分量とその配分は適切である。</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量である。</p> <p>④実験の基本操作を示しているページが色分けされており、実験中操作の仕方がわからなくなったときに確認しやすくなっている。</p>	<p>①1分野では、生徒の思考過程を踏まえた教材の配列になっている。</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切である。</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量である。</p> <p>④1分野、2分野ごとにページが色分けされている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①適切である。</p> <p>②生徒が読みやすいような文字の大きさ・字間・行間・書体となっている。</p> <p>③実験の手順等を説明するページの裏に、「結果」、「考察とまとめ」について記載されているため教科書を使用して実験方法等を説明するのに適している。また、図版が鮮明である。</p>	<p>①適切である。</p> <p>②生徒が読みやすいような字間・行間・書体となっている。</p> <p>③実験の手順等を説明するページの裏に、「実験からわかること」について記載されているため教科書を使用して実験方法等を説明するのに適している。</p>

発行者の略号 書名	啓林館 未来へひろがるサイエンス 1 2 3	
<p>内 容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実が図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ生徒が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いが適切であるか</p> <p>⑩科学に関する基本的概念の定着が図られること、さらに科学的な見方や考え方、総合的なものの見方が育成できるよう配慮されている</p> <p>⑪科学的な思考力、表現力の育成が図れるよう、目的意識を持って観察、実験を主体的に行い、観察、実験の結果を分析・解析する能力や、導き出した自らの考えを表現する能力の育成に配慮されているか</p> <p>⑫科学を学ぶ意義や有用性を実感させ、科学への関心を高められるよう、日常生活や社会との関連が図られたり、環境教育の充実が図られたりするよう配慮されているか</p> <p>⑬科学的な体験、自然体験の充実を図るため、原理や法則の理解を深めるためのものづくりや継続的な観察や季節を変えての定点観測など、科学的な体験や自然体験の充実が図られるよう配慮されているか</p>	<p>①踏まえている。</p> <p>②踏まえている。</p> <p>③「話し合ってみよう」という課題を提示し、生徒が言語活動を通して表現力を培いつつ科学に関する基本概念を構築できるように配慮されている。</p> <p>④レポートの書き方を複数個所にわたり丁寧に説明されている。また、単元の始めに「ふり返り」で既習事項の確認をし、「単元のねらい」との関連を示すことで、段階的に学習できるように配慮されている。</p> <p>⑤単元の始めに、「この単元に入る前に」、本文中に「ふり返り」の欄が設けられており、問題形式で小学校の学習内容や中学校の既習内容を確認できるようになっている。また、「マイノート」という別冊に「基本のチェック」、「力だめし」があり、学習内容を段階的に振り返ることができる。さらに各問題に、本冊の何ページに振り返ればよいかを示されている。</p> <p>⑥新素材として、「カラーディスプレイ」などを取り上げ、生徒が興味をもって学習できるように配慮されている。</p> <p>⑦「サイエンス資料」に、インターネットの利用の仕方や理科でよく使う算数、数学の内容が掲載されている。また、巻末の地域資料が充実しており、社会科の地理分野に関連する内容も掲載されている。</p> <p>⑧再生可能エネルギーを含め、さまざまな発電方法について非常に細かい所まで説明しており、長所と短所を取り上げている。放射線についても説明している。</p> <p>⑨「科学の広場—理解発展」や「発展」で発展的な教材を適切に取り上げ、生徒の理解や習熟の程度に応じ学べるように配慮している。また、「先人の知恵袋」と題して、学習内容を多面的にとらえる工夫をしている。</p> <p>⑩科学の基本的な見方や概念の中で「粒子」を例にとると、概念が定着するように粒子モデルを用いて丁寧に説明している。2年では原子のモデルカードを生徒に作らせ、それを用いて分子モデルを作らせている。また、「考えてみよう」では、考察の視点が示されていて、科学的な見方、考え方が身につくように配慮されている。</p> <p>⑪観察、実験の課題が明確になっており、目的意識を持って主体的に取り組めるように配慮されている。さらに、「マイノート」という別冊に「考えてみよう」という問題を解かせる場を設け、科学的な思考力の育成が図れるように工夫している。</p> <p>⑫「はたらく人に聞いてみよう」というトピックを設け、学習したことと関連のある職業の人に質問をし、学習内容と職業の関係について触れている。単元の最後に日常生活と関連した内容を「ひろがる世界」として紹介している。また、人間の活動が自然環境に与えた影響として、地球温暖化、外来種、生物濃縮などが取り上げられている。さらに、環境保全に関わる研究テーマを設定させ、問題を解決させることで、持続可能な社会の構築について考えを深めさせている。その際、レポート例と4つの研究例を提示している。</p> <p>⑬「ためしてみよう」や「科学の広場—活動」と称し、「身近なもので楽器をつくろう」、「動くおもちゃを作ろう」、「大気圧の大きさを体感しよう」など学習内容に関連した科学的な体験が豊富に取り上げられている。また、「科学の広場—活動」の一部に、学んだ原理や法則の理解を深めるためのものづくりとして、「望遠鏡を作ってみよう」、「気圧や風向を調べる装置を作ろう」、「モーターやスピーカーを作ってみよう」などが取り上げられている。さらに、天体の継続的な観測を取り上げている。</p>	
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①1分野は、生徒の思考過程を踏まえて教材が配列されている。また、2分野の天気とその変化では、「気象要素」を学んだ後で、気象観測を行うように教材が配列されているため、学んだことを活用し観測結果を分析・解釈できるように工夫されている。</p> <p>④科学に関する概念ごとにページが色分けされている。</p>	
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①適切である。</p> <p>③豊富な文章と印象に残る図版で構成されている。</p>	

発行者の略号 書名	教出	教芸
<p>内 容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩音楽に対する感性を豊かにし、主体的な学習活動に関して配慮されているか</p> <p>⑪表現や鑑賞及び共通事項の学習内容が相互に関連しながら取り扱われ、音楽活動の基礎的な能力を伸ばす学習の展開は工夫されているか</p> <p>⑫表現や鑑賞の教材は、多様な音楽の中から適切に選択されているか</p> <p>⑬音楽文化についての理解を深める学習内容は充実しているか</p>	<p>①歌詞や扱っている教材から概ね踏まえている。</p> <p>②Let's sing で歌の学習ステップやワンポイントアドバイスが示されている。自分の思いをどう表現していくかを学ぶ教材が掲載されている。</p> <p>③言語活動においては、鑑賞において曲の良さを紹介する文を書いたり、聴き比べて気がついたことをメモするという活動がある。創作活動においても、グループで話し合う活動が設けられている。</p> <p>Let's Try の中で様々な体験が設けられている。</p> <p>④1年生で変声期についての記載がある。</p> <p>⑤楽典の内容は3年間を通じて同じで、学年ごとに新しく学習する記号にはマークが示されている。</p> <p>⑥音楽療法や音楽を生かした職業についてや著作権法についての記載がある。（出前演奏など）</p> <p>⑦「展覧会の絵」において、絵画の分野で美術との関連がある。</p> <p>⑧なし</p> <p>⑨1つの題材から様々な活動に広がり、発展的に学習できるようになっている。（自然素材→楽器作り→演奏）</p> <p>⑩新しい記号にマークがされていて分かりやすい。</p> <p>⑪一つの曲が一つの活動で終わらず、表現や鑑賞などのさまざまな領域に関連して学習が展開されるよう工夫されている。</p> <p>⑫概ね適切に取り上げられている。</p> <p>⑬学年が上がるにつれて、様々な音楽文化に触れられるようになっている。</p>	<p>①歌詞や扱っている教材から概ね踏まえている。</p> <p>②鑑賞の中には、“いろいろな声で歌っていきよう”など鑑賞と表現の関連を図った活動いるが扱われる。歌唱では、パートの役割や特徴を感じ取ったり、ハーモニーを楽しんで歌える合唱曲を多数掲載している。</p> <p>③“気持ちを声に表そう”など、声には気持ちを伝える役割もあると記載されている。鑑賞でも曲の良さと特徴をプレゼンする活動が設けられている。鑑賞から「ソーラン節」や「長唄」を歌唱につなげるなどの体験が設けられている。</p> <p>④五線譜に直接記入することができるよう工夫されている。また、3年間を通して指揮についての記載がある。</p> <p>⑤学習した音符や記号をゲーム形式で学習できるようなページがある、関心を引き出す工夫がされている。学年が上がるについて、楽典の内容が充実していて、タイトルも「音楽の約束」と分かりやすい。</p> <p>⑥暮らしの中で音楽の果たす役割について記載されている。（日本の美しさ、レストランや歯医者でのBGMなど）著作権法についての記載がある。</p> <p>⑦国語で扱われている詩による合唱曲がある。英語のイントネーションを生かし、歌い方を工夫できるような曲が掲載されている。地図を多用しており、地理的にも分かりやすい。</p> <p>⑧なし</p> <p>⑨“ここが分かればGrade Up!”では、更に学習が深められる内容が載っていて、記入もでき分かりやすく工夫されている。</p> <p>⑩学習の目当てが明記され、目次やイラストでも注意点や学習のヒントが示されていて、直接記入できるように工夫されている。</p> <p>⑪一つの曲が一つの活動で終わらず、表現や鑑賞などのさまざまな領域に関連して学習が展開されるよう工夫されている。</p> <p>⑫概ね適切に取り上げられている。</p> <p>⑬年表を使って音楽の文化や歴史の流れが分かりやすくまとめられている。また、未来への発展にも目を向けたつくりになっている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①おおむね良好。</p> <p>②やや多い。</p> <p>③やや多い。</p> <p>④教科書を広げたときに、ページが戻ってしまい綴じ方に工夫がほしい。また綴じ込みのページが多い。</p>	<p>①おおむね良好。</p> <p>②やや多い。</p> <p>③やや多い。</p> <p>④おおむね良好。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①良好。</p> <p>②良好。</p> <p>③文章表記が多い。</p>	<p>①良好。</p> <p>②良好。</p> <p>③良好。</p>

発行者の略号 書名	教出	教芸
<p>内 容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の扱いは適切であるか</p> <p>⑩音楽に対する感性を豊かにし、主体的な学習活動に関して配慮されているか</p> <p>⑪表現や鑑賞及び共通事項の学習内容が相互に関連しながら取り扱われ、音楽活動の基礎的な能力を伸ばす学習の展開は工夫されているか</p> <p>⑫表現や鑑賞の教材は、多様な音楽の中から適切に選択されているか</p> <p>⑬音楽文化についての理解を深める学習内容は充実しているか</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 和楽器についての様々な教材曲が掲載されている。</p> <p>③ 演奏の仕方について話し合いができるように、「演奏のポイント」が記載されている。</p> <p>④ 発達段階に応じて曲が選べるようになっている。（☆印で示されている）</p> <p>⑤ 基礎編で学んだ内容を合奏で生かせるようになっている。（マンボ）</p> <p>⑥ 生徒が興味を持って取り組める曲が掲載されている。「千の風になって」（リコーダーと箏のアンサンブル）「風のとおり道」（「となりのトトロ」より）</p> <p>⑦ さまざまな打楽器の世界では、世界に広がる打楽器の歴史やその土地の風土を学ぶことができる。</p> <p>⑧ なし</p> <p>⑨ 和楽器やリコーダー、ギターなど、楽器の基礎から始まり、技能の習得に応じた合奏ができる。</p> <p>⑩ 奏法について、細かく説明がされている。</p> <p>⑪ 一つの曲が一つの活動で終わらず、表現や鑑賞などのさまざまな領域に関連して学習が展開されるよう工夫されている。</p> <p>⑫ 概ね適切に取り上げられている。</p> <p>⑬ 和楽器（箏、三味線、篠笛、太鼓、尺八）の奏法や歴史が扱われ、日本の伝統文化を学習できるようになっている。</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 多様な楽器編成などが写真等でわかりやすく紹介されている。アンサンブルセミナーでは、表現を工夫する学習などをステップを踏んで学ぶことができる。</p> <p>③ 創作活動では、イメージに合った奏法をメモしたり、グループで話し合いをする活動が設けられている。</p> <p>④ 取り組みやすいリコーダーから始まって、段階を踏んでステップアップするよう配列されている。</p> <p>⑤ 和楽器ごとに楽器で演奏するだけでなく、言葉による「唱歌」についての記載があり、旋律のまとまりや曲全体の流れをつかむことができる。アンサンブル曲では、学習のめあてが記載され、アーティキュレーションやハーモニーを意識して繰り返し練習できるように工夫されている。</p> <p>⑥ 名曲スケッチでは、社会的に影響のあった曲が掲載されている。（説明文あり）「トゥーランドット」「木星」「交響曲7番」など</p> <p>⑦ それぞれの土地で育まれてきた日本の太鼓について、歴史や風土、文化等を学ぶことができる。</p> <p>⑧ なし</p> <p>⑨ 若い音楽家たちからのメッセージでは、音楽との出会いやきっかけなどを知ることにより、将来の進路や生き方等を考えるきっかけとなる。さまざまな楽器の音では、技能として身につける楽器以外にさまざまな楽器に興味・関心をもてるような記載がある。</p> <p>⑩ 奏法について、写真や図解が多く細かいアドバイスがあり、わかりやすい。またアンサンブルでは、リコーダーだけのものからキーボードやヴィヴラフォンを使用するなど幅広い合奏ができ、豊かな情操が育まれる。</p> <p>⑪ 三味線の学習では、長唄「勸進帳」と関連づけられていて、歌舞伎につながることで日本の歴史や文化に触れられる。</p> <p>⑫ 概ね適切に取り上げられている。</p> <p>⑬ 和楽器では、奏法だけでなく、姿勢や礼儀についての記載がある。様々な楽器の伝来ルートや歴史、種類、他の楽器との比較など、写真や説明でわかりやすく記載されている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① おおむね良好。</p> <p>② おおむね適切である。</p> <p>③ 扱い方によるが、やや多い。</p> <p>④ 教科書を広げたときに、ページが戻ってしまい綴じ方に工夫がほしい。また綴じ込みのページが多い。</p>	<p>① おおむね良好。</p> <p>② おおむね適切である。</p> <p>③ 扱い方によるが、やや多い。</p> <p>④ おおむね良好。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 良好。</p> <p>② 良好。</p> <p>③ 譜割りが不自然である。（アウフタクトを1小節としてカウントしている、最後の1小節だけ飛び出ている）文章表記が多い。</p>	<p>① 良好。</p> <p>② 良好。</p> <p>③ 良好。</p>

発行者の略号	開隆堂	光村
書名		
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実は図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩生徒が自らつくりだす喜びを味わえるように、表現及び鑑賞の内容が適切であり、表現活動の内容を関連付けたり、一体的に扱ったりして活動の幅が広がる題材になっているか</p> <p>⑪表現や鑑賞、美術文化などに係る作品は、表現の方法や教材などが多様なものから適切に選択され、生徒が関心や親しみの持てる作品であるか</p> <p>⑫印刷やレイアウトは、色彩豊かでバランスのとれた構成となっているか</p>	<p>①「自分・感性」「友達・交流」「学校・生活」「自然・社会」の4つのかかわりをもとに、学習内容が学校生活や社会生活とどのように関連性があるかを示すことで、学習に対する目的意識を明確にし、教育基本法に示されている「自ら学習に取り組み意欲」を高めることができるよう考えられている。また、各題材ごとに生徒の学習の目安となるよう目標が設定され、学習の目的が明確に示されるとともに、学習の達成の確認もしやすくなっている。</p> <p>教育基本法に示されている「伝統と文化の尊重」については、鑑賞題材以外でも日本の美に学ぶでは、掛け軸や屏風など制作の中に日本の伝統を取りあげており、鑑賞題材と合わせて多面的に理解することができるよう工夫されている。</p> <p>②非常に多くの題材や参考となる作品が取りあげられており、学習指導要領の目標である「創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばす」ための学習として適している。</p> <p>③4つのかかわりの内の「友達・交流」や「自然・社会」の視点において、他の生徒と話し合いをする中で、お互いの感性を理解し認め合ったり、外部へと発信していくこととする学習内容が見られる。ねらいや作者の思い、解説がそえられていたり、制作カードが例示されており、親しみやすく、思いと表現の関連を理解することができる。</p> <p>伝統・文化については特に鑑賞領域において多く取りあげられており、文化財から日常的な工芸品まで幅広くあつまっている。美術の学習の多くが体験活動ではあるが、その中でも自分たちの生活に役立てることのできる題材や生活環境を美しく飾ったり、使いやすくするための題材が多く取り入れられている。グループ制作や友人と交流しながら学習を進める題材が多く、広くさまざまな活動ができるよう配慮されている。</p> <p>④内容や紙面の構成は小学校図工とのつながりを意識したものになっている。1年では生徒の体験学習の写真から身近な造形に興味がわくようになっていく。また、美術1から美術2・3へと発展的な内容となっている。また、自己を見つめたり、社会とのかかわりを考えさせるなど中学生の時期に適した構成となっている。また、構想や構成、制作する上でのヒントがいていねいに示されており、発想を手助けする配慮がなされている。</p> <p>⑤題材や表現方法は異なるが、「よく観察して感じ取り、方法を工夫して表現する」という一連の展開が多くの題材であつかわれており、表現に至るまでの過程を定着させることができる。美術1にはLet's try!や道具箱といった技法や用具の塚方の基本がまとめられており、随時確認ができるようになっている。</p> <p>⑥「学校・生活」「自然・社会」のかかわりの中で、美術と生活環境とのかかわりを学習できる題材が多く扱われており、学習内容が実社会の中でどのように役立っているかを知ることにより興味と意欲を高めることができる構成になっている。また、平和や、安全、情報発信など今日的な題材を多く取りあげている。</p> <p>⑦直接的に他教科との関連や連携を取りあげた題材はないが、歴史・地理・理科・家庭科や総合的な学習の時間や行事などと関連づけて展開できるテーマや題材は多い。</p> <p>⑧一面的な見解が取りあげられているカ所は見あたらない。</p> <p>⑨1では基礎・基本的な内容を多くあつかい、形や量のとらえ方、素描など基礎の基本的な内容が重点的にあつかわれている。2・3では発展的な内容（感情表現や抽象など）をあつかうなど、発展的な構成になっている。また、表現題材の内容も1と2・3で関連を持たせた題材となっている。</p> <p>⑩それぞれのテーマや題材は生徒の成長過程に合っており、興味関心を持って制作することが出来るように考えられている。また、1で作品集「私の歩み」をあつかい2・3で「自分探しの旅」へとつないだり、1の生活を豊かにするデザインから2・3では幅広く発展した内容へとつながるなど、中学校の3年間を通して学習を進めることができるようになっている。また、制作過程が写真などを具体的に示されており、視覚的に理解することができるようになっている。</p> <p>⑪過去の作品から現代の作品、作家の作品から生徒作品まで幅広く紹介されている。特に生徒作品が非常に多く、生徒が親しみを持って見ることができるとともに、自分にもできると考えたり目標にすることができると考えられる。また、鑑賞題材や美術文化にかかわる作品も抱負で、作品の説明や紹介もだけでなく、鑑賞のしかたのヒントなどもいていねいに示されている。</p> <p>⑫色彩も美しく、鑑賞にあてたページは図版も大きく、画集などで作品を見るように感じ取ることができるようになっている。</p>	<p>①生徒の毎日の生活が美術とどのように関わっているかを示すことで、学習に対する目的意識を明確にし、教育基本法に示されている「自ら学習に取り組み意欲」を高めることができるよう考えられている。また、各題材ごとに生徒の学習の目安となるよう目標が設定され、学習の目的が明確に示されるとともに、学習の達成の確認もしやすくなっている。</p> <p>教育基本法に示されている「伝統と文化の尊重」については、「風神雷神像」や「凶屏風」「阿修羅像」「鳥獣人物戯画」などの日本の伝統文化が取りあげられたり、小田原提灯などの伝統工芸も数多く取りあげられている。</p> <p>②多くの作家を取りあげられ、作品とともに生き方や考え方が示されており、学習指導要領の目標である「美術文化についての理解」「豊かな情操」を育むための題材として適している。</p> <p>③言語活動に関しては、デザインを通してコミュニケーションをはかったり、自己表現へとつなぐことができるよう配慮されている。また目標の中には「〇〇について話し合おう」という目標があり、題材や参考作品などから感じたり見つけたものについて話し合い活動ができるように配慮されている。</p> <p>各巻ともに美を感じたり美を追究する内容の詩をあつかっており、言葉や文章表現と美との関連を感じ取ることができるような内容になっており、五感を使って感じたり表現することを体感できるような構成になっている。</p> <p>伝統・文化については特に鑑賞領域において多く取りあげられており、国宝などの文化財から日常的な工芸品まで幅広くあつまっている。特に、大きく美しい図版は画集など別の資料を使わずとも授業展開できるほどであり、鑑賞の授業においては非常に有効である。美術の学習の多くが体験活動ではあるが、その中でも自分たちの生活に役立てることのできる題材や生活環境を美しく飾ったり、使いやすくするための題材が多く取り入れられ、学習内容が生活の中でどのように生かされるのか分かるような構成になっている。</p> <p>④生徒の興味関心や心の成長に適したテーマや題材の設定がなされており、環境デザインなど社会的にも話題となっている題材も含まれており、生徒を取り巻く生活環境にも合致した内容となっている。特に2・3上下では美術での学習内容が、社会生活でどのように活かされ、どのような影響をおよぼすかが示されており、特に2・3では美術の時間の学習から社会生活での美へと発展させるような内容が多く示されている。</p> <p>⑤学習を支える資料として、基本的な技法や制作過程を巻末にまとめてあり、基礎・基本の確認と定着に効果的である。各題材を扱いながら、必要に応じて細かな技能を巻末の資料を使って説明できるようになっている。また、各題材にも制作過程が写真などととも示されており、制作の見通しが立てやすい。</p> <p>⑥環境造形やユニバーサルデザインなど、近年注目されている内容を取りあげることで、興味を持って学習に取り組むことができるようにするとともに、学習に意義を感じることができるよう考えられている。</p> <p>⑦直接的に他教科との関連や連携を取りあげた題材はないが、歴史・地理・理科・家庭科や総合的な学習の時間や行事などと関連づけて展開できるテーマや題材は多い。また、道徳の学習内容との関連を示すマークが付されており、学習指導要領の改訂の内容とも合致している。</p> <p>⑧一面的な見解が取りあげられているカ所は見あたらない。</p> <p>⑨1では「美術への扉」というサブタイトル通り、巻頭で6人の作家が小学校の図工から美術へのつながりを語り図工との関連性を持たせている。また、基礎的・基本的な内容があつかわれており、巻末の学習を支える資料も基本的な技法がまとめられている。2・3上下では自己表現に加えて身のまわりの生活を豊かに演出するような内容となり、基礎を生かした題材が多くなっている。</p> <p>⑩それぞれのテーマや題材は生徒の成長過程に合っており、興味関心を持って制作することが出来るように考えられている。また、表現方法をいくつか紹介し一つの方法に限定していないので、学校や生徒の状況に合わせてアレンジも可能であると考えられる。</p> <p>⑪過去の作品から現代の作品、作家の作品から生徒作品まで幅広く紹介されている。作者の言葉も作家の作品だけでなく、生徒作品にそえられているものもあり、生徒が自分と関連づけて親しみをもち楽しむことができるように配慮されている。</p> <p>⑫色彩も美しく、メインとなる図版を大きくあつかい、その他の図版のレイアウトも適切で、見やすい配置になっている。特に鑑賞にあてたページは図版も大きく、画集などで作品を見る以上に細かな部分から全体の雰囲気まで感じ取ることができるようになっている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①全体の構成、使用されているマークや項目などが統一されており、使いやすくまとめられている</p> <p>②それぞれの分野が適切に掲載されている。また、生徒作品などの作例が豊富にあり、制作過程や構想の流れなどが写真を使って示されており、学習のめあてがたやすくしている。また、教師の授業展開にそうように内容が構成されており、授業の流れに合わせて教科書を使うことができるように配慮されている。</p> <p>③示されている題材は多いが、各分野ともそれらの中から選択することで、3年間で各領域を学習することができる。また、1と2・3で関連づけられている題材もあるので、各学年であつかう量や重点を調整することもできる。</p> <p>④2・3を1冊にまとめることで、他のページとの関連づけながら授業を展開をしたり、参考にするようになるようになった。</p>	<p>①全体の構成、使用されているマークや項目などが統一されており、使いやすくまとめられている</p> <p>②それぞれの分野が適切に掲載されている。また、各テーマごとに題材の例示が数点あり、教師の授業展開や生徒の発想にしたがって幅広く活用できるように工夫されている。</p> <p>③各分野とも示された題材から選択することで、3年間で各領域を学習することができる。</p> <p>④赤（表現絵や彫刻など）青（デザインや工芸など）緑（学習を支える資料）と教科書左上の部分の色分けしており、見やすくなっている。また、発想を広げるためのヒントや道徳の学習と関連する内容などが一目で分かるようにマークで示されている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①文章の量、内容ともに適切である。文章は「～してみましょう」と語りかけるような言葉づかいで、生徒も読んでいて自然に受け入れられるような表現になっている。</p> <p>②文字の大きさや書体は、読みやすく工夫されている。</p> <p>③題材ごとに、作業課程や参考となる事項が同ページに掲載されており、授業の中で使いやすい構成になっている。また、それぞれの写真や作例などに解説が付いており、生徒が読んで理解できるよう配慮されている。</p>	<p>①文章の量、内容ともに適切である。また、詩を多く使い、言葉と美的表現とが関連づけながら自己表現の手段としてあつかわれている。</p> <p>②文字の大きさや書体は、読みやすく工夫されている。</p> <p>③作品や写真、イラストなどのレイアウトは適切で、見やすい構成になっている。特に図版は大きく印刷も美しいので、鑑賞題材はもちろんのこと他の参考作品も鑑賞の対象に十分なものとなっている。</p>

<p>発行者の略号</p>	<p>日文</p>	
<p>書名</p>		
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実は図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩生徒が自らつくりだす喜びを味わえるように、表現及び鑑賞の内容が適切であり、表現活動の内容を関連付けたり、一体的に扱ったりして活動の幅が広がる題材になっているか</p> <p>⑪表現や鑑賞、美術文化などに係る作品は、表現の方法や教材などが多様なものから適切に選択され、生徒が関心や親しみの持てる作品であるか</p> <p>⑫印刷やレイアウトは、色彩豊かでバランスのとれた構成となっているか</p>	<p>①身近な生活環境や学校生活に関連する活動からテーマを見つけ制作につなげていくことで、教育基本法に示されている「自ら学習に取り組み意欲」を高めることができるよう考えられている。また、各題材ごとに生徒の学習の目安となるよう学びのねらいが示されており、学習の目的が明確にされている。教育基本法に示されている「伝統と文化の尊重」については、鑑賞題材以外でも「和風」や「日本の美意識」など、昔から現代に至るまでの文化や美意識が取りあげられており、日常の生活に照らし合わせながら日本独特の美を感じ取ることができるようになっている。</p> <p>②多くの題材や参考となる作品が取りあげられており、学習指導要領の目標である「創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばす」ための学習として適している。</p> <p>③言語活動に関しては「伝えるためのスケッチ」「伝えるをつくる」「まとめる方法と工夫」など具体的に文章表現と組み合わせたものや、共同作品の制作や「心ふれあう場」をつくるためにグループで話し合うなど、他と意見交換をしたり、そこから作品へとつなげていくような題材が取りあげられている。伝統・文化については特に文化財などを鑑賞して良さを感じ取る題材に加えて伝統文化を受けついで行こうといったニュアンスの題材がくり返し取りあげられており、過去の美術を学ぶだけにとどまらず、文化の継承と発展という観点での学習も展開できるようになっている。美術の学習の多くが体験活動ではあるが、その中でも自分たちの生活に役立てることのできる題材や生活環境を美しく飾ったり、使いやすくするための題材が多く取り入れられている。</p> <p>④美術1では特に小学校図工とのつながりを意識したものになっており、発想をひろげるための配慮がなされている。美術2・3上では特に表現力を高めるような内容が多く、下ではそこから発展して自己表現や生活の中に美を生かすといった内容へと発展させ、生徒の成長の過程に無理なく対応している。</p> <p>⑤アイデアスケッチや制作過程や構想の課程が示されており、生徒が発想をするヒントになったり、見通しを持って学習に取り組むことができるようになっている。また、考え方、作品に対するコメントなども掲載されており、制作する上で参考となる部分も多い。巻末に色彩や技法、用具の使い方などがまとめられており、学習の途中でも基本的なことを常に確認できるように配慮されている。</p> <p>⑥美術と生活環境とのかわりを学習できる題材が多く扱われており、実社会の中で美がどのように役立っているかを知ることにより興味と意欲を高めることができる構成になっている。また、日常の生活の中に美と文化が意識できるような題材が多く取りあげている。</p> <p>⑦直接的に他教科との関連や連携を取りあげた題材はないが、歴史・地理・理科・家庭科や総合的な学習の時間や行事などと関連づけて展開できるテーマや題材は多い。</p> <p>⑧一面的な見解が取りあげられているカ所は見あたらない。</p> <p>⑨1では小学校とのつながりを意識した題材が多く、小学校の図工からスムーズにつながりを持つよう考えられている。2・3上下では発展的な内容をあつかい、引き続き楽しみながら制作に取り組むことができるように構成されている。また、全体的に示されている題材が多く、学校事情や授業時間とのかねあいの中で取捨選択してあつかうことができる。</p> <p>⑩表現する楽しさを感じさせる題材と、それを使ったり飾ったりすることで生活を豊かにすることが感じられる題材がくりかえし取りあげられ、興味関心を持って学習に取り組むことができるように考えられている。また、各題材ごとに“POINT”が付されており、学習の方向を示すとともに、発想や考えを広げるヒントになっている。</p> <p>⑪過去の作品から現代の作品、作家の作品から生徒作品まで幅広く紹介されている。特に生徒作品が非常に多く、生徒が親しみを持って見ることができるとともに、自分にもできると考えたり目標にすることができると考えられる。また、日本の文化だけではなく、他国の文化についても紹介されており幅広く学ぶことができる。</p> <p>⑫色彩も美しく、図版と文章との量も適当で楽しんでみられる構成になっている。また、視覚的に学習をすすめることができるようレイアウトも工夫されている。</p>	
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①全体の構成、使用されているマークや項目などが統一されており、使いやすくまとめられている</p> <p>②それぞれの分野が適切に掲載されている。また、生徒作品などの作例が豊富にあり、制作過程や構想の流れなどが示されており、学習のめあてがたやすくになっている。また、教師の授業展開にそうように内容が構成されており、授業の流れに合わせて教科書を使うことができるように配慮されている。</p> <p>③示されている題材は多いが、各分野ともそれらの中から選択することで、3年間で各領域を学習することができる。また、1と2・3で関連づけられている題材もあるので、各学年であつかう量や重点を調整することもできる。</p> <p>④ページ数のわりには作品数も多く、それでいて混み合った印象は受けず、見やすく構成されている。</p>	
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①文章の量、内容ともに適切である。文章は「～してみよう」と語りかけるような言葉づかいで、生徒も読んでいて自然に受け入れられるような表現になっている。</p> <p>②文字の大きさや書体は、読みやすく工夫されている。</p> <p>③題材ごとに、作業課程や参考となる事項が同ページに掲載されており、授業の中で使いやすい構成になっている。また、それぞれの作品に解説や作者のコメントが付いており、生徒が読んで理解できるよう配慮されている。</p>	

発行者の略号	東書	大日本
書名	新しい保健体育	中学校保健体育
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩生徒自ら課題を設定し解決に向けて取り組み、その過程を振り返る学習により、問題解決の能力を育成することに適した内容になっているか</p> <p>⑪健康・安全について生徒が興味関心を高め、科学的な理解を促すための資料が取り上げられているか</p> <p>⑫科学的な理解を深め、思考力・判断力等を育成するために知識を活用する学習が適切に取り上げられているか</p>	<p>①概ね内容を踏まえている。</p> <p>②教科の目標である、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の育成や健康の保持増進のための実践力の育成を踏まえ、基礎的な知識だけでなく、実験・実習、探求の内容も取り上げ構成されている。また、「心と体を一体としてとらえる」という観点から保健編や体育編で心と体のかかわりを示している。</p> <p>③「やってみよう」や「考えてみよう」などの設問が1時間ごとに設定されており、考えて話し合う場面の設定がされている。また、巻頭に様々な学習方法が掲載されている。また、新たに加わった体育理論、医薬品、二次災害など適正に取り扱われている。</p> <p>④小学校での学習内容、高等学校での学習内容も明示されていて発達段階に考慮されている。</p> <p>⑤「考えてみよう」では学習した内容を、授業の途中や、最後に振り返り、自分のこととして振り返り、考える場面が設定されている。</p> <p>⑥巻頭には運動やスポーツ、健康に関する内容が掲載されている。また、交通事故、犯罪被害、自然災害などについても取り上げている。</p> <p>⑦他教科と関連する部分には「他教科マーク」が設けられ、関連づけて学習できる配慮がされている。</p> <p>⑧特になし。</p> <p>⑨「発展」という項目では、他の学習内容と関連づけて学習できるようになっている。</p> <p>⑩「やってみよう」という設問が、導入に用意されており、自分の身近な生活にからめ課題を持って授業に臨める。</p> <p>⑪資料は充実しており、メカニズムが分かるような資料も多く掲載され、生徒が興味関心を持って取り組む工夫がされている。</p> <p>⑫「考えてみよう」「生かそう」では1時間の中で学習した内容を、さらに身近な事柄として自分のこととして振り返られる資料や設問が設定されている。</p>	<p>①概ね内容を踏まえている。</p> <p>②教科の目標である、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の育成や健康の保持増進のための実践力の育成を踏まえ、基礎的な知識だけでなく、実験・実習、探求の内容も取り上げ構成されている。また、「心と体を一体としてとらえる」という観点から保健編や体育編で心と体のかかわりを示している。</p> <p>③「考えよう」という設問が、毎時間設定されており、自分の意見を発表したり、話し合う場面が設定されている。また、新たに加わった体育理論、医薬品、二次災害など適正に取り扱われている。</p> <p>④概ね適切である。</p> <p>⑤授業の最後に「学習を活かして」が設定されており、学習内容を自分のこととして振り返る場面が設定されている。</p> <p>⑥熱中症や交通事故、医薬品の取り扱いなどの内容が掲載されている。</p> <p>⑦特に取り上げられていない。</p> <p>⑧特になし。</p> <p>⑨体育編や保健編の終わりに「発展」という項目が設けられており、さらに学習を深めていこうとする生徒には興味を持てる内容になっている。</p> <p>⑩「今日の学習課題」という項目が時間ごとに設定されており、課題解決のための資料が掲載されている。</p> <p>⑪資料は充実しており、メカニズムが分かるような資料も多く掲載され、生徒が興味関心を持って取り組む工夫がされている。</p> <p>⑫「学習を活かして」では学習したことを整理し、自分の生活に活かすための活動が示されている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>①学習指導要領の系統性をしっかりふまえた配列になっており、生徒の発達段階に即した内容になっている。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p> <p>④イラストや色遣いなど、工夫されている。</p>	<p>①学習指導要領の系統性をしっかりふまえた配列になっており、生徒の発達段階に即した内容になっている。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p> <p>④教科書サイズがやや横に拡大されている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かな遣い、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>①概ね適切である。</p> <p>②字間、行間ともに見やすい。書体については、キーワードはゴシック体となっており、わかりやすい。</p> <p>③1ページの中にたくさんの文章や図が入っているが、色分けなどがされていてバランスが良い。</p>	<p>①概ね適切である。</p> <p>②字間、行間ともに見やすい。書体については、キーワードはゴシック体となっており、わかりやすい。</p> <p>③紙面を無駄なく使っている。</p>

発行者の略号	大修館	学研
書名	保健体育	中学保健体育
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実は図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ生徒が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いが適切であるか</p> <p>⑩生徒自ら課題を設定し解決に向けて取り組み、その過程を振り返る学習により、問題解決の能力を育成することに適した内容になっているか</p> <p>⑪健康・安全について生徒が興味関心を高め、科学的な理解を促すための資料が取り上げられているか</p> <p>⑫科学的な理解を深め、思考力・判断力等を育成するために知識を活用する学習が適切に取り上げられているか</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 各単元内容に盛り込まれている活用・実習については利用しやすい。実習の内容が増え、計画的に実践することで生徒自身が日常に目を向けるきっかけとなる。</p> <p>③ 自らの健康について、思考力・判断力を養うような内容に工夫・改善がみられる。（言語活動等）</p> <p>④ 概ね適切である。</p> <p>⑤ 各単元の最後に【学習のまとめ】【実習・発展】が設けられており、学習内容を自分のこととして振り返る場面が設定されている。</p> <p>⑥ 比較的多く取り上げられている。【携帯電話／インターネット／性に関すること／体育編】</p> <p>⑦ 特に取り上げられていない。</p> <p>⑧ 特になし。</p> <p>⑨ 各単元の最後に【学習のまとめ】【実習・発展】が設けられており、学習内容を深めることができるような工夫がされている。</p> <p>⑩ 内容や各ページの構成となっている。特に単元末に設けられている『やってみよう』については、日常に目を向けて自分の課題を持つためのきっかけとなりやすい。</p> <p>⑪ 資料としては増えている。学習者の段階により、載せられている写真やコラムなども検討されている。</p> <p>⑫ 知識を活用する学習については、生徒の発達段階にも考慮し【保健編／健康な生活と病気の予防】【体育編／運動やスポーツの魅力と学び方】で多くみられるために資料や設問が用意されている。</p>	<p>①概ね内容を踏まえている。</p> <p>②教科の目標である、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の育成や健康の保持増進のための実践力の育成を踏まえ、基礎的な知識だけでなく、実験・実習、探究の内容も取り上げ構成されている。</p> <p>③自らの健康を適切に管理し改善していく思考力・判断力などの資質や能力を育成する観点を重視し、何を考え話し合うのか、その視点がわかりやすく簡潔に示されている。また、新たに加えられた体育理論、二次災害の内容、医薬品に関する内容等も適正に取り扱われている。</p> <p>④概ね適切である。</p> <p>⑤既習内容を活用して「考えてみよう」という設問が毎時間用意されている。また、「探究」のページ、学習の確認チェックができるページが内容ごとに設けられている。</p> <p>⑥インターネットの危険性、コミュニケーションのとりかた、環境問題、自然災害、たばこや酒の警告表示など、新しい題材や写真などを掲載し、興味を持って学習できるように配慮されている。</p> <p>⑦特に取り上げていない。</p> <p>⑧特になし。</p> <p>⑨調べる、探究、発展という順次性をふまえた構成になっており、習熟に応じた内容の取り扱いになっている。</p> <p>⑩毎時間の始まりに「課題をつかむ」ための発問が設けられている。また、課題解決の過程で参考となる資料を豊富に掲載し、インターネットを活用して自ら調べ学習ができるようにアドレスを表示するなどの工夫もみられる。</p> <p>⑪学習内容をことばだけでなく、科学的に理解できるように、図やグラフ、写真などの資料が、豊富に盛り込まれている。</p> <p>⑫思考力・判断力などの資質や能力を育成する観点を重視し、何を考え話し合うのか、その視点がわかりやすく簡潔に示されている。課題を解決していく学習を進めるための参考資料、インターネットの活用の仕方なども掲載され、調べ学習を進める手順が示されている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④ 体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 学習指導要領の系統性をしっかりふまえた配列になっており、生徒の発達段階に即した内容になっている。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p> <p>④ イラストや写真が多く、工夫されている。</p>	<p>①学習指導要領の系統性をしっかりふまえた配列になっており、生徒の発達段階に即した内容になっている。</p> <p>②概ね適切である。</p> <p>③概ね適切である。</p> <p>④見やすいカラーデザインになっている。絵や写真が多く掲載され、視覚的に興味・関心を持たせる配慮が見られる。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かな遣い、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③ 文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 概ね適切である。</p> <p>② 文字の大きさについても適当である。各項目の見出しと本文の字体も区別しており、メリハリのあるページとなっている。</p> <p>③ 図や写真のはいる位置も、本文の内容とかけ離れないようになっており、生徒の目線（視線）の移動に配慮した割り付けとなっている。</p>	<p>①概ね適切である。</p> <p>②重要なことば、問題文をゴシック体で表すなど、内容によって文字の字体や大きさを変え、視覚的にわかりやすく工夫している。</p> <p>③本文の内容が一目でわかるようにタイトル表示が段組になっているため見やすい。</p>

発行者の略号 書名	東書	教図
<p>内 容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実は図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか 生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得のために、製作、整備、操作、調理などの実習や、観察・実験、見学、調査・研究などの実践的・体験的な学習活動が、適切に取り上げられているか</p> <p>⑪生活と技術とのかかわりについて理解を深めるよう配慮されているか</p> <p>⑫進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるための学習活動や資料等が、適切に取り上げられているか</p>	<p>技術・家庭 技術分野</p> <p>① 技術を安全に活用できる力や技術にかかわる倫理観の育成、勤労観、職業観の育成を目指す内容の掲載により教育基本法に対応している。</p> <p>② 全体として、学習指導要領の目標や内容を適切に扱っている。中学生の発達段階を配慮し、生活を工夫し創造しようとする態度を養うように考えられている。</p> <p>③ 構想から製図、栽培計画表やフローチャートなど、技術科における言語活動の記述は具体例をあげ、わかりやすく記述されている。</p> <p>④ 中学生にわかりやすい記述の工夫がみられる。（例：材料と加工の「マルチラックの製作」を題材にした「プレゼンテーションの制作手順」の実例として挙げている。</p> <p>⑤ 「目標」と「チェック」を一組にして、学習の振り返りができるように工夫されている。また、各編の最後に「学習のまとめ」を設け、自己評価できるようになっている。</p> <p>⑥ 「技術分野の学習を始めよう！」（巻頭）は技術と生活、産業、環境との関係が分かりやすくまとめられている（ガイダンスへの対応）。また、「環境に配慮した材料でものを作ろう」、「環境に配慮した充電の方法を考えよう」等は持続可能な社会を目指し、実践に結び付ける態度を養えるよう工夫されている。</p> <p>⑦ 「リンクマーク」、「振り返ろうマーク」、「関連マーク」で他領域や家庭科、小学校での既習内容、他教科との関連を分かりやすく示している。</p> <p>⑧ 「さまざまな発電方式」や、「バイオテクノロジー」などについて、それぞれの特徴とともに、さまざまな課題も客観的に記載されている。</p> <p>⑨ 「技術のとびら」は興味関心や、習熟度に応じて技術についてさらに深く学べるように工夫されている。</p> <p>⑩ 「資料」や「発展」などで発展的な補足がなされている。また、基礎的・基本的な知識・技術習得のための多くの実習題材例が実態に応じて選べるようになっている。「基礎技能ページ」（「材料と加工の基礎技能」、「エネルギー変換の基礎技能」、「生物育成の基礎技能」）は技能が確実に身につくよう工夫されている。</p> <p>⑪ 「技術者を訪ねよう」で、身近な製品と日本で開発された技術について取り上げられている。</p> <p>⑫ 各編とも最後の章は、環境に配慮した技術を考える内容で、評価・活用にも触れ、実際に活動ができるように工夫している。また、各編の「学習のまとめ」に「生活に生かそう」という内容があり、実践的な態度の育成に役立つと考えられる。</p>	<p>技術・家庭 技術分野</p> <p>① 主体的に学習活動に取り組めるよう、「考えよう」「やってみよう」「調べよう」をキーワードに、言語活動を通して創造性を培うための学習題材が取り上げられ、学習意欲を喚起した編集になっている。</p> <p>② 教科の目標に関連して適切な題材が選択され、実習の手順に沿って関連する知識や技術についての解説が記載されている。</p> <p>③ 言語活動の充実を図れる内容が掲載され、生徒に考えさせる課題を多く盛り込んでいる。また、「伝統や文化」に関連して、我が国の伝統と文化の継承・発展を通じて現代社会を支える技術が存在していることを示す事例を、ガイダンス部分で重点的に取り上げ、その後の学習に活かせるようになっている。</p> <p>④ 中学生の生活経験や発達段階といった実態を考慮し、柔軟に対応できるよう、内容の範囲や程度を適切に定めている。</p> <p>⑤ すでに学んだことの復習や、新出事項の学習をスムーズに行えるよう、随所に参照ページ番号を掲載している。また、学習指導要領の内容A・B・C・Dのそれぞれの内容を互いに関連づけて学習できるように工夫を施している。</p> <p>⑥ 技術を評価することの意義を理解し、主体的に活用する意欲につなげるため、互いに影響を及ぼし合う技術と社会的・環境的側面の関係についての学習が深められるように工夫され、「持続可能な社会」をつくるために必要な、技術を評価し活用できる能力や態度を育むことができるように配慮している。</p> <p>⑦ 「関連学習」として、各章や各節の導入で、小学校での学習事項や他教科（家庭分野を含む）との関連が一目でわかるように、関連する学習項目を示している。</p> <p>⑧ 特定の事象・事項・内容に偏らないようにし、技術を多面的に扱うように配慮しており、全体として調和のとれた内容になっている。</p> <p>⑨ 学習の進み具合に応じて取り組める「発展学習」があり、興味に合わせて取り組むことができるようになっている。また、習ったことのまとめができるように、各章の最後には、まとめと章末問題を掲載している。</p> <p>⑩ 「つくってみたい」と思うような製作題材を多く取り入れ、簡単な実習題材から製作に入ることで、基礎的・基本的技術が確実に身につけられるようになっている。また、基礎的・基本的な技術とともに、知識も確実に身につけることができるよう、それぞれの製作工程で用いる技術について、わかりやすく解説している。</p> <p>⑪ 各節の導入文では、生徒の生活との関連を踏まえながらそれぞれの節を学ぶ意義をわかりやすく簡潔な表現でまとめている。現代社会で用いられている技術について興味を持たせるため、日常生活を支える高度な技術についても紹介しており、そうした技術を体験的に理解できる実験も取り上げている。</p> <p>⑫ 複雑でつまづきやすい加工や作業では、コツや注意点を多数盛り込んでおり、製作意欲を持続させるように工夫されている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 各編のおわりの「学習のまとめ」を設定している。学習を振り返ったり、自己評価することができる。また、それぞれの章で、基礎・基本から応用・発展へと段階を踏んでいる。</p> <p>② 各内容の分量は、かたよらず適切である。</p> <p>③ 資料や実習例が多く、さまざまな指導計画に対応できるような工夫をしている。</p> <p>④ 学習内容を見開きで構成し見やすくしている。また、コーナーごとにページの端に色をつけ、目的のページを探しやすくしている。</p>	<p>①冒頭に「技術分野で何を学ぶか」というガイダンスにあたる章を設け、学習内容や学習の進め方をまとめ、中学校3年間で技術分野の学習が見通せるようになっている。また、各章においても学ぶことが見通せるような記述になっている。</p> <p>②実習と座学の内容をわかりやすく工夫して配分しており、各内容に大きな偏りがなく、分量も適切になっている。</p> <p>③生徒の実態や授業時数などの学校事情を考慮し、柔軟に対応できるよう、内容の範囲や程度、分量を適切に定めている。</p> <p>④製作のページでは、教科書を見つけていることができるよう、十分なページ数を割り、大きな写真を多数用いてすべての製作工程をていねいに追っている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③ 文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 常用漢字は漢字を使用するとともに、教育漢字以外の常用漢字はふりがなを付して使用している。また中学校で学習する常用漢字にも必ずふりがなを付けている。また、本文は「ですます調」を用いて中学生の発達段階に合った文章表現がされている。</p> <p>② ふりがなはゴシック体を用いており、読みやすい。</p> <p>③ 文字の印刷状態は良好で、写真などは鮮明である。各章のレイアウト（「目標」からスタートして・・・）をできるだけ統一しようとしている。ガイダンスや各編の冒頭では、生徒に興味を持たせる図版が用いられている</p>	<p>①導入・図・本文等のレイアウトが共通の書式で構成されている。特に、大きい写真を多数掲載し、中学生が教科書を見ながら実際につくることができるよう、すべての製作工程をていねいに説明し、見やすくわかりやすいレイアウトになっている。</p> <p>②文字の書体や大きさ、文字組などは適切で、重要な語句は太字で示し、中学生が自学・自習しやすい工夫がされている。</p> <p>③中学生の視点を取り入れた説明図版になっており、理解しやすいよう配慮されている。</p>

<p>発行者の略号</p>	<p>開隆堂</p>	
<p>書名</p>	<p>技術・家庭 技術分野</p>	
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実は図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるように配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いが適切であるか</p> <p>⑩生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得のために、製作、整備、操作、調理などの実習や、観察・実験、見学、調査・研究などの実践的・体験的な学習活動が、適切に取り上げられているか</p> <p>⑪生活と技術とのかかわりについて理解を深めるよう配慮されているか</p> <p>⑫進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるための学習活動や資料等が、適切に取り上げられているか</p>	<p>① 実践的・体験的活動や問題解決的な学習を通して、技術を適切に評価し活用する態度を育てている。</p> <p>② 「技術・家庭科の目標」及び「技術分野の目標」、「技術分野の内容」、「指導計画の作成と内容の取扱い」は、学習指導要領に準拠している。 また、各内容の範囲は、学習指導要領に適合して、授業時数などの学校事情や生徒の実態に対応できるように工夫されている。</p> <p>③ ガイドンスのページでは、日本の伝統技術や日本のものづくりの歴史を取り上げているほか、本文では「さまざまな加工と組立て」の中で、曲げわっぱや日本刀の鍛造などを取り上げるなど、生徒の関心を引き出そうとしている。</p> <p>④ 生徒の生活経験や発達段階及び授業時数などを十分考慮して範囲や程度が定められている。また、各内容の系統性も適切である。また、本文内容・課題・図表・写真などは、生徒の心身の発達段階に適応している。</p> <p>⑤ 各編末に「学習のまとめ」を設け、学習を振り返って復習することができる。</p> <p>⑥ 実習例は、基本となる実習から参考・応用的なものまで、生徒が関心と意欲をもって取り組めるような多様な例が扱われている。</p> <p>⑦ 各題材ともに、科学的な芽を育てる配慮が十分にされていて、適切である。</p> <p>⑧ 人権や道徳的教育との関連が図られ、細かな配慮をした取扱いになっている。</p> <p>⑨ 基礎・基本の習得から応用・発展的な学習へと系統的に展開されている。</p> <p>⑩ 実践的・体験的な学習活動を通して、自ら課題を設定して解決を図る力を身につけることができるように工夫されている。</p> <p>⑪ 生徒が学習した内容を生活に生かせるように、「学習のまとめ」に「生活に生かそう」という項目を設けている。</p> <p>⑫ 生徒が主体的な学習が進められるように、学習活動を促すさまざまな工夫をマークなどで提示して、わかりやすくしている。</p>	
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 各内容は「導入」→「基礎学習」→「展開」→「まとめ・評価」の順で系統的・発展的にまとめられている。また、各学習項目は、導入課題を設定し生徒が問題意識を持って自ら解決しようとする能力を養うように構成されている。</p> <p>② 全体として、内容の範囲・程度・選択・扱いは適切で、分量や内容の取り扱い、表記・表現などに工夫が見られる。</p> <p>③ 安全教育や環境教育、伝統文化、科学的視点、情報モラルなどを、それぞれ個々の学習場面と関連づけて取り上げている。</p> <p>④ 「学習の進め方」のページで技術の学習方法を知り、各内容では内容全体の「学習の流れ」が分かるように工夫されている。また、「作業の流れ」や「進め方」が俯瞰できるページがあり、学習の見通しがつけやすい。とともに応用・発展的内容は、「参考」「ウォッチング」「発展」などによって弾力的に指導できるよう工夫されている。 ・レイアウトは、見開きを有効に活用しているのを見やすい構成になっている。 ・生徒の興味・関心に対して「発展」マークを付し、本文と関連づけて無理なく発展的な内容を配置している。</p>	
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 各内容は、本文、図・イラスト・写真など、いずれも正確で、分かりやすく記述されている。また、写真や図版は生徒目線のものが使用されている。</p> <p>② 重要な用語はゴシック体を用い、見やすく強調されている。</p> <p>③ 図やイラスト・写真は、本文内容の理解を助ける資料として工夫され、分量や大きさなどは適切である。</p>	

発行者の略号 書名	東書	教図
<p>内 容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いが適切であるか</p> <p>⑩生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得のために、製作、整備、操作、調理などの実習や、観察・実験、見学、調査・研究などの実践的・体験的な学習活動が、適切に取り上げられているか</p> <p>⑪生活と技術とのかかわりについて理解を深めるよう配慮されているか</p> <p>⑫進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるための学習活動や資料等が、適切に取り上げられているか</p>	<p>新しい技術・家庭 家庭分野</p> <p>① 自分の生活や学習の振り返りと、これからの生活を展望するまとめ方がされている。</p> <p>② 「進んで生活を工夫して創造する能力と実践的な態度を育てる」に関連して「チェック」などで、生活に直結している内容が具体的に提示されている。</p> <p>③ 「言語活動」においては、選択「生活の課題と実践」の中で、実践のまとめや発表の仕方について扱われている。章末に「伝統文化」のマーク付きでまとめて載っている。和服については、衣服の構成の比較として扱われている。</p> <p>④ 小学校の学習を振り返り、中学校3年間の学習の見通しが持てるようなガイダンス内容が盛り込まれている。</p> <p>⑤ 小学校の基礎縫い（玉結び、玉どめ）の振り返りが充実している。</p> <p>⑥ 食生活では食糧自給率、フードマイレージ、QRコード、バランスガイド、持続可能な社会、伝統野菜などが載っている。特に食糧自給率についてのグラフは見やすい。住生活では災害への備え、特に地震対策についてふれている。</p> <p>⑦ 「関連」及び「リンク」のマークで他教科等との関わりをあらわしている。</p> <p>⑧ 「よりよい食生活を目指して」のページでは「調べてみてわかったこと」といった見解が載っている。</p> <p>⑨ 特に食文化については、郷土料理を取り上げている。</p> <p>⑩ 「基礎技能」では野菜のいろいろな切り方がわかりやすい。実習例では肉、魚、野菜といった食材別に扱われている。発展的な学習の内容にお弁当がふれられている。実験では、食生活のゆで時間による青菜の変化、環境の消費電力を調べることについて扱われている。</p> <p>⑪ 献立を考える手順の説明は少ないが、実習例として書き込み式の献立作成のページがある。</p> <p>⑫ 環境の内容では、循環型の社会を目指した内容が多い。</p>	<p>技術・家庭 家庭分野</p> <p>① 小学校の頃の自分を振り返り、中学校では各学年ごと目標、振り返りをして将来の自分を意識する内容が設けられている。</p> <p>② 「進んで生活を工夫し、創造する能力と実践的な態度を育てること」に関連して「やってみよう」「考えよう」「調べよう」など家庭や地域生活の中で活用できる内容が取り上げられている。</p> <p>③ 「言語活動」においては、各内容のはじめの「Q」や選択「生活の課題と実践」の中で、まとめ方や発表の仕方が扱われている。「伝統文化」については各章においてそれぞれ取りあげているほか、巻頭の折り込みページや「発展」でも扱われている。和服については、浴衣の着用が実習として載っている。</p> <p>④ 小学校の振り返りをしながら、中学校3年間の学習の見通しを持たせるような書き込み式の構成になっている。</p> <p>⑤ 小学校の基礎縫い(玉結び、玉どめ)の振り返りが充実しており、理解しやすい。</p> <p>⑥ 食生活ではリスク分析、トレーサビリティ、食糧自給率、フードマイレージ、着火、突沸、はしの使い方、マナーなどが載っている。特に食糧自給率についてのグラフは見やすく、話し合いの題材として扱いやすい。住生活では、家庭内で起こる事故、及び自然災害についての扱いが具体的、実践的である。</p> <p>⑦ 他教科と関連して扱える内容は多い。</p> <p>⑧ おおむね適切である。</p> <p>⑨ 特に食文化については、郷土料理だけでなく、雑煮を詳しく扱っている。</p> <p>⑩ 「調理の基礎」では、野菜の切り方が実物大の写真とともに載っており、わかりやすい。実習例では主食、主菜、など献立の立て方にそって扱われている。お弁当として取り上げてはいないが、実習例の最初におにぎりが載っている。</p> <p>⑪ 献立を考える手順が詳しく載っており、参考例も多い。</p> <p>⑫ 環境の内容では、資料が豊富である。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 食・衣・住・家族・消費生活と環境の順で配置され、選択の内容「生活の課題と実践」が最後にまとめて配置されている。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p> <p>④ さくいんが細かく表示されており捜しやすい配慮がされている。表紙も明るく楽しそうなイメージを持たせる。</p>	<p>① 家族・食・衣・住・消費生活と環境の順で配置され、選択の内容「生活の課題と実践」は、それぞれの章末に配置されている。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p> <p>④ 見開きのページが多く見やすさを配慮している。表紙が比較的地味である。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 学習マークの説明が最初にされているので系統的に見ることができる。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p>	<p>① マークの説明をまとめて行ってはいないが、見やすい工夫がされている。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p>

発行者の略号	開隆堂	
書名	技術・家庭 家庭分野	
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いが適切であるか</p> <p>⑩生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得のために、製作、整備、操作、調理などの実習や、観察・実験、見学、調査・研究などの実践的・体験的な学習活動が、適切に取り上げられているか</p> <p>⑪生活と技術とのかかわりについて理解を深めるよう配慮されているか</p> <p>⑫進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるための学習活動や資料等が、適切に取り上げられているか</p>	<p>① 小学校家庭科で学習した内容を踏まえ、これからの自分の未来に向かう発展的な題材が扱われている。</p> <p>② 「進んで生活を工夫し、創造する能力と実践的な態度を育てること」に関連して「やってみよう」「話し合ってみよう」「考えてみよう」など、学んだことを活用する学習が取り上げられている。</p> <p>③ 「言語活動」については「話し合ってみよう」などの項目が特に多く掲載されている。「伝統文化」については写真等も多く載っている。浴衣については、衣服の構成の比較として扱われている。</p> <p>④ 小学校の学習を振り返り、中学校3年間を見通したガイダンス内容が「家庭分野を見通す」でまとめられている。</p> <p>⑤ 小学校の基礎縫い（玉結び、玉どめ）の振り返りが扱われている。</p> <p>⑥ 食生活では食糧自給率、フードマイレージ、フェアトレード、バランスガイド、などが載っている。住生活では、災害への備え、特に地震対策について具体的、実践的である。</p> <p>⑦ 「リンク」の表示で示されている。</p> <p>⑧ おおむね適切である。</p> <p>⑨ 特に食文化に関しては、郷土料理だけでなく、伝統的な正月料理（おせち料理、雑煮）の資料が載っている。</p> <p>⑩ 「調理の基本」では、きゅうりのいろいろな切り方についてわかりやすく扱われている。実習例では肉、魚、野菜といった食材別に扱われている。発展的な内容でお弁当や配膳とマナーなどが詳しく扱われている。実習では1食分としての献立の手順や電子レンジの特徴などが扱われている。実験項目として、住生活で地域の騒音について扱われている。</p> <p>⑪ 献立の立て方についてふれている。</p> <p>⑫ 環境の内容では、エネルギー、水など環境全般についてふれている。</p>	
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 家族・食・衣・住・消費生活と環境の順で配置され、選択の内容「生活の課題と実践」が最後にまとめて配置されている。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p> <p>④ 写真の量が多く、表紙も季節感あふれる明るさを感じられる。</p>	
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 学習マークの説明が最初にされているので系統的に見ることができる。</p> <p>② 概ね適切である。</p> <p>③ 概ね適切である。</p>	

<p>発行者の略号</p>	<p>東書</p>	<p>開隆堂</p>
<p>書名</p>	<p>NEW HORIZON</p>	<p>SUNSHINE</p>
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ生徒が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」についての言語活動をバランスよく配置し、コミュニケーション能力の基礎を養えるように工夫されているか</p> <p>⑪入門期では、小学校で扱った音声や表現などを取り入れるなど、小学校における外国語活動との関連に留意した構成となっているか</p> <p>⑫世界の文化や暮らしなど、国際理解を深めることにつながる興味・関心を、引き出し育てる内容が適切に取り上げられているか</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 「積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成」に関連した題材や課題が取り上げられている。</p> <p>③ 学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動」に関連した課題が設定されている。</p> <p>④ 字の大きさ、挿絵や写真の数、英文の量など、発達段階を考慮し工夫されている。</p> <p>⑤ 各 UNIT で Plus のページが設定されており、既習内容を繰り返し学習できるようになっている。</p> <p>⑥ フェアトレードなど、社会状況を反映した内容が豊富に取り上げられており、生徒が興味関心を持ち、主体的に学習をしやすい。</p> <p>⑦ 2年では社会科、3年では理科など、各教科に関連した教材や題材が取り上げられている。</p> <p>⑧ 特に無いと思われる。</p> <p>⑨ Multi Plus のページで、生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容が取り扱われている。</p> <p>⑩ プラスのページで、総合的な英語表現力を、活動を通して養えるように工夫されている。</p> <p>⑪ 入門期では、小学校での活動を振り返り、音と文字との関連について取り上げられている。</p> <p>⑫ 世界の文化や暮らしに加え、科学技術・環境問題や歴史上の著名人など多岐にわたる内容が取り扱われ、国際理解を深めることにつながる興味・関心をひきだし育てる内容が豊富に取り上げられている。</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 「聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎」に関連した題材や課題が取り入れられている。</p> <p>③ 学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育」に関連した課題が設定されている。</p> <p>④ 字の大きさ、挿絵や写真の数、英文の量など、発達段階を考慮し工夫されている。</p> <p>⑤ 各ページ毎に「聞くこと」「話すこと」「書くこと」の練習が設定されており、既習内容を繰り返し学習できるようになっている。</p> <p>⑥ 5Rs やクリーンエネルギーなど、社会状況を反映した内容が豊富に取り上げられており、生徒が興味関心を持ち、主体的に学習をしやすい。</p> <p>⑦ 1年では社会科、2年では国語科、3年では理科など、各教科に関連した教材や題材が取り上げられている。</p> <p>⑧ 特に無いと思われる。</p> <p>⑨ Program で行った準備活動をもとに、My Project で、生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容が取り扱われている。</p> <p>⑩ Program では4技能の総合的な活動をし、Power-up シリーズでは各技能を集中的に学習するように工夫されている。</p> <p>⑪ 入門期では、外国語活動で培った話す力や聞く力を確かめられる教材が取り上げられている。</p> <p>⑫ 世界の文化や暮らしに加え、科学技術・環境問題や歴史上の著名人など多岐にわたる内容が取り扱われ、国際理解を深めることにつながる興味・関心をひきだし育てる内容が豊富に取り上げられている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 文法や言語活動が3年間を踏まえて系統的、段階的に配慮されている</p> <p>② 分量と配分は、無理のない程度に設定されている。</p> <p>③ 適切に指導できる分量であると思われる。</p> <p>④ 体裁はB5で、「この教科書は再生紙・植物油インキを使用しています。」「この教科書はカラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています。」と表記されている。</p>	<p>① 文法や言語活動が3年間を踏まえて系統的、段階的に配慮されている。</p> <p>② 分量と配分は、無理のない程度に設定されている。</p> <p>③ 適切に指導できる分量であると思われる。</p> <p>④ 体裁はA B判で「この教科書は環境に配慮した用紙やインキを使用しています。」と表記されている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 4技能の活動がそれぞれの記号で示されている。表現活動に用いる単語などが記号や四角囲みで整理されている。</p> <p>② 1年の入門期は、大きく見やすい文字になっているなど、分かりやすく工夫されている。</p> <p>③ 適切である。</p>	<p>① キャラクターの吹き出しによりワンポイントアドバイスが示されている。4技能の活動がそれぞれの記号で示され、日本語による表記が加えられている。</p> <p>② 1年の入門期は、大きく見やすい文字になっているなど、分かりやすく工夫されている。</p> <p>③ 適切である。</p>

発行者の略号	学図	三省堂
書名	TOTAL ENGLISH	NEW CROWN
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いは適切であるか</p> <p>⑩「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」についての言語活動をバランスよく配置し、コミュニケーション能力の基礎を養えるように工夫されているか</p> <p>⑪入門期では、小学校で扱った音声や表現などを取り入れるなど、小学校における外国語活動との関連に留意した構成となっているか</p> <p>⑫世界の文化や暮らしなど、国際理解を深めることにつながる興味・関心を、引き出し育てる内容が適切に取り上げられているか</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 「積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成」に関連した題材や課題が取り上げられている。</p> <p>③ 学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化」に関連した課題が設定されている。</p> <p>④ 字の大きさ、挿絵や写真の数、英文の量など、発達段階を考慮し工夫されている。</p> <p>⑤ 各ページに「聞くこと」「話すこと」の練習が設定されており、既習内容を繰り返し学習できるようになっている。</p> <p>⑥ 3Rsなどの環境問題やブータンの国際貢献など、社会状況を反映した内容が豊富に取り上げられており、生徒が興味関心を持ち、主体的に学習をしやすい。</p> <p>⑦ 1年では家庭科、2年では美術科、3年では理科など、各教科に関連した教材や題材が取り上げられている。</p> <p>⑧ 特に無いと思われる。</p> <p>⑨ チAPTER毎の扉のページに明示されているように、レッスンと各コーナーをCHAPTERにまとめ、各CHAPTERにあるプロジェクトのページで、生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容が取り扱われている。</p> <p>⑩ レッスン毎のレビューのページで、4技能の活動がバランス良く配置され、コミュニケーション能力の基礎を養えるように工夫されている。</p> <p>⑪ 入門期では、小学校での活動の復習として、音声とイラストを一致する活動が設定されている。</p> <p>⑫ 世界の文化や暮らしに加え、科学技術・環境問題や歴史上の著名人など多岐にわたる内容が取り扱われ、国際理解を深めることにつながる興味・関心をひきだし育てる内容が豊富に取り上げられている。</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 「聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎」に関連した題材や課題が取り入れられている。</p> <p>③ 学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化」に関連した課題が設定されている。</p> <p>④ 字の大きさ、挿絵や写真の数、英文の量など、発達段階を考慮し工夫されている。</p> <p>⑤ 各ページ毎に「聞くこと」「話すこと」「書くこと」の練習が設定されており、既習内容を繰り返し学習できるようになっている。</p> <p>⑥ 福祉や食育など、社会状況を反映した内容が豊富に取り上げられており、生徒が興味関心を持ち、主体的に学習をしやすい。</p> <p>⑦ 1年では保健体育科、2年では理科、3年では家庭科など、各教科に関連した教材や題材が取り上げられている。</p> <p>⑧ 特に無いと思われる。</p> <p>⑨ GETで学び、USEで活用した内容を統合的に扱うMini projectで、生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容を取り扱うことができる。</p> <p>⑩ 1年の入門期から4技能が扱われ、それ以降はドリルやプラクティスで繰り返し練習する機会が設けられている。</p> <p>⑪ Lesson 3までは、小学校の外国語活動での学習を振り返ることが出来るように構成されている。</p> <p>⑫ 世界の文化や暮らしに加え、科学技術・環境問題や歴史上の著名人など多岐にわたる内容が取り扱われ、国際理解を深めることにつながる興味・関心をひきだし育てる内容が豊富に取り上げられている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 文法や言語活動が3年間を踏まえて系統的、段階的に配慮されている。</p> <p>② 分量と配分は、無理のない程度に設定されている。</p> <p>③ 適切に指導できる分量であると思われる。</p> <p>④ 体裁はB5判で、「この教科書は、色覚の個人差を問わず、出来るだけ多くの人に見やすいように配慮して作成しました。NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構(CUDO)の認証を取得する予定です。」「この教科書は環境に配慮した紙と大豆油インキを使用しています。」と表記されている。</p>	<p>① 文法や言語活動が3年間を踏まえて系統的、段階的に配慮されている。</p> <p>② 分量と配分は、無理のない程度に設定されている。</p> <p>③ 適切に指導できる分量であると思われる。</p> <p>④ 体裁はB5判で、「この教科書は、カラーユニバーサルデザインに配慮して編集しています。また、環境にやさしい用紙と植物油インキを使用しています。」と表記されている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① ペアやグループなど活動グループの大きさが記号によって示されている。聞く活動では三種類の記号を用いて聞き取りのポイントが示されている。</p> <p>② 1年の入門期は、大きく見やすい文字になっているなど、分かりやすく工夫されている。</p> <p>③ 適切である。</p>	<p>① 練習問題の中には発展問題が組み込まれており、記号によって示されている。4技能の活動はそれぞれの記号で示されている。</p> <p>② 1年の入門期は、大きく見やすい文字になっているなど、分かりやすく工夫されている。</p> <p>③ 適切である。</p>

発行者の略号	教出	光村
書名	ONE WORLD	NEW COLUMBUS
<p>内容</p> <p>①教育基本法、学校教育法に新たに規定された内容（教育の目標など）を踏まえているか</p> <p>②学習指導要領の教科の目標を踏まえているか</p> <p>③学習指導要領における改善事項（言語活動、伝統や文化に関する教育、体験活動等）の充実を図られているか</p> <p>④生徒の発達段階に即して適切であるか</p> <p>⑤既習内容を定着させるため繰り返し学習させる内容は充実しているか</p> <p>⑥社会的状況を反映した題材を取り上げ児童が興味を持って学習できるよう配慮されているか</p> <p>⑦他教科との関連は必要に応じて取り上げられているか</p> <p>⑧一面的な見解だけを取り上げているところはないか</p> <p>⑨生徒の理解や習熟の程度に応じた発展的な学習の内容の取り扱いが適切であるか</p> <p>⑩「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」についての言語活動をバランスよく配置し、コミュニケーション能力の基礎を養えるように工夫されているか</p> <p>⑪入門期では、小学校で扱った音声や表現などを取り入れるなど、小学校における外国語活動との関連に留意した構成となっているか</p> <p>⑫世界の文化や暮らしなど、国際理解を深めることにつながる興味・関心を、引き出し育てる内容が適切に取り上げられているか</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 「積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成」に関連した題材や課題が取り上げられている。</p> <p>③ 学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「体験活動」に関連した課題が設定されている。</p> <p>④ 字の大きさ、英文の量など、発達段階を考慮し工夫されている。</p> <p>⑤ 各ページ毎に「聞くこと」「話すこと」の練習が設定されており、既習内容を繰り返し学習できるようになっている。</p> <p>⑥ 国際貢献や食育など、社会状況を反映した内容が豊富に取り上げられており、生徒が興味関心を持ち、主体的に学習しやすい。</p> <p>⑦ 1年では社会科、2年では技術科、3年では理科など、各教科に関連した教材や題材が取り上げられている。</p> <p>⑧ 特に無いと思われる。</p> <p>⑨ Project のページで、習熟の程度に応じた発展的な学習の内容が取り扱われている。</p> <p>⑩ Task のページで、4技能をバランス良く学習できるように工夫されている。</p> <p>⑪ イラストを用いて、小学校で音声として学習した英単語を、再度学習できる課題が設定されている。</p> <p>⑫ 世界の文化や暮らしに加え、科学技術・環境問題や歴史上の著名人など多岐にわたる内容が取り扱われ、国際理解を深めることにつながる興味・関心をひきだし育てる内容が豊富に取り上げられている。</p>	<p>① 概ね内容を踏まえている。</p> <p>② 「聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎」に関連した題材や課題が取り入れられている。</p> <p>③ 学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化」に関連した課題が設定されている。</p> <p>④ 発達段階を考慮し工夫されている。</p> <p>⑤ 各 Unit 毎に Activity が設定されている。</p> <p>⑥ セラピードッグなどの福祉分野など、社会状況を反映した内容が豊富に取り上げられており、生徒が興味関心を持ち、主体的に学習しやすい。</p> <p>⑦ 1年では国語科、2年では技術科、3年では社会科など、各教科に関連した教材や題材が取り上げられている。</p> <p>⑧ 特に無いと思われる。</p> <p>⑨ Small Goal のページで、習熟の程度に応じた発展的な学習の内容が取り扱われている。</p> <p>⑩ Activity や Task のページで、4技能をバランス良く学習できるように工夫されている。</p> <p>⑪ 入門期では、英語の音と文字を結びつける活動が設定されている。</p> <p>⑫ 国際理解を深めることにつながる興味・関心をひきだし育てる内容が取り上げられている。</p>
<p>構成・分量・装丁</p> <p>①内容が全体として系統的・発展的に組織・配列されているか</p> <p>②各内容の分量とその配分は適切であるか</p> <p>③標準の授業時数で指導できる分量か</p> <p>④体裁がよく、生徒が使いやすいように配慮されているか</p>	<p>① 文法や言語活動が3年間を踏まえて系統的、段階的に配慮されている。</p> <p>② 分量と配分は、無理のない程度に設定されている。</p> <p>③ 適切に指導できる分量であると思われる。</p> <p>④体裁はB5判で、「この教科書はカラーユニバーサルデザインに配慮して、見やすいカラーデザインになっています。また、環境にやさしい再生紙と大豆油インキを使用しています。」と表記されている。</p>	<p>① 文法や言語活動が3年間を踏まえて系統的、段階的に配慮されている</p> <p>② 分量と配分は、無理のない程度に設定されている。</p> <p>③ 適切に指導できる分量であると思われる。</p> <p>④ B5判で、「この教科書は環境に配慮した紙、植物油インキを使用しています。」と表記されている。</p>
<p>表記・表現</p> <p>①文章表現や漢字、かなづかい、用語、記号、計量単位、図版などの使用は適切であるか</p> <p>②文字の大きさ・字間・行間・書体は適切であるか</p> <p>③文章・図版などの割付けは適切であるか</p>	<p>① 重要構文や文法・音声・綴りの注意事項は、それぞれの記号で示されている。キャラクターの吹き出しによりワンポイントアドバイスが示されている。</p> <p>② 1年の入門期は、大きく見やすい文字になっているなど、分かりやすく工夫されている。</p> <p>③ 適切である。</p>	<p>① 4技能の活動はそれぞれの記号で示されている。日本語と英語の音声の違いなど、発音のポイントを示すのに、複数の記号が使い分けられている。</p> <p>② 1年の入門期は、大きく見やすい文字になっているなど、分かりやすく工夫されている。</p> <p>③ 適切である。</p>

意見箱集計 6月17日（金）～7月6日（水） 太字は○肯定意見、斜線字は×否定意見

月日	教科	教科書会社名	内 容	
6月20日	国語	三省堂	資料編が分冊としてあり、本編とあわせて内容的にとても豊かで良い。教材を教員が選択して使える点、とてもすばらしいと思う。	教職員 B
6月20日	国語	東京書籍	なぜか小田原ではこれが採用されていたが、教材も魅力的でなくとても使いにくかった。小田原の教員でこの教科書が良いという意見は聞いたことがない。なぜこれが選ばれたか疑問である。選んだ人と出版社の癒着でもあったのではないかとの声まで上がっている。	教職員 B
7月5日	国語		全体にカラー刷りで子どもたちが楽しく学習に取り組めると思います、私にも小学4年生の子どもがおりますが、楽しく勉強しています。国語を通して本を読む楽しみと大切さを学んで欲しいと思います。	地域住民 b
6月24日	歴史	育鵬社	第二次世界大戦中、日米開戦のきっかけとなったハル・ノートについて他の本は触れていなかった。他の教科書は教育基本法第2条第1号で、生徒が知識を拡充させる機会を奪っている。今の政治が直面しているチベット問題について記載があるのは非常に良い。民族クレンジングの歴史は今日の世界の戦争の本質だと思います。北朝鮮による拉致について他の教科書は書いてなく、生徒の知る権利を侵害しています。インターネットの普及で他の教科書が書いてある「日本軍の侵略」と言う記述は否定されています。育鵬社の教科書の使用を希望します。日本が原子爆弾を投下されたことから今の核の問題が始まりました。	地域住民 (KYさん)
6月20日	歴史	育鵬社	歴史読本としては読みやすい。他社教科書と比べると新たな人物エピソードがある。ただし戦争時代に対し『自存自衛』と強調し過ぎ、一方的歴史観を押し付けられる。写真イラスト人物伝が多く取り上げられている	地域住民 D
6月24日	歴史	育鵬社	沖縄戦における「集団自決」に日本軍が関与していた事実を記述しないのは、大江氏の「沖縄ノート」を否定するものである。 「神話」の神武天皇を初代天皇と記述。天皇中心の日本を描こうとする意図が見え見え。これは子どもたちの歴史観を大きく歪める。	地域住民 K
6月24日	歴史	育鵬社	自由社の教科書とほぼ同様で、本書の内容は平和主義からズレている。	地域住民 M
6月28日	歴史	育鵬社	自由社の教科書と同様。基本的な人権、国民主権などの扱いがきちんとされていない。	地域住民 O
6月28日	歴史	育鵬社	一番良い教科書です。	地域住民 P
6月30日	歴史	育鵬社	神話に見る国の誕生物語は要らない。 大東亜戦争と記述するのは問題である。 他国に例を見ない徹底した戦争を放棄…この部分を丁寧に記述は良いがその後の記述は必要なし。 「国民とともに歩んだ昭和天皇」…これは戦争責任のこともあり疑問を持つ人が多いのではないかとこの見出しは削除すべき。	地域住民 S
6月30日	歴史	育鵬社	大東亜戦争、日の丸・君が代など時代錯誤なことばかり強調している	地域住民 T
7月1日	歴史	育鵬社	自由社の教科書と同様に外国籍住民の不要な考えを持ってしまう恐れがあります。正しい歴史認識で教育をしてください。この教科書を使うことに大反対です。	地域住民 W
7月1日	歴史	育鵬社	近代の部分では、日本の戦争の扱いが不十分で不正確であり、この教科書で子どもを学ばせることはできないというのが実感です。たとえば、P216の「アジア独立への希望」、P217「日本の占領とアジア諸国」の中の「～多くの犠牲者がができました」などという記述はまるで他人事と受け止めてしまいます。また、P223の「特攻隊員の思い」は戦争の犠牲者である特攻隊の美化につながりかねません。	地域住民 Y
7月4日	歴史	育鵬社	沖縄戦における「集団自決」に日本軍が関与していた事実を記述しないのは、大江氏の「沖縄ノート」を否定するものである。 「神話」の神武天皇を初代天皇と記述。天皇中心の日本を描こうとする意図が見え見え。 神話の神武天皇を初代天皇と記述している。天皇中心の日本を描こうとする意図が見え見えである。これは子どもたちの歴史観を大きく歪めるものである。	地域住民 Z
7月4日	歴史	育鵬社	韓国併合があたかも合法的に進められた旨かかれているが、事実と反する。 盧溝橋事件の事実と誤りがある。 この教科書は中学生に使わせてはいけない。	N J さん

7月5日	歴史	育鵬社	学びやすい、わかりやすい、弁口したくなる作りでした。その中でも書かれていることがどの教科よりも良かった。一番良かった。	小中学生の保護者D
7月5日	歴史	育鵬社	多くの人物が記述荒れているいく法者の教科書は好ましい。特に良いと思ったのは、小田原の偉人である「二宮尊徳」が取り上げられているからである。また、「朝鮮出兵」が他の教科書では「朝鮮戦略」となっている。育鵬社では「出兵」なのでよい。	小中学生の保護者E
7月5日	歴史	育鵬社	歴史上の重要人物がたくさん記述してある。偉人の生き方から学ぶことは多く夢を持って努力できるような人材育成に良いと思った。	地域住民 a
7月5日	歴史	育鵬社	北方領土や竹島の問題、日本と中国、北朝鮮、ロシアの問題など他の出版社に比べても事実をありのままに伝えていて、信頼できると思いました。他の出版社は、ロシアや中国などに遠慮しているようで、堂々と真正面から向かっていないところが気になりました。子どもたちに日本人として、堂々と胸を張って生きていって欲しいと思います。未来を担う子どもたちに希望を与える教育を望みます。	地域住民 b
7月5日	歴史	育鵬社	見やすくとでも良かったです。内容も正確に書かれていて、子どもたちに正しく伝わると思いました。	地域住民 c
7月6日	歴史	育鵬社	正しい歴史が書かれている。日本人としてここだけは書いて欲しいというところが的確に出されていて今までの自虐的考えがただされていて誇らしく思う。	地域住民 c
6月30日	歴史	育鵬社・自由社	子どもたちにこの教科書を選んで欲しい。なぜならこの教科書以外のものは、非常に偏った記述がありこんな考え方を子どもたちに教育されては、正しい判断のできる大人になれないからです。育鵬社の教科書は、客観的に公平な観点から書かれており、良い教科書である。また、日本を築いてきた人物についても多く取り上げており、先人の努力によって今の日本があることが学べることも好感が持てた。	小中学生の保護者、SHさん
6月24日	歴史	教育出版	人名の索引が現地標記となっているが、日本語標記で覚えてきた教職員にはなじめないと思う。(例 蒋介石→チャンチェシー) 213ページ…日中戦争と言う標記は宣戦布告が無いのだから当時説明されていたように、支那事変とすべき。	地域住民L
6月28日	歴史	教育出版	「読み解こう」のコーナーが非常に良い。小学校に登場した人物と新しく登場する人物を色分けしており、小学校との接続が図られている。	教職員E
6月24日	歴史	清水書院	195ページ…朝鮮の植民地化…日本が一方的に、弱者である朝鮮を支配したように書いている。日韓併合条約についての記述が無い。まるで暗殺者に理があるかのように書かれている。 194ページ…台湾は下関条約によって割譲されたのであって、清国も化外の地として領土であると思っていなかった島である。加害者として日本を印象づけようとしている。 郷土の先達である二宮尊徳翁のことが記述されていない。	地域住民L
6月28日	歴史	清水書院	日本国憲法は民間の改革的な意見が反映されていたこともあり、多くの国民にしじされた、と明記されており大変良い。	地域住民O
7月1日	歴史	自由社	アジアや近隣諸国の歴史の記述が間違っていると感じます。蔑視している内容が多く、自国中心の認識のみで教育することは反対です。絶対に自由社の教科書は使用しないでください。	地域住民W
7月1日	歴史	自由社	近代の部分では、戦争の扱いに好戦的あるいは日本の戦争を美化する記述があるのが気になります。たとえばP188～P189やP228～P229、P232～P233の部分。またP237の囲み「聖断の後の昭和天皇の発言」は天皇の戦争責任をあいまいにしてしまうのではないのか？この教科書で学んだ生徒は日本の戦争についての真実を知ることにはできないし、憲法の平和主義を身につけることができないとおもいます。	地域住民Y
7月4日	歴史	自由社	大東亜戦争と言う隠後は先の戦争の侵略性を隠すためのもの。 中国の排日運動などを「中国の抵抗」などとして、悪いのは中国と描いている。これでは日中友好はできない。 日露戦争を「生き残りをかけた戦争」としたり、韓国併合を良い面があると記述している。これでは韓国との友好交流はできない。	地域住民Z
7月4日	歴史	自由社	神話が歴史が始まるのでは、歴史教科書とは言えない。 大東亜戦争の用語を使いビルマ元首相の「白人支配からの離脱に貢献した」などと美化し、真実を語っていない。 この教科書を採用すべきではない。	NJさん

7月5日	歴史	自由社	小田原の偉人「二宮尊徳」が写真入りでわかりやすく説明してあったのがよかった。二宮尊徳は必須だと思う。	地域住民 a
7月1日	歴史	自由社・育鵬社	他社に比べアジアに対する標記が異なる部分が多いため、他社としっかりと比較していただき自由社と育鵬社の歴史教科書は採択しないようお願いします。	小中学生の保護者 C
7月1日	歴史	自由社・育鵬社	どちらの教科書も採択しないでください。	地域住民 V
7月1日	歴史	自由社・育鵬社	この2つの教科書は使用しないでください。	地域住民 X
7月5日	歴史・公民	自由社・育鵬社	<p>小3と小5の孫がおり、遅れほせながら教科書に関心をもちました。感想意見などは自分に対する心構えのつもりで書かせていただきます。“釈迦に説法”のようなこともあろうかと思いますがご容赦を。教科書の中から公民と歴史を見ました</p> <p>古今東西どこの国の人も時刻をいとおしむ気持ちの貴さはわかる。しかし度を過ぎるとこれまでの歴史が教えるように、不幸な戦争へつながりかねない。いまや世界は宇宙時代、時刻にこだわる時代から脱却しつつある。人も物も情報も想像以上の速さで地球を飛び回っている。疫病や校外のようなネガティブはこともあるが、これからの人類はこうしたグローバルな変化をポジティブに向けて進まなければならないでしょう。このようなときに新たに加わった教科書候補には国体の美化までして、国々と叫んでいると誤解を招きそうな箇所がかなりあります。</p> <p>過去2000年ぐらいの間に戦争観は変わった。人にしろ国にしろ風呂区で押さえ、自分の欲望を満たそうとする時代は超克されつつある。日本は先の大戦で膨大な犠牲を払い永久の戦争放棄を世界へ誓った。あれから60年余り経った今、日本国憲法は影になり日向になり世界の指針になりつつある。南アフリカでも南アメリカでも同じく戦争放棄を国是として栄える国が生まれはじめた。理想的過ぎもせず、非現実的でもない。ただ戦争はしないと宣言しながら、大国の軍事基地化を許し続けていたら、近隣諸国の不信感を招き、軍拡を唆すこととなる。確かに尖閣諸島、竹島、北方領土など近隣諸国との未解決な問題は抱えているが、時間をかけて話し合いで解くしかないでしょう。</p> <p>前述したとおり、温暖化にも疫病にも震災にも放射能にも国境はない。遠からず人類は食料、水その他の資源を河内会って大事に使わざるを得ない時期を迎えるであろう。人為的に作った国境などは消滅する方向こそ、人類の進む道であることを分かり合えるであろう。これらの諸条件は物理的制約からくる。高い倫理観がなければできないことではありません。</p> <p>以上は戦後の是までの教科書から自然に読み取れてきます、ところが、今回の新しい教科書には未来を担う人に誤解を与えてしまいそうな記述がいくつかありました。以下に記します。</p>	T S さん
7月5日	歴史・公民	自由社・育鵬社	<p>歴史教科書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由社P42～P45…神話と史実をはっきりと分けるべき。 ・育鵬社P46～P47…実在のあいまいな天皇名は書かないほうが良い。 ・自由社P179、育鵬社P167…たとえば『忠君』などの教育動語の問題点の記述が欲しい。 ・自由社P222～P231、育鵬社P206～P231…太平洋戦争までの動機が自衛のためだと誤解されるような記述が多い。満州事変から太平洋戦争にいたる軍の過ちを曖昧にしてしまう。 ・自由社P245、育鵬社P231…天皇の地位を維持するために新憲法を受け入れた、いわば押し付け憲法であると誤解を生む記述が目立つ。 <p>公民教科書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由社P52～P53、育鵬社P42～P43…日本国憲法の3原則（国民主権、基本的人権、平和主義）をはっきりと書いたことは正しいが、象徴天皇の記述が憲法3原則の記述より多いのはどうかと思う。 ・自由社P72～P73、育鵬社P49～P50…平和主義を疑わせるような記述や写真は改めたほうがよい。 <p>「省」の字は元来「はぶく」意味の文字であり、自衛を本務にするのであるから「防衛庁」でよかったはず。そこをさらに「防衛軍」に変えたらいいよ平和主義への不信感を深めてしまう。警察予備隊防災班にすべきであろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由社P146～P147、育鵬社P158～P161…国旗国歌も改良案を提示し、それだけを国民投票で決めたらどうだろう。強制しないとしていた国旗国歌をいつしか罰則まで設けて強いるのはどうしたことか。 	T S さん
7月5日	歴史	全般に	登場人物が少なすぎる。一番多い教科書と一番少ない教科書は2倍もの差がある。高校生の歴史は格段と難しくなるので、中学生ではなるべく多くの人名と概略には触れておいたほうが良いと思う	小中学生の保護者 E
6月17日	歴史	育鵬社	<p>子どもに使わせたくない教科書</p> <p>中学生に対し神話を大きく取り上げすぎ。これでは、事実との混同もありうる。</p> <p>歴史をなぜ学ぶか？という観点 一憲法の3本柱一 が、歴史の教訓として導かれるというのではなく、ただただと書いている感じがある。</p>	地域住民 A
6月20日	歴史 公民	育鵬社	自由社の教科書とほぼ同様である。採用しないでほしいと強く要求する	地域住民 C
6月20日	歴史	育鵬社	バランスよく記述され、わかりやすい内容になっている。	地域住民 E

6月21日	歴史	育鵬社	P20 「縄文時代の生活のようす(想像図)」→屋外に炉を作って煮炊きしているがこの時代の炉は竪穴住居の内部に作られていたはず。 朝鮮併合について、耕作地を追われた農民や同化政策、日本への反感などを本文ではなく(注)に小さく載せるという扱いはこだけでないが問題である。 第5章のリードに、戦艦大和の写真や説明があり、イラストで女性らしき子に「持てる能力を発揮できずに海に沈んだのね」と言わせているなど一体何を考えているのかと言いたい。 戦後の日本国憲法について「戦力を持たないと定めたことなど他国に例を見ないもの」と述べ、戦争放棄、国民主権、基本的人権の尊重を「三大原則の構成部分と呼ぶ」と(注)に書くだけで、新憲法の誕生の意味を非常に軽視している。 この教科書も全体的に自由社と同じで、子どもたちにふさわしくないと思います。	地域住民F
6月21日	歴史	育鵬社	日本の侵略戦争を美化正当化し、日本国憲法を敵視し、紛争を軍事力で解決する立場で書かれている。満州国について「王道楽土」「五族協和」をスローガンに掲げる満州国となっていますが、日本軍が作った傀儡国家と言うのが歴史学上明らかになっている。 南京大虐殺...外務省も軍の行為によって多数の犠牲者が出た、と認めています。それを本文外の注で、犠牲があたかも戦闘の巻き添えとなったかのような扱いとなっている。	地域住民G
6月30日	歴史	育鵬社	「国民と歩んだ昭和天皇」…天皇を美化した記述が多く、戦争責任の記述がない。	地域住民R
6月21日	歴史	教育出版	関東大震災後の朝鮮人虐殺、皇民化政策、3・1独立運動など、日本人なら知っておくべき植民地政策が系統的に取り上げられている。アジアの隣人とどのように仲良く暮らしていくかは、今後の日本の青少年に課せられた課題だと思うがこの教科書はその力を育てる上で大きな力を発揮すると思われる。 「琉球王国とアイヌ民族」「琉球王国と薩摩藩」「アイヌ民族と松前藩」など日本の民族問題について理解を深める上で大変勉強になる。自分は“この教科書で学びたかった”というのが素直な感想である。	地域住民H
6月17日	歴史	自由社	子どもに使わせたくない教科書 P232アジアの国々から西欧の国々を追い払い熱狂的な支援を日本が受けたような書き方は間違いである。独立を援助したかのような書き方も間違いである。 P25昭和天皇に2ページも割いて称えているが、むしろ戦争責任のほうが真実。日米安保条約において苦しめられている沖縄の人々、日本の独立を脅かす日米安保条約の実態などにも触れることが重要。 P250にわずかに触れるだけでは、現在の日本の主権侵害と米軍基地による暮らし破壊の事実は伝わらない。	地域住民A
6月20日	歴史	自由社	日本人を褒め称える記事が多い。読んでいて「日本人ってすごいな」と思わず感じてしまった。しかしよく読むとそれは一外国人の感想であり、特に教科書に取り上げなくても良いものであった。これからの国際社会に通じる子どもを育成するのに「日本人はすごいと外国人に思われている」ことを強調すると。不要なトラブルを招くのではないかと危惧する。そのためにページ数が多くなったのか。	教職員C
6月20日	歴史	自由社	P97の日本地図→東北震災地が水没しているのは悪い冗談でしょうか？(ネットにも誤字間違いなどたくさん出てました) P230大東亜戦争(太平洋戦争)→()に入れるのは逆です。 P42神話→昔、絵本で見たが教科書に載ると子どもは事実と間違える。 P188日露戦争→戦争中の大本営発表みたい。このようなことが後に太平洋戦争の悲劇につながる事が示されていないのは同じ過ちを繰り返す恐れある。 P237天皇の発言→現在ではマッカーサーの本に書かれた天皇についての証言も政治的判断で実際とは異なる、ということが明らかになっているようです。つまり、国体護持を天皇は最優先したことが今では通説なのにあえてここに載せる意図が不明。	地域住民B
6月20日	歴史 公民	自由社	天皇の扱いが多く、戦争の記述にしてもアジア解放のような書き方がしてあり、このような教科書で教えられるとアジアの国々の人々と仲良くなれなくなってしまう。また、日本国憲法もGHQによって押し付けられたような記述になっており、正しくない。	地域住民C
6月20日	歴史	自由社	歴史知識、基礎的内容の確認 親切。 写真が鮮明、見やすい。2つの世界大戦についてひとつの歴史観が強調され過ぎ。	地域住民D

6月21日	歴史	自由社	<p>P26 「今からおよそ400万年前、…打製石器を道具にしていた」→約200万年前の石器は確認されているが、400万年前の打製石器は未確認のはず。</p> <p>P31 「縄文時代には日本人のおだやかな性格が生まれ、……という説もある」→性格を決める根拠はなくこういう記述は歴史教科書としてふさわしくない。</p> <p>P44,P45 「国譲り神話と日本人」のオオクニヌシとアマテラスオオミカミの話を読むと当時は争わずに話し合いで国を統一したようにとらえてしまう。P43の「天孫降臨と神武天皇」の扱いなど、神話と史実を混同してしまう危険がある。</p> <p>P115 「朝鮮への出兵」とあるが、平和だった朝鮮に15万の兵を出したくさんの朝鮮の人々を殺し、王宮の文化財も破壊したのだから、他社のように「朝鮮侵略」と書くべき。</p> <p>P130のコラムで「武士道と忠義の観念」を取り上げ、赤穂事件から主君への忠義や公のために働くことを強調している。武士道や忠義を美化する取り上げ方は正しいのか？</p> <p>P239 「シベリア拘留」→日本政府が日本兵の処遇をソ連にゆだねたことも記述せず「捕虜を含む約60万人の日本人を連行し…」という書き方は、事実の記述としては相当不十分である。</p> <p>P240のコラム「世界が見た大東亜戦争」の日本の侵略を免罪し戦争を美化するような取り上げ方はひどすぎる。</p> <p>全体としてみると検証された史実が軽視され、天皇と神話、時の支配者や軍人を重視し、日清・日露からの戦争を誇り現憲法を精神をおろそかにする考え方が色濃く出ている。これでは子どもたちは歴史の見方を誤り、主権者意識が育てられないと思います。</p>	地域住民F
6月21日	歴史	自由社	<p>日本の侵略戦争を美化し正当化し、日本国憲法を敵視し、軍事力による紛争の解決という視点で書かれている。日本の侵略戦争を「自尊自衛」の戦争だったと描き「大東亜戦争」と当時の呼称のままの表現になっている。また日本の戦争目的を大東亜共栄圏の建設であったと強調、まったく歴史の検証に耐えられない内容となっている。側注にある「交戦権の否認(のちの9条)などが書かれており、国家の主体性を否定するもの…」という標記は憲法を攻撃する内容となっている。</p>	地域住民G
6月21日	歴史	自由社	<p>P191 「併合後におかれた朝鮮総督府は…」日本の植民地政策が朝鮮の発展に寄与したように書かれている。また、朝鮮の人民の抵抗の事実が明らかにされていない。このような記述を信じて育っていく子どもたちはアジアの人々から孤立せざるを得ないであろう。</p> <p>伊藤博文については、韓国朝鮮はもとより日本においても評価が分かれる人物である。P192P193のコラムは一方的な見方である。朝鮮侵略を素直に認め、隣国朝鮮韓国と友好関係を築いていくためには、このような記述は障害になるであろう。堂々とこのページを韓国朝鮮の人々に見せられるだろうか？</p>	地域住民H
6月24日	歴史	自由社	<p>大東亜戦争と言う用語は先の戦争の侵略性を隠すためのものである。</p> <p>日露戦争を「生き残りをかけた戦争」としたり、韓国併合を良い面があると記述。これでは韓国との友好関係はできない。</p> <p>中国の排日運動などを「中国の抵抗」などとし、悪いのは中国と描く。これでは日中友好ができない。</p>	地域住民K
6月24日	歴史	自由社	<p>P266戦争が起きたら国のために戦うか？という調査が出ているが、日本はそうならないために外交努力をし、戦わないと決めた。このような記述の意図が不明？？本書の内容は平和主義からズレている。</p>	地域住民M
6月28日	歴史	自由社	<p>日本国憲法はGHQに押し付けられ天皇の存続のためやむを得ず採用した、とあるが、日本人が戦争の重い体験の中から求めたものではないか。</p> <p>平和主義が最重要ポイントであるが、この教科書では平和主義(戦争放棄)が薄まっているという印象を受ける。</p>	地域住民O
6月29日	歴史	自由社	<p>「満州事変」…関東軍の行動力を支持する者が多く、陸軍には多額の支援金が寄せられた、との記述で侵略と言う記述がないのは問題である。これでは正しい史実が伝わらない。</p> <p>「韓国併合」…良い面がある、と記述。これでは、韓国を友好を保つには支障をきたす。</p>	地域住民R
6月30日	歴史	自由社	<p>韓国併合で、韓国に対してよいことばかりをやったように書かれているが、韓国の国民に対しての人権を無視した施策も記述すべきである。</p> <p>伊藤博文「日本と言う国家をおもう心」…美化しすぎ。</p> <p>関東大震災後の朝鮮の人々に対する迫害の記述がまったく無い。</p> <p>大東亜戦争という表記でなく太平洋戦争と表記すべきである。</p>	地域住民S
6月30日	歴史	自由社	<p>天皇の記述ばかりである。</p>	地域住民T
6月30日	歴史	自由社・育鵬社	<p>両者の教科書には記述が多少の違いがありますが、太平洋戦争を大東亜戦争と記し、自存自衛のための戦争東南アジアの独立に寄与したごとくに記述し、先の日本の侵略戦争を美化し正当化する内容になっていて、教科書として不適である。</p> <p>大日本帝国憲法をアジアで最初の近代的憲法などと記述する一方、国民主権を保障した現在の憲法の成立過程をGHQから押し付けられたものとして記述しつつ『象徴天皇』の行為として昭和天皇を特別扱いした写真ページなどを挿入して、天皇中心の体制を美化している。天皇主権を正当化する特異な歴史観が貫かれており、高箇所として不適切である。</p>	地域住民U

6月20日	歴史	清水書院	歴史的流れを整理されているが史資料が見にくい。教師の技量が必要。あらゆる分野にもれなく記述されている普遍的で使いやすい。	地域住民D
6月20日	歴史	清水書院	P237アジア太平洋は日本においてもアメリカにおいても歴史的名称ではありません。 P239注1 朝鮮や台湾での教育は日本の協力があつたために70%まで普及したのであって、日本の統治する前は一般人への学校教育はなかった。	地域住民E
6月20日	歴史	帝国書院	公害問題をもっと具体的に。	地域住民D
6月28日	歴史	東京書籍	AB版のおかげで、資料性が高い。 「インターネット」や「図書館活用」の記述が充実している。 年表に東日本大震災の記述がないが…。	教職員E
6月28日	歴史	東京書籍	絶対探採しないでいただきたい。	地域住民P
7月5日	歴史	東京書籍	悪いほうで気になりました。書かれ方に少々……。使わないでください。育鵬社の中身と比べて見てください。	小中学生の保護者D
6月20日	公民	育鵬社	日本国憲法の天皇の象徴的存在が多く紙面。「憲法改正が今論議が必要」と強調し過ぎ。経済問題の取組が弱い。	地域住民D
6月24日	公民	育鵬社	基本的人権に「公共の福祉」を対立させ、人権尊重より国家の利益を優先させる記述になっている。原子力発電の利点を挙げることに必死で、福島第一原発の事故やこれから広がるであろう不安に対応する記述となっていない。	地域住民K
6月27日	公民	育鵬社	日本国憲法の基本原則の中で、9条に関連して憲法改正の手続きを誘導しているかのような記述があり、問題ではないか？	地域住民N
6月28日	公民	育鵬社	今回の震災で日本の国民性のすばらしさが全世界に発信されました。今までの教科書は日本人が他国にどのようにひどいことをしたか、という自虐的なものが多かったです。しかし、本当の日本人は、今回の震災でも明らかになったように、他を愛し、平等の精神の持ち主です。そのことをこの教科書は改めて教えてくれると思います。日本を愛するのは日本人だけです。子どもたちに教えてあげたいです。	地域住民Q
6月30日	公民	育鵬社	全体を通じて天皇の記述が非常に多く、美化されている。 自衛隊に対する記述が肯定的。これでいいのだろうか？ 原子力発電について、利点ばかりで、問題点についての記述がほとんど無い。	地域住民S
7月1日	公民	育鵬社	P139大阪府の財政再建について、すべて肯定的に評価した記述になっているが、職員の給与削減などによる負の側面が記述されていない。 労働基本権などの記述が少ない。それに引き換え国民の中でも意見が分かれる国旗国歌の強制を促すかのようにP161～P162と大きなスペースを割いている。 『累進課税』が問題であるかのような記述(P137)も不適切である。	地域住民Y
7月4日	公民	育鵬社	基本的人権に「公共の福祉」を対立させ、人権尊重より国家の利益を優先させる記述になっている。原子力発電の利点を挙げることに必死で、福島第一原発の事故やこれから広がるであろう不安に対応できる記述ではない。	地域住民Z
7月4日	公民	育鵬社	人権尊重より国家の利益を優先させる記述は憲法に反する。	NJさん
7月5日	公民	育鵬社	ページをめくりながら読みたい、知りたい、わかりたいと感じる教科書です。興味を惹くようによく考えられた作りになっていました。より良い社会をめざして学んでいきましょうという前向きな作りになっていると思います。こんな教科書で学びたかったなあ。	小中学生の保護者D
6月30日	公民	育鵬社・自由社	子どもたちにこの教科書を選んで欲しい。理由は「歴史教科書」で書いたことと同じ。	小中学生の保護者、SHさん
6月28日	公民	教育出版	エネルギー問題の記述はそこそこ。 グリーン電力で製造…興味深い。 震災については海外での日本の支援活動について記述してある。	教職員E
6月30日	公民	自由社	日本国憲法の改正問題にやたらとページを増やしている。各国の改正の動きなどを記述し、改正に向けてあおっている感じがする。同じように自衛隊に対する記述も肯定的。	地域住民S
7月1日	公民	自由社	憲法に基づいて主権者を育てていく教科書としてはきわめて不適切である。たとえばP60～P61の「天皇のお仕事」にこれほどのスペース(同様にP146～P147の国旗国歌もしかり…)を割いておきながら、労働者の権利に関する記述がごくわずかである。また、国民の中に大きな異論のある自衛隊や日米安保条約の扱いがまるで政府広報のように大変偏向していると思われる。	地域住民Y

7月4日	公民	自由社	「天皇のお仕事」など、天皇の記述に4ページも費やし、主権者はずっと天皇である錯覚をさせる。原発の事故は東日本大震災で指摘するものの、危険性や廃棄物など課題が多いことには触れていない。	地域住民Z
7月4日	公民	自由社	P72に「憲法改正を…」自衛隊をわが国の軍隊として位置づけるべきと言う主張があるなどの表現は護憲の考え方をあいまいにしてしまう。	NJさん
7月5日	公民	自由社	「もっと知りたい」のコーナーではとてもわかりやすいと思った。子どもでも大人でも家庭でいろいろ話が弾みそう。読みやすい教科書だと感じました。	小中学生の保護者D
6月30日	公民	自由社・育鵬社	公民という教科は、義務教育最後の子どもたちに主権者の1人としての憲法の3原則を学び、社会・経済を考える視点を考える大事な教科のひとつである。しかし、これらの教科書は特定の哲学に立ち、特殊な価値観を刷り込もうとしており、教科書とはいえないものといえる。したがって許せない教科書である。	小田原生まれのAKさん
6月30日	公民	自由社・育鵬社	日本国憲法のである3原則、国民主権・基本的人権の尊重・平和主義である。それなのに、侵略戦争であることが記述されていないのは大変な誤りである。この教科書は憲法改正へと誘導する教科書である。私は現行の憲法の平和的民主的条項を守り発展すべきと考え行動しています。憲法9条は世界の宝です。憲法を守り生かすべきです。神話は科学ではない。欽定憲法、現人神、治安維持法、近隣諸国との話し合い、平和外交、一致点で相違は棚上げ、一致点を見出すまで歴史的に調べる、話し合う。主権在民、国連とともに進むそうです。民主的改革。就職に役立たぬ自由社と育鵬社野教科書は採択しないで。賢い子どもを健康で文化とともに広く活躍できる基礎作りに、学校生活を学問と子ども習得するように。教師は忙しすぎる。ゆとりを与えてあげて欲しい。教師の増員を。29人以下学級の実現。教科書は教師が作るべきです。教育に政治的権力の介入をさせないこと。2社の教科書会社のようなものを全国に導入したら、それをテコに管理の強化につながるのではないかと危惧する。日の丸、君が代…心の裁判。教育委員会、知事…大阪府の橋本知事の例、関係者国民はどう思っていますか？	小田原生まれのAKさん
6月30日	公民	自由社・育鵬社	両者の公民教科書も表現に多少の違いはありますが、いずれの教科書も「押し付けられた憲法論」野立場で記述されていて、現在の憲法の3大原則である、国民主権、基本的人権、平和主義などを守ることを教える立場を放棄し、国民主権より天皇の役割を強調し、さらに基本的人権よりも国家や社会の秩序を優先する。平和主義に関しては、『憲法改正』の項目を設けて討論を求めるなど、特異な政治的立場で記述されている。また、国旗掲揚、国歌斉唱に関して起立などの比率比較をしているが、なぜ日本の場合低いのかなどの背景の記述が無い等、種々の問題で本質に対する不記述も多い。	地域住民U
6月17日	公民	育鵬社	子どもに使わせたくない教科書 P3の写真、上部に4枚の写真をあげ、中国やロシア、朝鮮など近隣諸国との対立をあおる感じは賛成できない。また、最大の問題である米軍基地などは取りあげてない。 P54男女共同参画の中の例の取り上げ方など、騎馬戦混合などは子どもたちの話し合いで決めさせるべきもので、わざわざ取り立てるものではない。古い考えの押し付けを感じる。 *教育的人権をしっかりと子どもたち根付かせる記述が無い。 *自衛隊や日米安保による武装が強調され戦争賛美の方向を感じる。	地域住民A
6月20日	公民	育鵬社	P37（第2章扉）の写真にびっくり。天皇の記事、写真が多くやはり主権在民との矛盾を感じる。P161の国家のエピソードなぜ、国旗、国家を歌わないのかと言う理由説明がない書き方は誤解のもと。あとは、自由社も育鵬社も大同小異。とにかく自由社、育鵬社両者はあまりにも偏っており子どもに与える教科書としては問題がありすぎると思う。	地域住民B
6月21日	公民	育鵬社	憲法9条について「第3、第4の解釈」として、自衛隊を憲法に違反しないとする立場、法制上は軍隊で無いとする立場を、災害派遣の写真をたくさん載せて紹介しているのは、子どもにそういう立場を押し付けるつもりなのだろうか。原発について「原子力発電では安全性の高い技術を確立し」「すでに3分の1をまかなっている」などの記述は、原発事故をふまえた今の状況を考えていない。歴史も公民も自由社、育鵬社のものは特異です。採択されませんように！	地域住民F
6月21日	公民	育鵬社	1969年、「学習指導要領」改訂時、国家忠誠を尽くす人間を育てようという戦前の「公民科」のような傾向が強まることを危惧しましたが、この教科書はまさに国家主義が全体に貫かれている。日本国憲法が押し付け憲法であるとする立場で、9条をはじめ憲法が日本国民への反省と世界平和の流れができたという歴史の事実をまったく無視している点は許せない。また、天皇が大元帥として帝国陸・海軍を統率して日本の侵略戦争を推し進めた事実をまったく欺いている記述となっている。	地域住民G

6月23日	公民	育鵬社	P54 “はきちがえられた男女共同参画”とP55 “家事は無償の労働か”の項目で、“男らしき女らしきを大切にしながら、それぞれの個性を磨き上げていくことが重要です” “家事はお金にならない仕事というよりお金では図れないほど大事な価値を持つ仕事だと言えます”と結論付けている。その論拠はトイレの男女同一色表示や家事労働をお金に換算した例を取り上げて都合の良い例のみを探し出して、ある主張の正しさを導く意図があり、悪質である。自分の子どもたちにはこのような教科書は使わせたくない。	地域住民J
6月29日	公民	育鵬社	1 ページに天皇の写真が3枚。これが国民主権を説明するページなのか疑問である。これでは国民主権よりも天皇の記述が多く問題である。	地域住民R
6月17日	公民	自由社	子どもに使わせたくない教科書 P46大日本帝国憲法の取り上げ方が、苦しんだ庶民の権利や暮らしとかけ離れているのに「立憲君主制の憲法として高く評価された」などと賞賛されているのはおかしい。これに比べて日本国憲法の記述は「GHQ押し付け」と書かれ、一般国民が戦争放棄など感動をもって受け入れたり、日本人の作成した憲法の趣旨が盛り込まれたことなど、無視されている。 P60からの天皇のお仕事の取り上げ方などこんなに必要か？「君が代」「国旗」のおしつけが現在人権無視で行なわれようとしている時なので不信を感じる。	地域住民A
6月20日	公民	自由社	憲法改正について、こんなに詳しく載せるのは、憲法改正の立場からであろうか？自衛隊と日米安保についてもあきらかに日本軍にする意図で書かれているのではないか。国民主権としながらも天皇についての内容が多いのも矛盾した感じで子どもはすっきり理解できないと思う。	地域住民B
6月20日	公民	自由社	愛国心が強調され過ぎている。家族愛や人類愛から生み出されるもの。	地域住民D
6月21日	公民	自由社	1969年、「学習指導要領」改訂時、国家忠誠を尽くす人間を育てようという戦前の「公民科」のような傾向が強まることを危惧しましたが、この教科書はまさに国家主義が全体に貫かれている。「公共の福祉」について国家や社会の秩序を混乱や崩壊に導くことのないように戒めるもの、とし基本的人権に対する制限を正当化するものです。また討論学習の項で論題の例の一つに「安全保障の方針に関して憲法9条を改正すべきである」と取り上げ、討論させようとしていることなど許せないことです。	地域住民G
6月21日	公民	自由社	日本国憲法をGHQの提示による「受諾する以外に余地のないもの」と表現している。しかし、現憲法は日本国民の反省と世界平和の流れによって作られたものではないか！教科「公民」の役割は主権者として正しく憲法を学ぶということにある。よって、憲法の成立について正しく伝えていないこの教科書は不適切であると考えます。 改憲に向けて意図的な誘導を感じる。P54, P55と2ページを使い「改正」について述べているが、今子どもたちに必要なことは主権者を育てるための現行憲法の正しい教育であるべき。 「天皇」についてP58～P61まで4ページも割いている。それに比べると「国民の権利」はわずかP62の16行のみ。しかも権利は「公共の福祉」と「国民の義務」によって制限されると同じくらいの比重で記述されている。これでは、3大原則の1本の柱「基本的人権の尊重」を子どもたちに教えることができず、主権者としての国民を育成する公民教育の目的を達成することができない。 P173「原子力発電」では、安全性の高い技術を確立し」とあるが、このたびの3・11で過去の安全神話は崩壊した事実に基づかない教科書を子どもたちに手渡すことはできない。	地域住民H
6月21日	公民	自由社	P72 平和主義は憲法の大原則であると思うが、ここには「それでいいのかが」唱えられていて、中学生に何を教えたいか疑問を感じました。「新型装備品」を載せる意味はなんのでしょうか？ P73 「ミニ知識」 大日本帝国憲法を持ち出し「兵役の義務があった」と紹介、変な感じです。他国の兵役義務を紹介したりして…兵役は普通のことと知らせたいのでしょうか？ P74 「もっと知りたい」 安全保障のところには憲法9条が取り上げられており「これはおかしい」という立場で書かれています。戦争はいやだ！と心底思っ憲法9条はできたと思いますが…？。さらに「自衛のための戦争は禁止していない」という見方もある、としていたり…。戦争への道もあるということを知りたいのでしょうか？以上感想です。	地域住民I
6月21日	公民	自由社	先生と生徒という教える人、教わる人と立場が分かれています。「誇れる日本、私たちが幸せになると同じように……世界のため、人類のため…」と豪語していて、怖い感じを受けました。	地域住民I
6月23日	公民	自由社	P26 “男女共同参画社会は、このような男女の違いを一切無視して男女を画一的に取り扱うことを目指すものではない” →これは、事実の大きな誤解がある。だれが「男女の違いを一切無視したのか？」だれが「男女を画一的に取り扱うことを目指したのか？」…一方的な見方である。	地域住民J
6月24日	公民	自由社	「天皇のお仕事」など、天皇の記述に4ページも費やし、主権者はずっと天皇である錯覚をさせる。原発の事故は東日本大震災で指摘するものの、危険性や廃棄物など課題が多いことには触れていない。	地域住民K

6月27日	公民	自由社	日本国憲法の国家像、憲法基本3原則（国民主権、平和主義、基本的人権の尊重）があるが、国民主権では天皇の記述や写真ばかりで天皇主権とってしまう。主権は国民か？天皇か？	地域住民N
6月29日	公民	自由社	「天皇のお仕事」では、天皇の写真が多く、主権は国民ではなく天皇にあると錯覚をしてしまう恐れがあるので問題である。	地域住民R
6月28日	公民	東京書籍	エネルギー問題の記述が充実している。 地震についての記述が少ない。	教職員E
6月21日	公民	日本文教出版	社会の働きに積極的に参画していく心構えを培って欲しい、とあり謙虚でいてしっかりと伝わってきました。 同じ公民の教科書を見比べてみて、違いを感じます。たとえば、「憲法」の紹介でも「兵役がある」と紹介するものもあれば、憲法のでき方を紹介するものもありました。公民という教科をどうして学ぶのか、何を学ぶのか、の出だしですらいろいろあると感じました。	地域住民I
7月5日	数学	東京書籍	計算の仕方や解説がわかりやすく丁寧だと思います。	地域住民b
7月5日	音楽	教育芸術	最後のページにあった「日本の伝統音楽の楽器編成」がわかりやすいと感じた。	地域住民a
6月24日	音楽	教育出版	教育出版社の2・3年下巻49ページに富水幼稚園の活動風景が掲載されている。身近な地域の事例を取り上げてくれてとてもうれしいですし、またこれを使う中学生が将来音楽関係の仕事に就いてもらえることを切に願っています。	小中学生の保護者A
6月24日	音楽	教育出版	私自身、小学校で教育出版が採用になって時点で中学校も教育出版になるのが無難であると考えている。その理由として、 ①小中で取り上げている曲の重複が少なくて済む。②教材の連携が図ることができる（鑑賞で、教育出版は小学校で“シェエラザード第1楽章”、中学校で“シェエラザード第2楽章”を扱っている。） 教育芸術社も今回創作活動が充実していて良いが、共通教材（夏の思い出など）や共通事項の扱いなど、全体的に比較すると教育出版に分があるように感じる。	教職員D
6月17日	音楽	教育出版	現行本までは、歌唱曲をはじめ、すべての点で「教芸」が良いと思っていましたが、今回比較すると、題材構成レイアウトなど「教出」のほうが使いやすいように思えました。「浜辺の歌」のページ等を見るとその差がわかると思います。ちなみに、教育出版2・3下P49の上の写真は、小田原の富水幼稚園の写真だと思います。地元の活動を取り上げてくれると助かります。	教職員A
7月6日	美術	開隆堂	レイアウトが適切であり、見て楽しい教科書である。2・3年上下が1冊になっていることも評価できる。残念な点は、技術的資料が他社と比べると劣る点であるが、純粋に教科書という点ではじゅうぶんな教科書である。	教職員G
7月6日	美術	日文	全体的にまとまっている写真などが小さい印象を受ける。後半の技術的な資料はバランスが取れており評価できる。	教職員G
7月6日	美術	光村	資料が充実している。神奈川の作品も多い。美術のイメージを広げよう。	小中学生の保護者F
7月6日	美術	光村図書	後半の技術的な資料は参考になり有益であるが、見開きページなどに意図的な表現があり生徒の発想力の妨げになると思われる。また、写真やレイアウトなどが一時代前のものの印象がある。	教職員G
7月5日	美術	未記入	工作の楽しみが伝わってくる内容で、私も工作したり絵を描いてみたいとなりました。子どもの好奇心を育て自由な発想と創造力、そして想像力で大きな心を育てて欲しいと思います。	地域住民b
7月6日	家庭科	開隆堂	今の学習指導要領にあって新しいものを取り入れていると思います。楽しく見られると思いますが、子どもによっては情報が読み取りにくい構成かもしれないと思います。でもイラストも多く良いです。	教職員F
7月6日	家庭科	教育図書	今の学習指導要領にあっていていると思います。すっきりとしていてポイントを抑えてあると思います。ただ文字数が多く感じられる子どももいるかもしれないですが、スッキリ感がいいです。	教職員F
7月6日	家庭科	東京書籍	昔ながらの教科書といった感じで慣れ親しんだ感がありますが、今の学習指導要領と違う気がします。	教職員F
6月28日	全教科		子どもが弱視です。先日新聞で教科書もカラーユニバーサルデザインになっている、と掲載されていたので展示会に来ました。そのように対応している教科書としていない教科書があるのがわかりました。ぜひともカラーユニバーサルデザインに対応している教科書を採用してください。採用理由としては些細なことかもしれませんが、弱視の子どもを持つ親としてはとても重要なことです。	小中学生の保護者B

意見用紙記入者数 50名（内訳 地域住民37名、小中学生の保護者6名、教職員7名）
 意見総数 123（内訳 歴史66＋公民41＝107 意見総数の87％が歴史と公民に対する意見）

国語	三省堂	肯定意見	1	否定意見	0
	東京書籍	肯定意見	0	否定意見	1
	国語全教科書	肯定意見	1	否定意見	0
歴史	自由社	肯定意見	2	否定意見	24
	育鵬社	肯定意見	12	否定意見	16
	教育出版	肯定意見	1	否定意見	2
	東京書籍	肯定意見	1	否定意見	2
	清水書院	肯定意見	2	否定意見	2
	帝国書院	肯定意見	0	否定意見	1
	全般				否定意見
公民	自由社	肯定意見	2	否定意見	17
	育鵬社	肯定意見	3	否定意見	15
	教育出版	肯定意見	1	否定意見	0
	東京書籍	肯定意見	1	否定意見	1
	日本文教	肯定意見	1	否定意見	0
数学	東京書籍	肯定意見	1	否定意見	0
音楽	教育出版	肯定意見	3	否定意見	0
	教育芸術	肯定意見	1	否定意見	0
美術	開隆堂	肯定意見	1	否定意見	0
	日本文教	肯定意見	1	否定意見	0
	光村図書	肯定意見	1	否定意見	1
家庭	開隆堂	肯定意見	1	否定意見	0
	教育出版	肯定意見	1	否定意見	0
	東京書籍	肯定意見	1	否定意見	0
全教科		その他意見	1	【弱視対応】	